

今後のまちづくりのための 町民アンケート調査結果報告書



令和6年4月
おいらせ町

目次

I	調査の概要	3
1	調査の概要	4
	(1) 調査目的	4
	(2) 調査対象及び調査方法	4
	(3) 配布数及び回収結果	4
2	本調査報告書の基本的な事項	5
	(1) 数値の基本的な取り扱いについて	5
	(2) 集計方法	5
	(3) 用語の省略	5
II	調査結果	6
1	回答者の属性	7
	(1) 性別	7
	(2) 年齢	7
	(3) 居住地区	8
	(4) オンライン回答の年齢	8
2	町全体や住まいの地域について	9
	(1) 町には長く住み続けられる魅力があると思うか	9
	(2) 適切な土地利用がなされているか	11
3	地域の環境について	13
4	保健・福祉・医療について	17
	(1) 心身ともに健康と感じているか	17
	(2) バランスの良い食事を意識しているか	19
	(3) 地域福祉活動に参加しているか	21
5	環境問題への取り組みについて	23
6	購買行動について	27
7	男女共同参画社会について	29
	(1) 男女の地位は平等になっているか	29
	(2) DV（ドメスティック・バイオレンス）という言葉を知っているか	31
8	学習活動・スポーツ活動について	35
	(1) 目的やテーマを持って学習活動をしているか	35
	(2) 日常的にスポーツ活動に取り組んでいるか	37
9	地域との関わりについて	39
10	防災について	41
11	協働のまちづくりについて	45
	(1) 町の計画や取り組みへの関心	45
	(2) まちづくり活動や行政活動への参加状況	47
	(3) 町民と行政の協働のまちづくりが進められているか	49
12	おいらせ町役場について	51
	(1) 町政情報で知りたい情報が得られているか	51
	(2) 町へのご意見・ご提案	56

I 調査の概要

1 調査の概要

(1) 調査目的

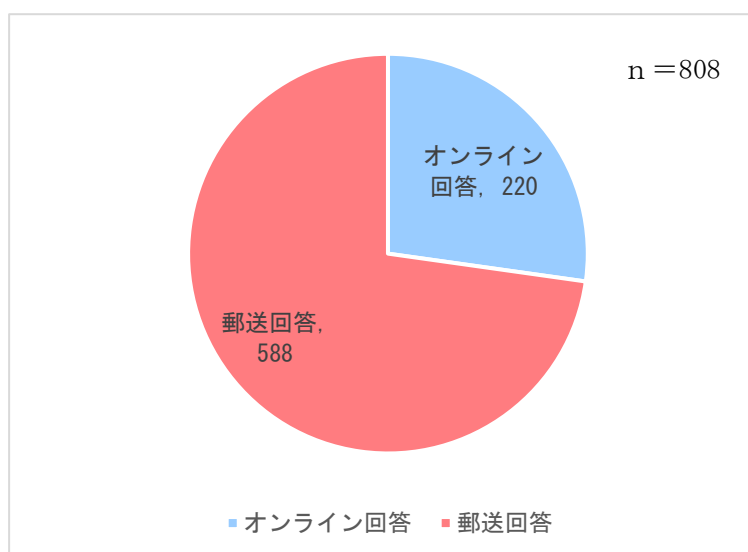
本調査は、おいらせ町まち・ひと・しごと創生総合戦略及びおいらせ町総合計画の進捗状況と住民ニーズを把握するために実施したものです。

(2) 調査対象及び調査方法

調査対象	18 歳以上の町民の中から無作為抽出
対象者数	2,000
調査方法	調査票の配布は郵送、回収は郵送及び電子申請・届出システムによるオンライン回答で集計した。
調査時期	令和 5 年 8～9 月
調査地域	おいらせ町全域

(3) 配布数及び回収結果

配布数	2,000
有効回収数	808 (内、郵送回答 588 オンライン回答 220)
有効回収率	40.4%



2 本調査報告書の基本的な事項

(1)数値の基本的な取り扱いについて

- ①比率はすべて百分率(%)で表し、小数点以下2位を四捨五入して算出しています。従って、合計が100%を上下する場合があります。
- ②質問の終わりに【複数回答】とある問は、1人の回答者が2つ以上の回答を出しても良い問であり、従って各回答の合計比率は100%を超える場合があります。
- ③基数となるべき実数は、“n=〇〇〇”として掲載し、各比率はnを100%として算出しています。

(2)集計方法

通常集計のほか、問ごとに性別、年齢(10～70歳以上)、居住地区(百石小学校区、甲洋小学校区、下田小学校区、木内々小学校区、木ノ下小学校区)でのクロス集計を行い、前回(令和3年度)の調査結果との比較等、細分化して現状を把握しています。

(3)用語の省略

次の言葉を一部省略して記載しています。

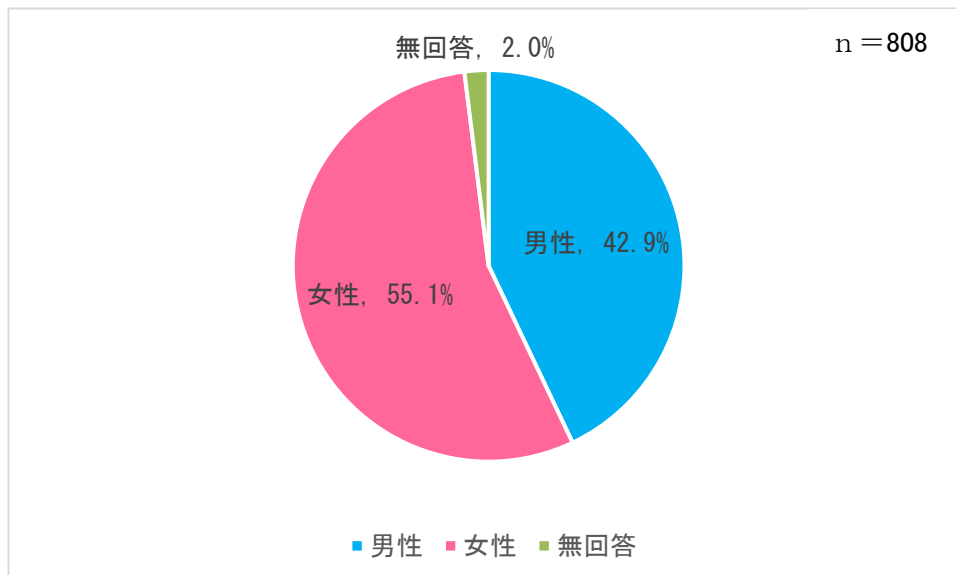
省略前	ページ内記載(省略後)
令和4年度	R4
令和3年度	R3
百石小学校区	百石小区
甲洋小学校区	甲洋小区
下田小学校区	下田小区
木内々小学校区	木内々小区
木ノ下小学校区	木ノ下小区

Ⅱ 調査結果

1 回答者の属性

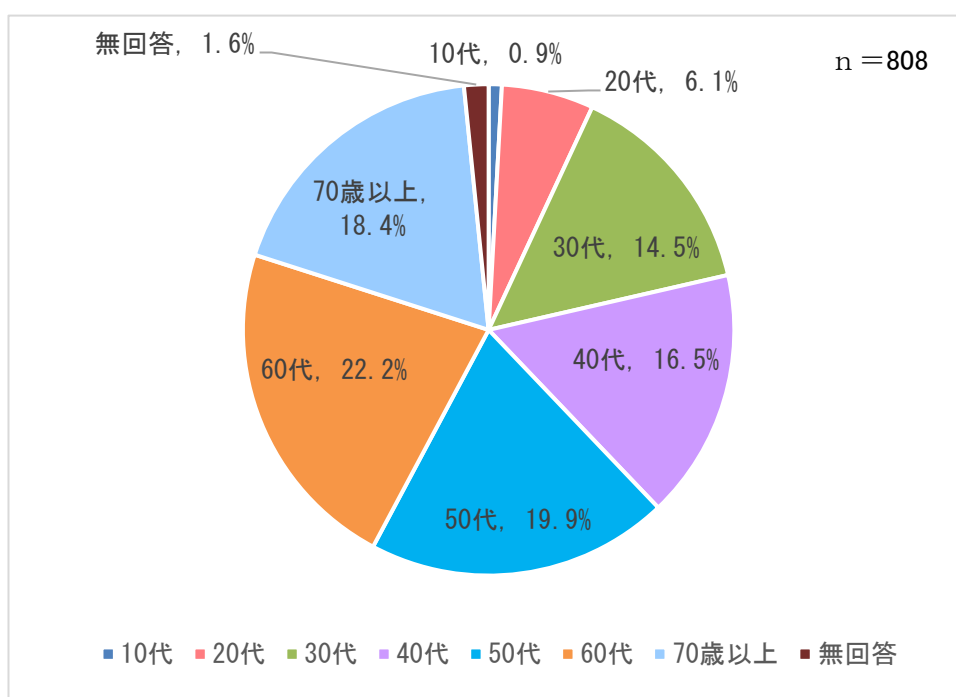
(1)性別

回答者の性別構成は、男性（347 人、42.9%）、女性（445 人、55.1%）となっています。（無回答：16 人、2.0%）



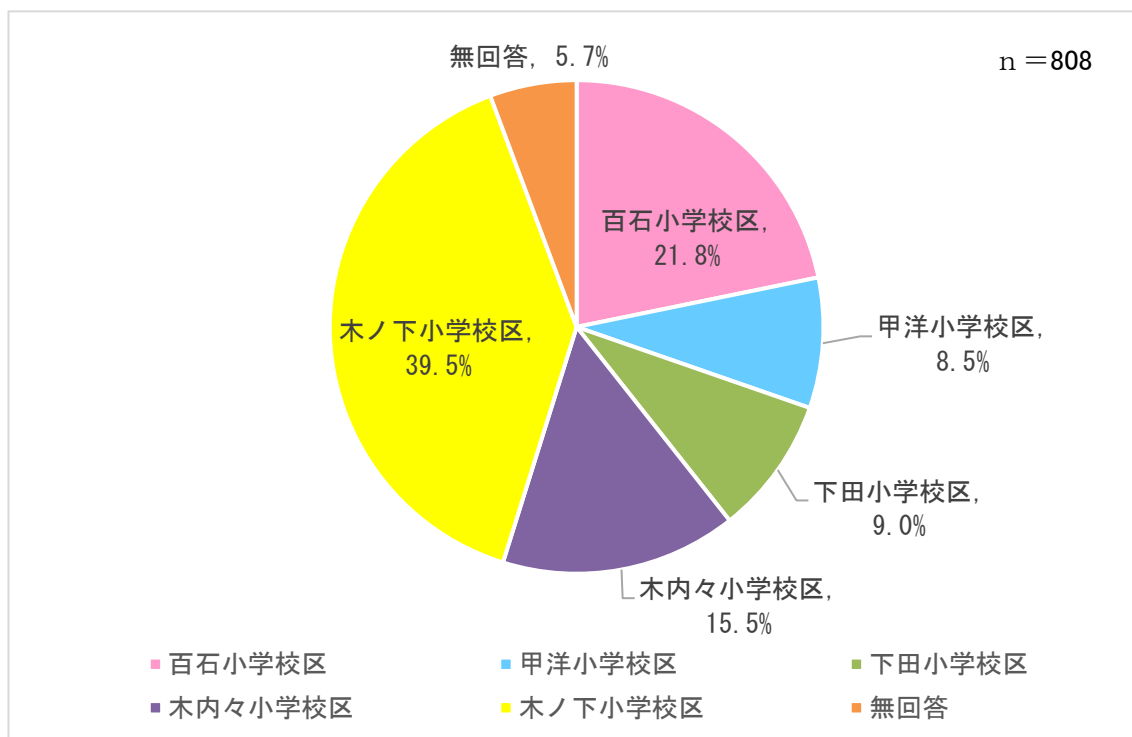
(2)年齢

回答者の年齢構成は、10代（7 人、0.9%）、20代（49 人、6.1%）、30代（117 人、14.5%）、40代（133 人、16.5%）、50代（161 人、19.9%）、60代（179 人、22.2%）、70歳以上（149 人、18.4%）となっています。（無回答：13 人、1.6%）



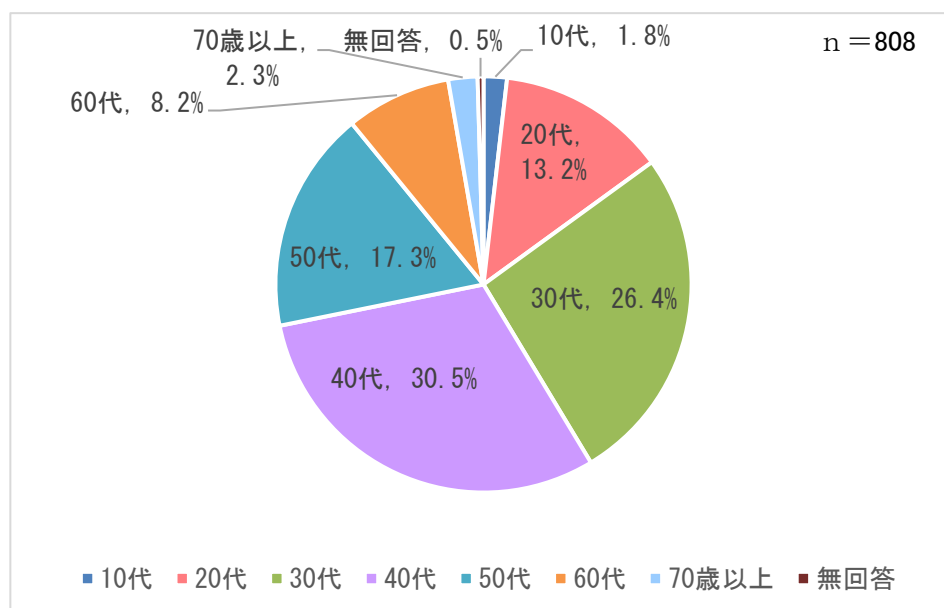
(3)居住地区

回答者の居住する小学校区は、百石小学校区 (176 人、21.8%)、甲洋小学校区 (69 人、8.5%)、下田小学校区 (73 人、9.0%)、木内々小学校区 (125 人、15.5%)、木ノ下小学校区 (319 人、39.5%)、となっています。(無回答 46 人 : 5.7%)



(4)オンライン回答の年齢

オンライン回答者の年齢構成は、10代 (4 人、1.8%)、20代 (29 人、13.2%)、30代 (58 人、26.4%)、40代 (67 人、30.5%)、50代 (38 人、17.3%)、60代 (18 人、8.2%)、70歳以上 (5 人、2.3%) となっています。(無回答 : 1 人、0.5%)



2 町全体や住まいの地域について

(1)町には長く住み続けられる魅力があると思うか

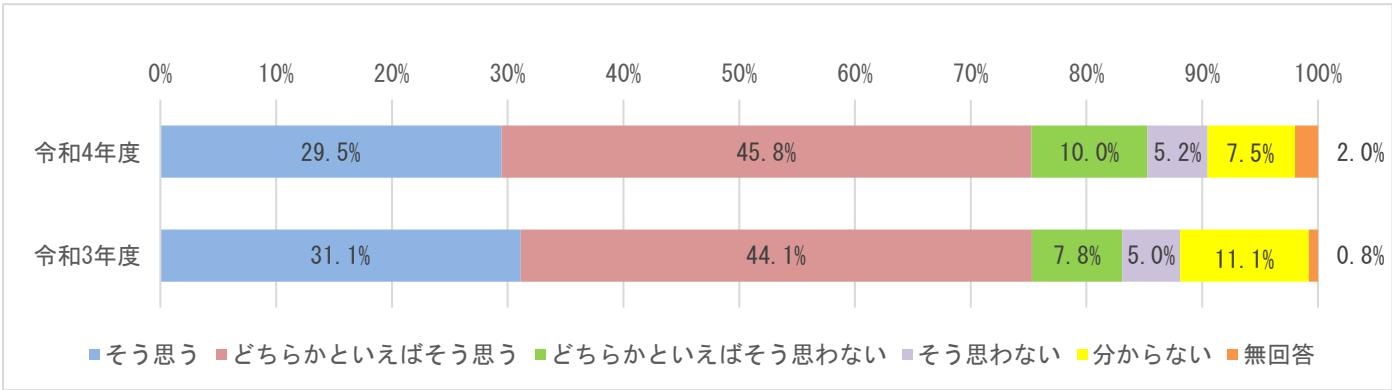
問 4) おいらせ町には、長く住み続けられる魅力があると思いますか。

“そう思う” が 75.3%、“そう思わない” は 15.2%。
※前回は “そう思う” が 75.2%、“そう思わない” は 12.8%。

「そう思う」「どちらかといえばそう思う」を合わせた “そう思う” が 75.3%、
「どちらかといえばそう思わない」「そう思わない」を合わせた “そう思わない” は 15.2%でした。

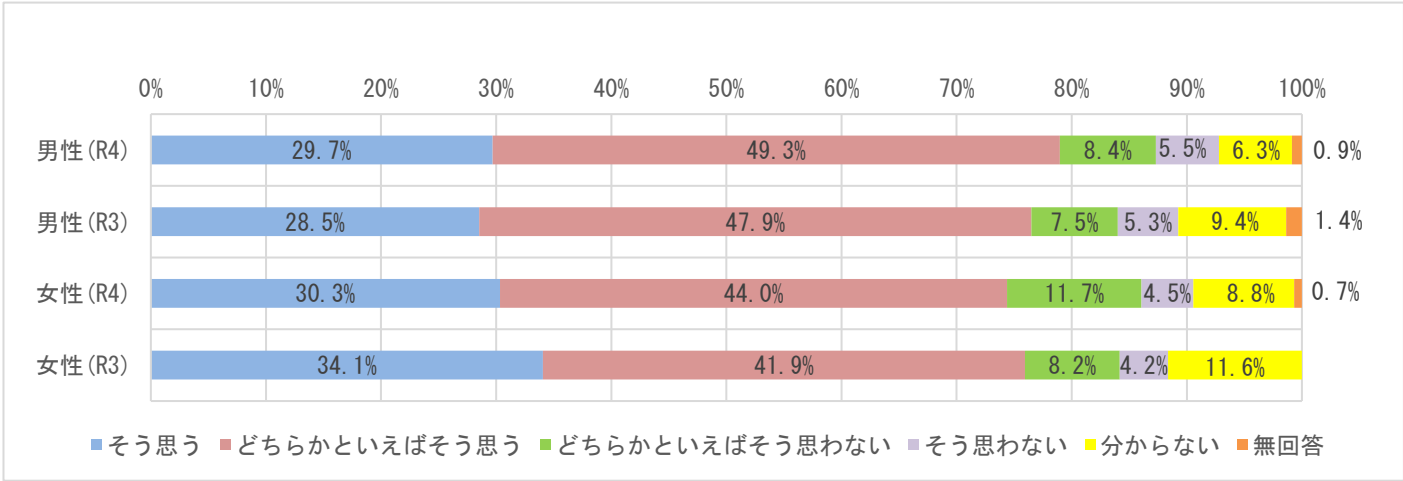
前回調査結果との比較	令和 4 年度 (%)	令和 3 年度 (%)
そう思う	29.5	31.1
どちらかといえばそう思う	45.8	44.1
どちらかといえばそう思わない	10.0	7.8
そう思わない	5.2	5.0
わからない	7.5	11.1
わからない	7.5	11.1

図表 1-1 町には長く住み続けられる魅力があると思うか（全体）



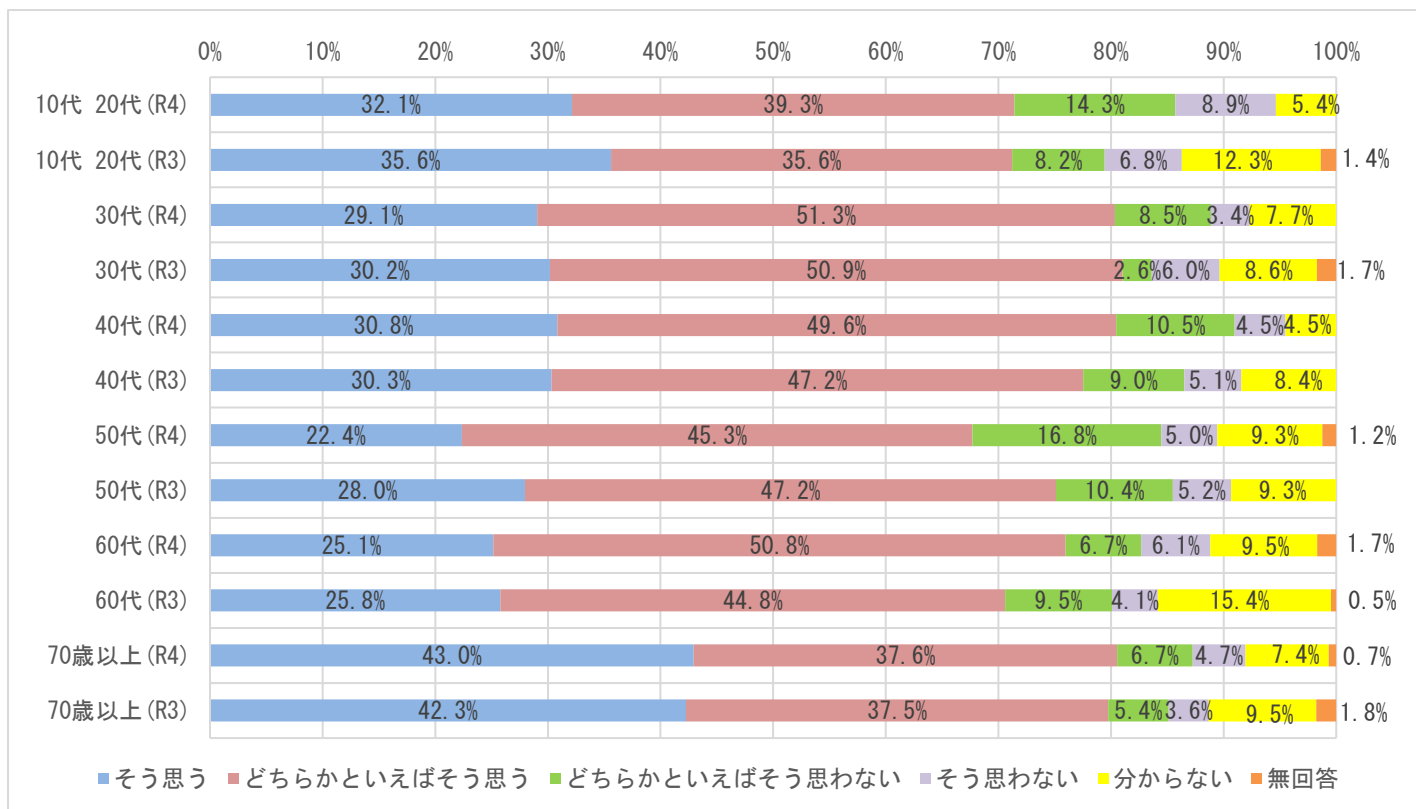
	令和 4 年度	令和 3 年度
n	808	961

図表 1-2 町には長く住み続けられる魅力があると思うか（性別）



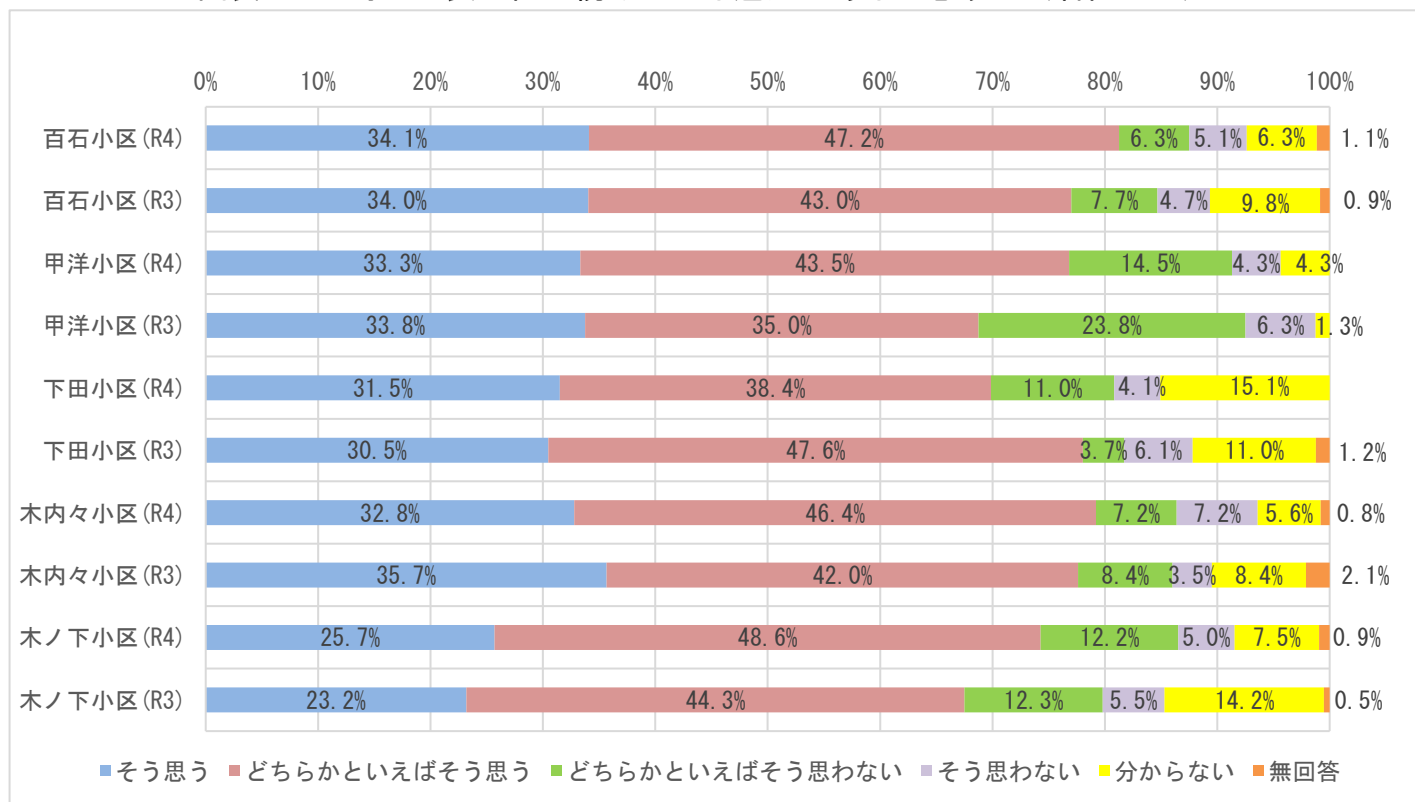
	男性 (R4)	男性 (R3)	女性 (R4)	女性 (R3)
n	347	438	445	499

図表 1-3 町には長く住み続けられる魅力があると思うか（年齢）



	10代 20代 (R4)	10代 20代 (R3)	30代 (R4)	30代 (R3)	40代 (R4)	40代 (R3)	50代 (R4)	50代 (R3)	60代 (R4)	60代 (R3)	70歳以上 (R4)	70歳以上 (R3)
n	56	73	117	116	133	178	161	193	179	221	149	168

図表 1-4 町には長く住み続けられる魅力があると思うか（居住地区）



	百石小区 (R4)	百石小区 (R3)	甲洋小区 (R4)	甲洋小区 (R3)	下田小区 (R4)	下田小区 (R3)	木内々小区 (R4)	木内々小区 (R3)	木ノ下小区 (R4)	木ノ下小区 (R3)
n	176	235	69	80	73	82	125	143	319	377

(2)適切な土地利用がなされているか

問 5) お住まいの地域は、適切な土地利用（良好なまちなみ）がなされていると思いますか。

“そう思う” が 53.3%、“そう思わない” は 36.1%。

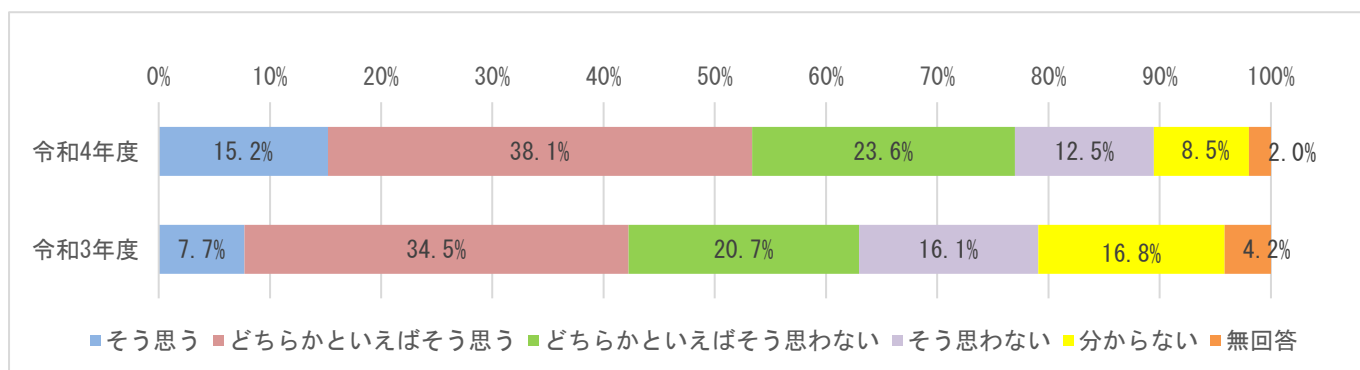
※前回は“そう思う” が 42.2%、“そう思わない” は 36.8%。

「そう思う」「どちらかといえばそう思う」を合わせた“そう思う”が 53.3%、

「どちらかといえばそう思わない」「そう思わない」を合わせた“そう思わない”は 36.1%でした。

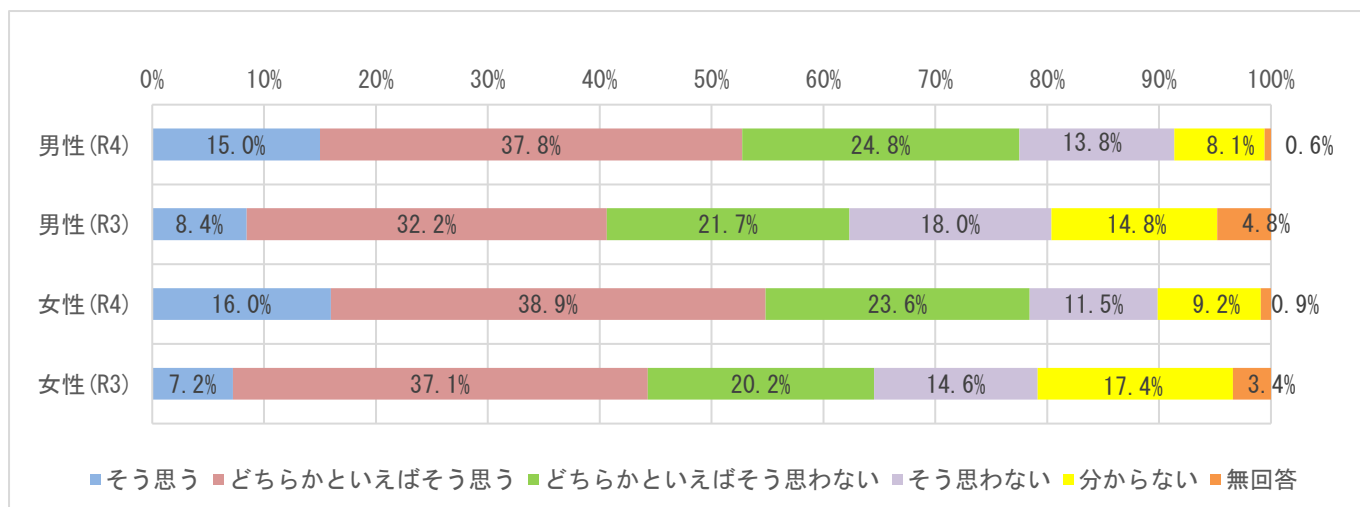
前回調査結果との比較	令和 4 年度 (%)	令和 3 年度 (%)
そう思う	15.2	7.7
どちらかといえばそう思う	38.1	34.5
どちらかといえばそう思わない	23.6	20.7
そう思わない	12.5	16.1
わからない	8.5	16.8
わからない	8.5	16.8

図表 2-1 適切な土地利用がなされているか（全体）



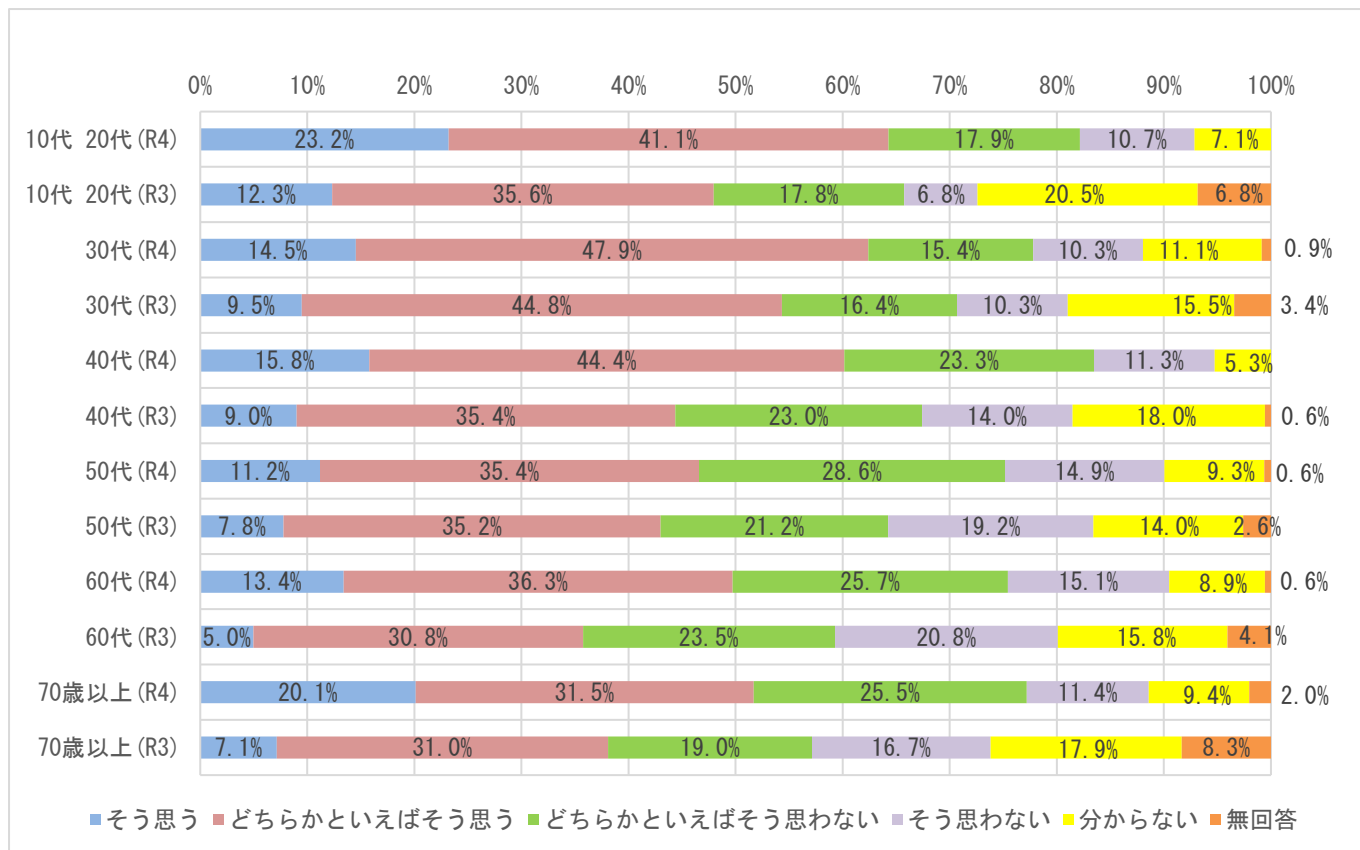
	令和 4 年度	令和 3 年度
n	808	961

図表 2-2 適切な土地利用がなされているか（性別）



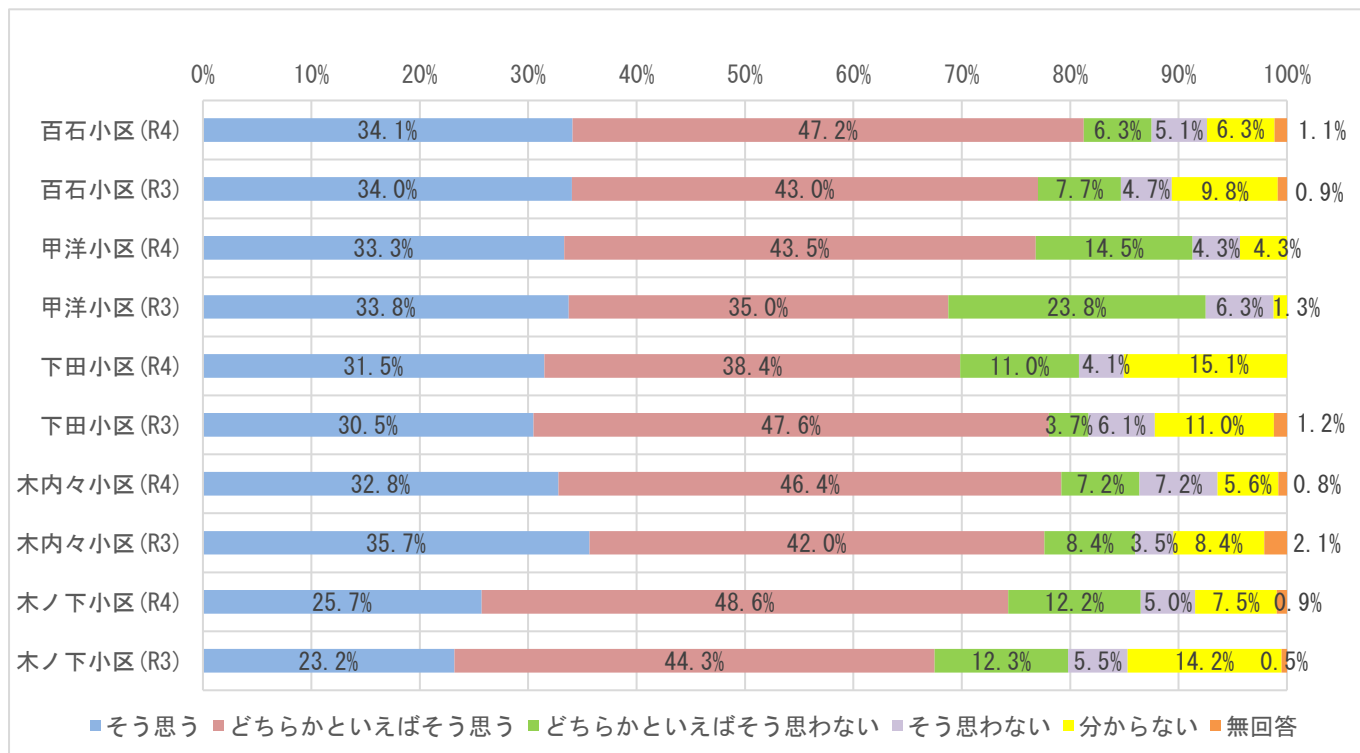
	男性 (R4)	男性 (R3)	女性 (R4)	女性 (R3)
n	347	438	445	499

図表 2-3 適切な土地利用がなされているか（年齢）



	10代 20代 (R4)	10代 20代 (R3)	30代 (R4)	30代 (R3)	40代 (R4)	40代 (R3)	50代 (R4)	50代 (R3)	60代 (R4)	60代 (R3)	70歳以上 (R4)	70歳以上 (R3)
n	56	73	117	116	133	178	161	193	179	221	149	168

図表 2-4 適切な土地利用がなされているか（居住地区）



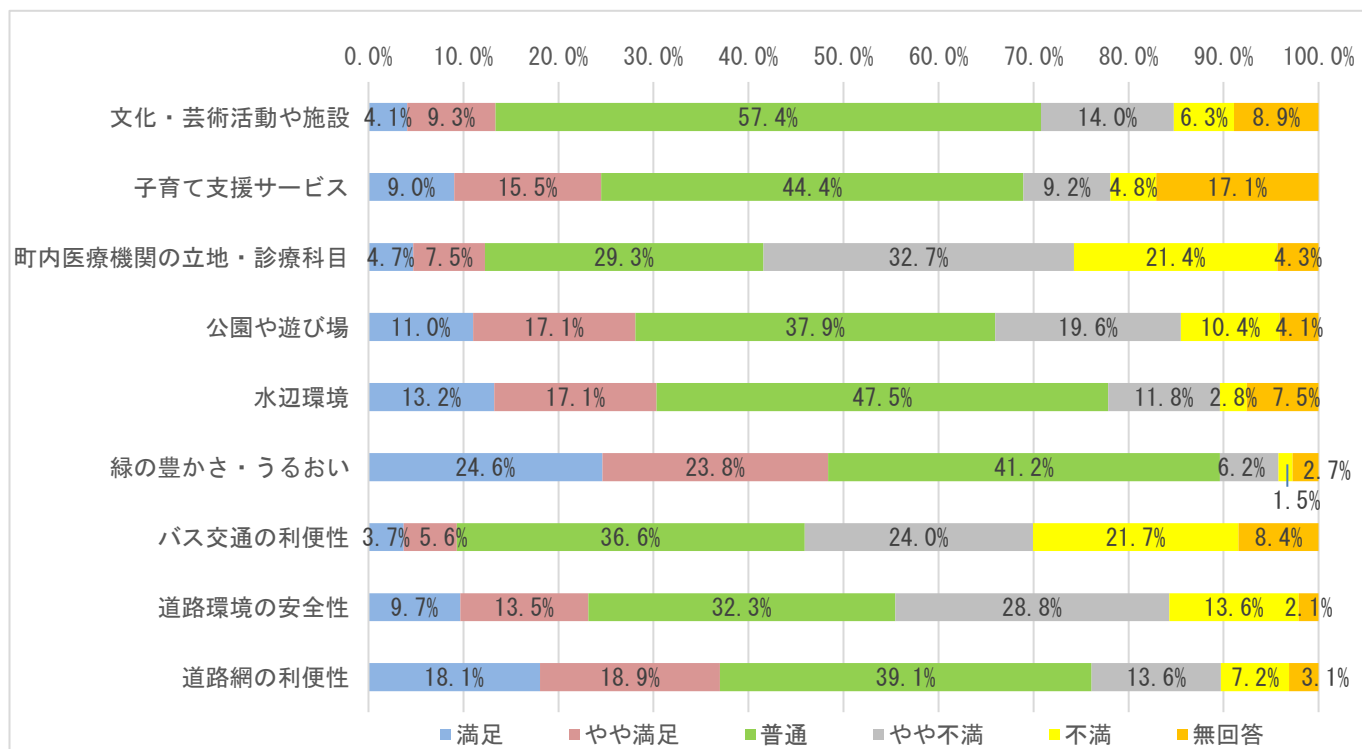
	百石小区 (R4)	百石小区 (R3)	甲洋小区 (R4)	甲洋小区 (R3)	下田小区 (R4)	下田小区 (R3)	木内々小区 (R4)	木内々小区 (R3)	木ノ下小区 (R4)	木ノ下小区 (R3)
n	176	235	69	80	73	82	125	143	319	377

3 地域の環境について

問 6) お住まいの地域の環境をどのように感じていますか。

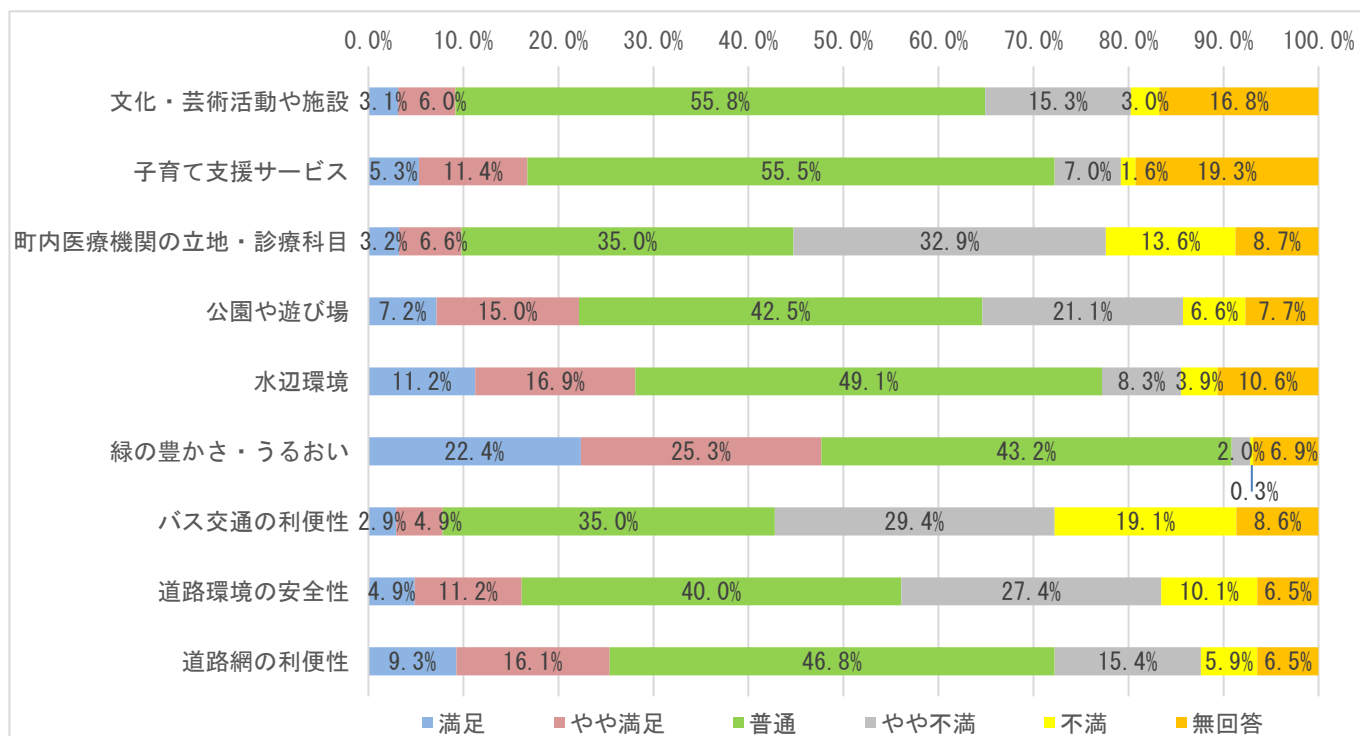
図表 3-1 地域の環境に対する満足・不満の割合（令和4年度/全体）

n = 808



図表 3-2 地域の環境に対する満足・不満の割合（令和3年度/全体）

n = 961



満足度とは…

「満足」「不満」までの5段階の回答を5～1の点数に直し、全回答の平均値を【満足度】として数値化したもの。

$$\text{満足度} = \{ (\text{満足}) \times 5 + (\text{まあまあ満足}) \times 4 + (\text{普通}) \times 3 + (\text{やや不満}) \times 2 + (\text{不満}) \times 1 \} \div \{ (\text{回答者数} - \text{無回答}) \}$$

図表 3-3 地域の環境に対する満足度（令和4年度/全体）

項目	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	無回答	（合計） 回答者数	満足度
道路網の利便性	146	153	316	110	58	25	808	3.280
道路環境の安全性	78	109	261	233	110	17	808	2.762
バス交通の利便性	30	45	296	194	175	68	808	2.407
緑の豊かさ・うるおい	199	192	333	50	12	22	808	3.656
水辺環境	107	138	384	95	23	61	808	3.282
公園や遊び場	89	138	306	158	84	33	808	2.987
町内医療機関の立地・診療科目	38	61	237	264	173	35	808	2.388
子育て支援サービス	73	125	359	74	39	138	808	3.178
文化・芸術活動や施設	33	75	464	113	51	72	808	2.899

図表 3-4 地域の環境に対する満足度（令和4年度、令和3年度/全体）

項目	満足度（R4）	満足度（R3）	前回との比較
道路網の利便性	3.280	3.079	増加
道路環境の安全性	2.762	2.716	増加
バス交通の利便性	2.407	2.376	増加
緑の豊かさ・うるおい	3.656	3.724	減少
水辺環境	3.282	3.261	増加
公園や遊び場	2.987	2.947	増加
町内医療機関の立地・診療科目	2.388	2.483	減少
子育て支援サービス	3.178	3.148	増加
文化・芸術活動や施設	2.899	2.891	増加

	令和4年度	令和3年度
n	808	961

図表 3-5 地域の環境に対する満足度（令和 4 年度/年齢）

項目	10 代・ 20 代	30 代	40 代	50 代	60 代	70 歳以上
道路網の利便性	3.750	3.231	3.411	3.164	3.182	3.340
道路環境の安全性	3.161	2.632	2.677	2.633	2.731	3.035
バス交通の利便性	2.574	2.654	2.299	2.318	2.354	2.481
緑の豊かさ・うるおい	4.071	3.752	3.892	3.487	3.453	3.638
水辺環境	3.607	3.301	3.465	3.139	3.113	3.331
公園や遊び場	3.446	2.886	2.892	2.961	2.886	3.161
町内医療機関の立地・診療科目	2.929	2.377	2.268	2.224	2.246	2.681
子育て支援サービス	3.264	3.164	3.268	3.118	3.146	3.188
文化・芸術活動や施設	2.963	2.982	2.929	2.833	2.796	2.992
令和 4 年度 満足度（平均）	3.307	2.998	3.011	2.875	2.879	3.094

図表 3-6 地域の環境に対する満足度（令和 3 年度/年齢）

項目	10 代・ 20 代	30 代	40 代	50 代	60 代	70 歳以上
道路網の利便性	3.403	3.140	3.110	3.079	2.980	3.089
道路環境の安全性	2.971	2.772	2.637	2.716	2.635	2.863
バス交通の利便性	2.545	2.509	2.324	2.376	2.296	2.493
緑の豊かさ・うるおい	3.833	3.804	3.793	3.724	3.621	3.651
水辺環境	3.492	3.409	3.369	3.261	3.063	3.137
公園や遊び場	3.119	2.857	2.855	2.947	2.882	3.106
町内医療機関の立地・診療科目	2.773	2.431	2.520	2.483	2.357	2.592
子育て支援サービス	3.141	3.208	3.159	3.148	3.107	3.140
文化・芸術活動や施設	3.016	2.871	2.926	2.891	2.863	3.008
令和 3 年度 満足度（平均）	3.144	3.000	2.966	2.958	2.867	3.009

	10 代 20 代 (R4)	10 代 20 代 (R3)	30 代 (R4)	30 代 (R3)	40 代 (R4)	40 代 (R3)	50 代 (R4)	50 代 (R3)	60 代 (R4)	60 代 (R3)	70 歳以上 (R4)	70 歳以上 (R3)
n	56	73	117	116	133	178	161	193	179	221	149	168

図表 3-7 地域の環境に対する満足度（令和 4 年度/居住地区）

項目	百石小区	甲洋小区	下田小区	木内々小区	木ノ下小区
道路網の利便性	3.480	3.269	3.153	3.385	3.222
道路環境の安全性	3.103	2.750	2.917	2.790	2.564
バス交通の利便性	2.451	2.212	2.431	2.664	2.365
緑の豊かさ・うるおい	3.661	3.627	3.875	3.750	3.610
水辺環境	3.187	3.284	3.239	3.328	3.345
公園や遊び場	3.259	2.746	2.671	3.089	2.927
町内医療機関の立地・診療科目	2.569	2.420	2.222	2.425	2.289
子育て支援サービス	3.331	3.143	3.254	3.195	3.092
文化・芸術活動や施設	3.091	2.825	2.868	2.967	2.765
令和 4 年度 満足度（平均）	3.126	2.920	2.959	3.066	2.909

図表 3-8 地域の環境に対する満足度（令和 3 年度/居住地区）

項目	百石小区	甲洋小区	下田小区	木内々小区	木ノ下小区
道路網の利便性	3.268	3.137	2.933	3.207	2.932
道路環境の安全性	2.937	2.861	2.747	2.887	2.489
バス交通の利便性	2.378	2.000	2.440	2.667	2.319
緑の豊かさ・うるおい	3.721	3.580	3.816	3.761	3.703
水辺環境	3.201	2.930	3.405	3.361	3.287
公園や遊び場	3.268	2.754	2.671	2.985	2.822
町内医療機関の立地・診療科目	2.641	2.507	2.662	2.333	2.404
子育て支援サービス	3.211	3.078	3.268	3.142	3.109
文化・芸術活動や施設	2.974	2.984	3.000	2.864	2.816
令和 3 年度 満足度（平均）	3.067	2.870	2.994	3.023	2.876

	百石小区 (R4)	百石小区 (R3)	甲洋小区 (R4)	甲洋小区 (R3)	下田小区 (R4)	下田小区 (R3)	木内々小区 (R4)	木内々小区 (R3)	木ノ下小区 (R4)	木ノ下小区 (R3)
n	176	235	69	80	73	82	125	143	319	377

4 保健・福祉・医療について

(1)心身ともに健康と感じているか

問7 あなたは、心身ともに健康だと感じていますか。

● “感じている” が 71.2%、“感じていない” は 25.0%。

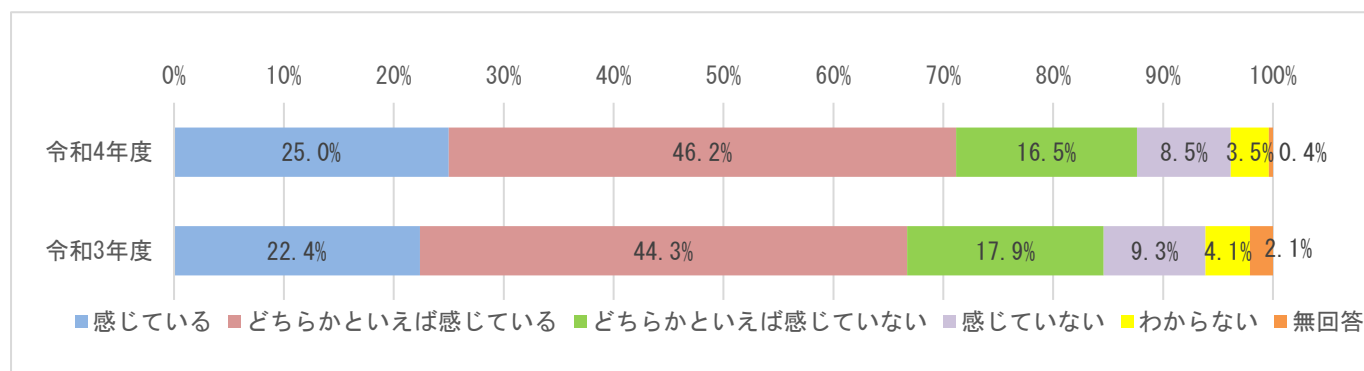
※前回 “感じている” が 66.7%、“感じていない” は 27.2%。

「感じている」「どちらかといえば感じている」を合わせた“感じている”は71.2%、

「どちらかといえば感じていない」「感じていない」を合わせた“感じていない”は25.0%でした。

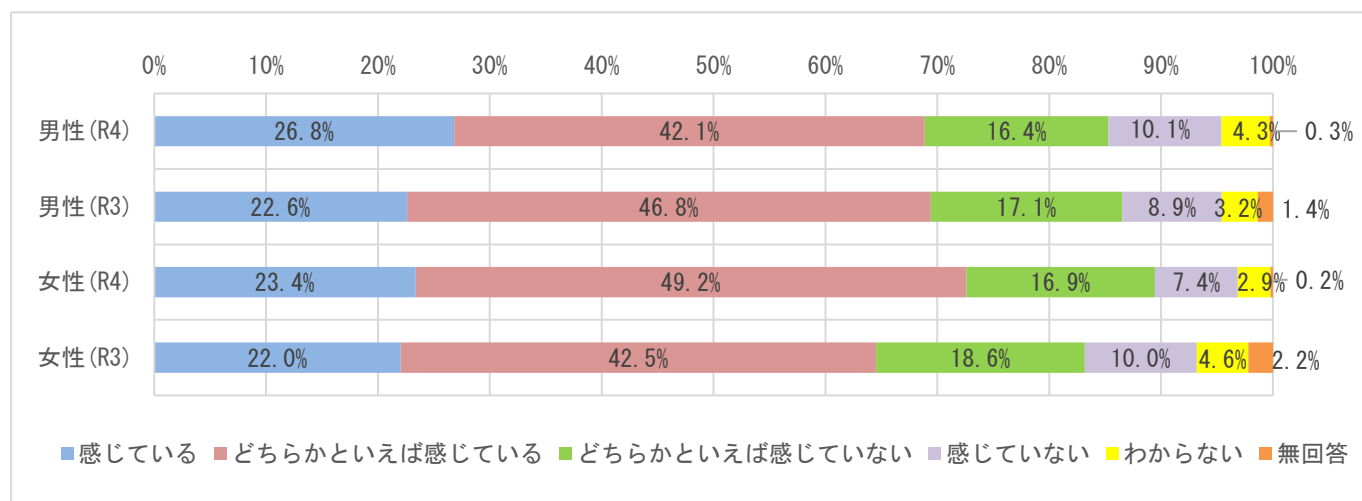
前回調査結果との比較	令和4年度(%)	令和3年度(%)
感じている	25.0	22.4
どちらかといえば感じている	46.2	44.3
どちらかといえば感じていない	16.5	17.9
感じていない	8.5	9.3
わからない	3.5	4.1

図表 4-1 心身ともに健康と感じているか（全体）



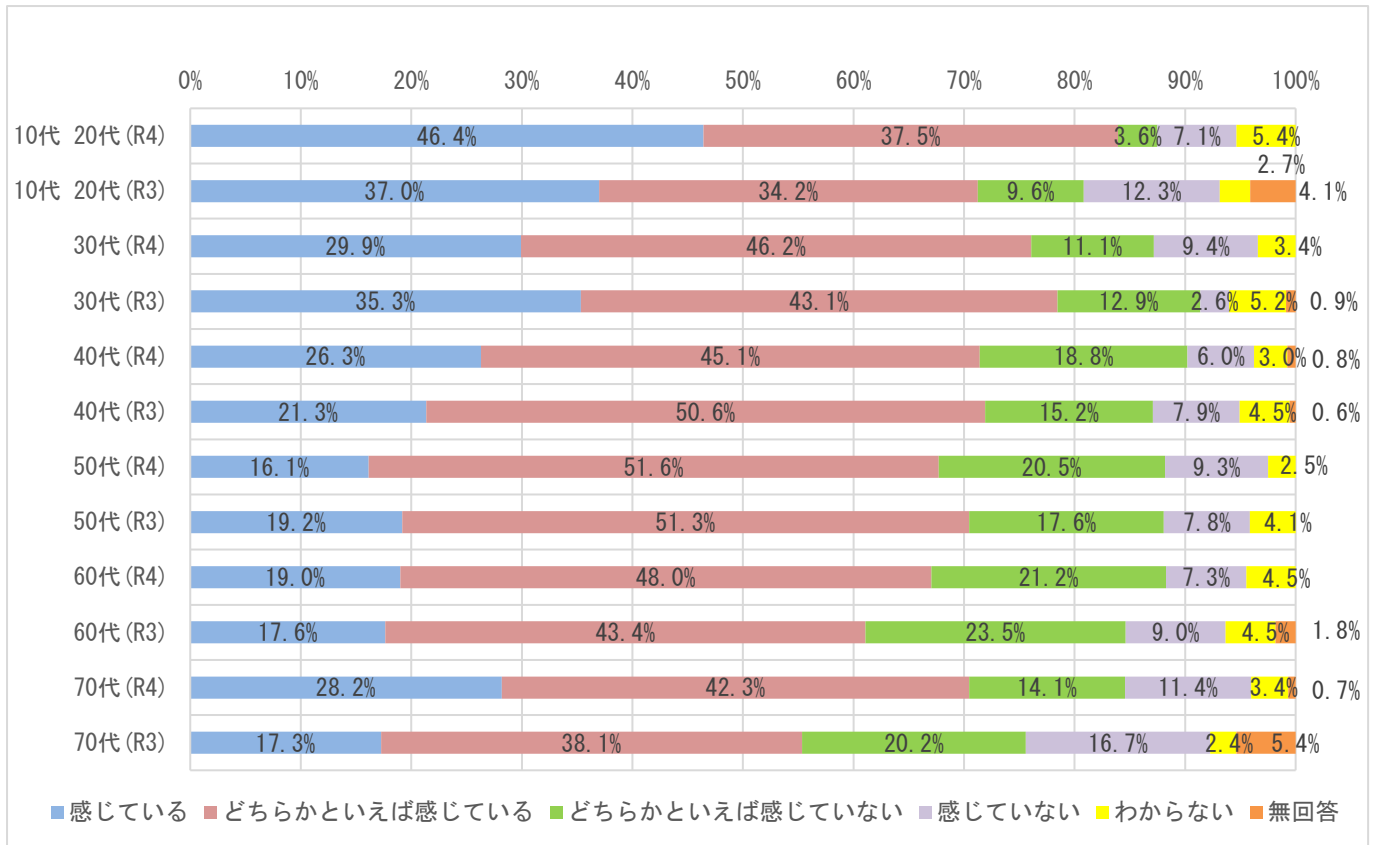
	令和4年度	令和3年度
n	808	961

図表 4-2 心身ともに健康と感じているか（性別）



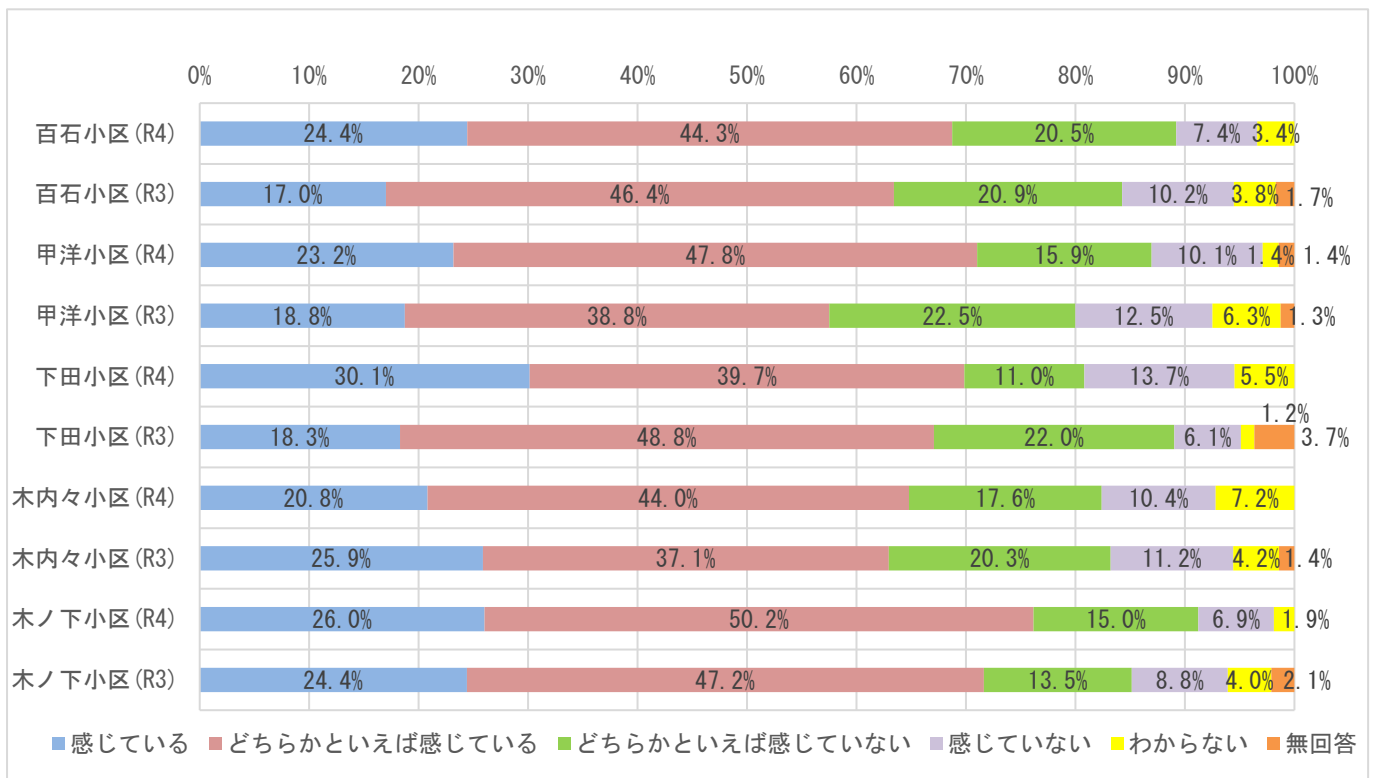
	男性(R4)	男性(R3)	女性(R4)	女性(R3)
n	347	438	445	499

図表 4-3 心身ともに健康と感じているか（年齢）



	10代 20代 (R4)	10代 20代 (R3)	30代 (R4)	30代 (R3)	40代 (R4)	40代 (R3)	50代 (R4)	50代 (R3)	60代 (R4)	60代 (R3)	70歳以上 (R4)	70歳以上 (R3)
n	56	73	117	116	133	178	161	193	179	221	149	168

図表 4-4 心身ともに健康と感じているか（居住地区）



	百石小区 (R4)	百石小区 (R3)	甲洋小区 (R4)	甲洋小区 (R3)	下田小区 (R4)	下田小区 (R3)	木内々小区 (R4)	木内々小区 (R3)	木ノ下小区 (R4)	木ノ下小区 (R3)
n	176	235	69	80	73	82	125	143	319	377

(2) バランスの良い食事を意識しているか

問 8 あなたは、日頃からバランスの良い食事を意識していますか。

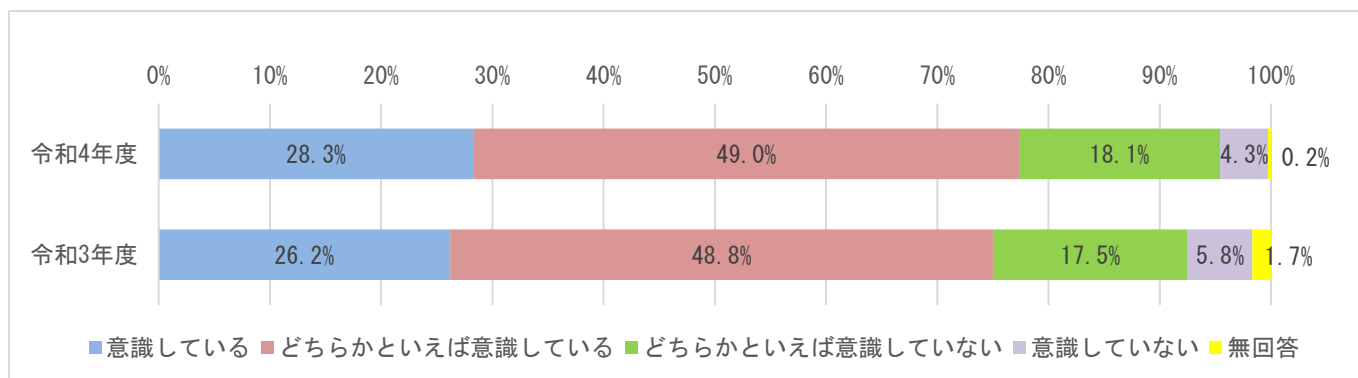
● “意識している” が 77.9%、“意識していない” は 22.4%。

※前回“意識している”が75.0%、“意識していない”は23.3%。

「意識している」「どちらかといえば意識している」を合わせた“意識している”は77.9%、
「どちらかといえば意識していない」「意識していない」を合わせた“意識していない”は22.4%でした。

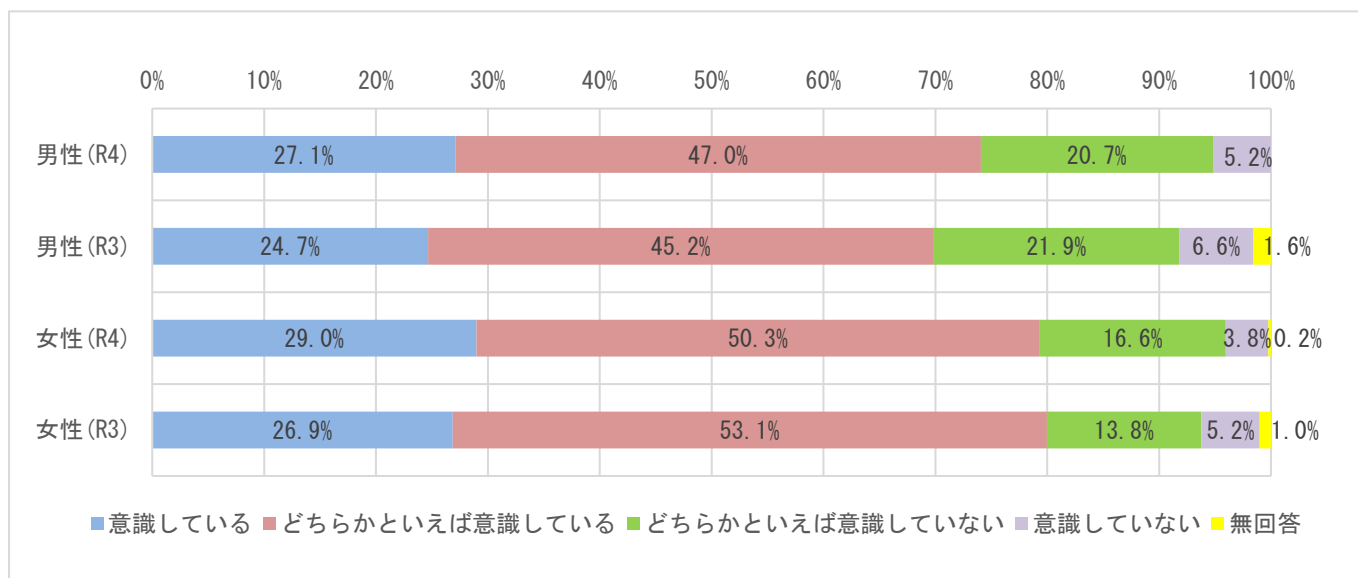
前回調査結果との比較	令和4年度(%)	令和3年度(%)
意識している	28.3	26.2
どちらかといえば意識している	49.0	48.8
どちらかといえば意識していない	18.1	17.5
意識していない	4.3	5.8

図表 5-1 バランスの良い食事を意識しているか（全体）



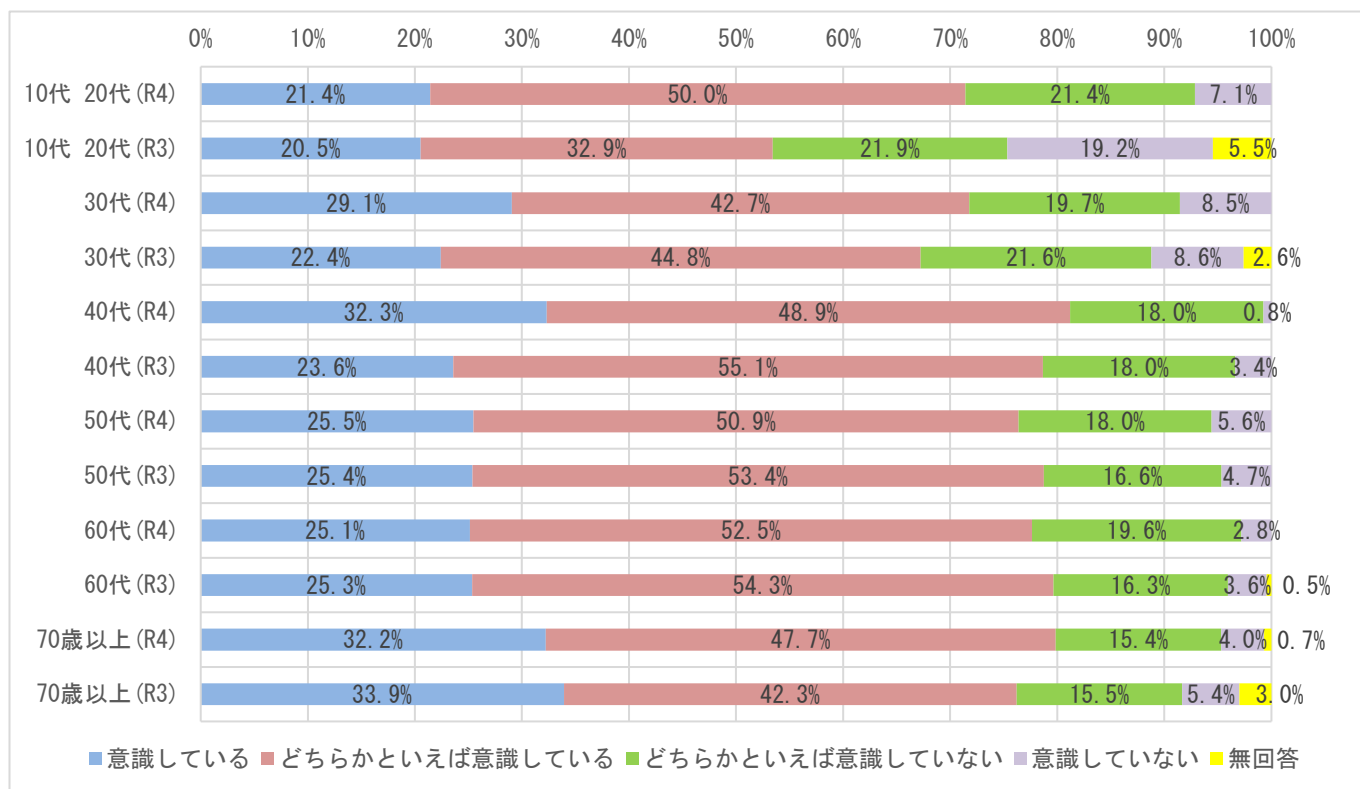
	令和4年度	令和3年度
n	808	961

図表 5-2 バランスの良い食事を意識しているか（年齢）



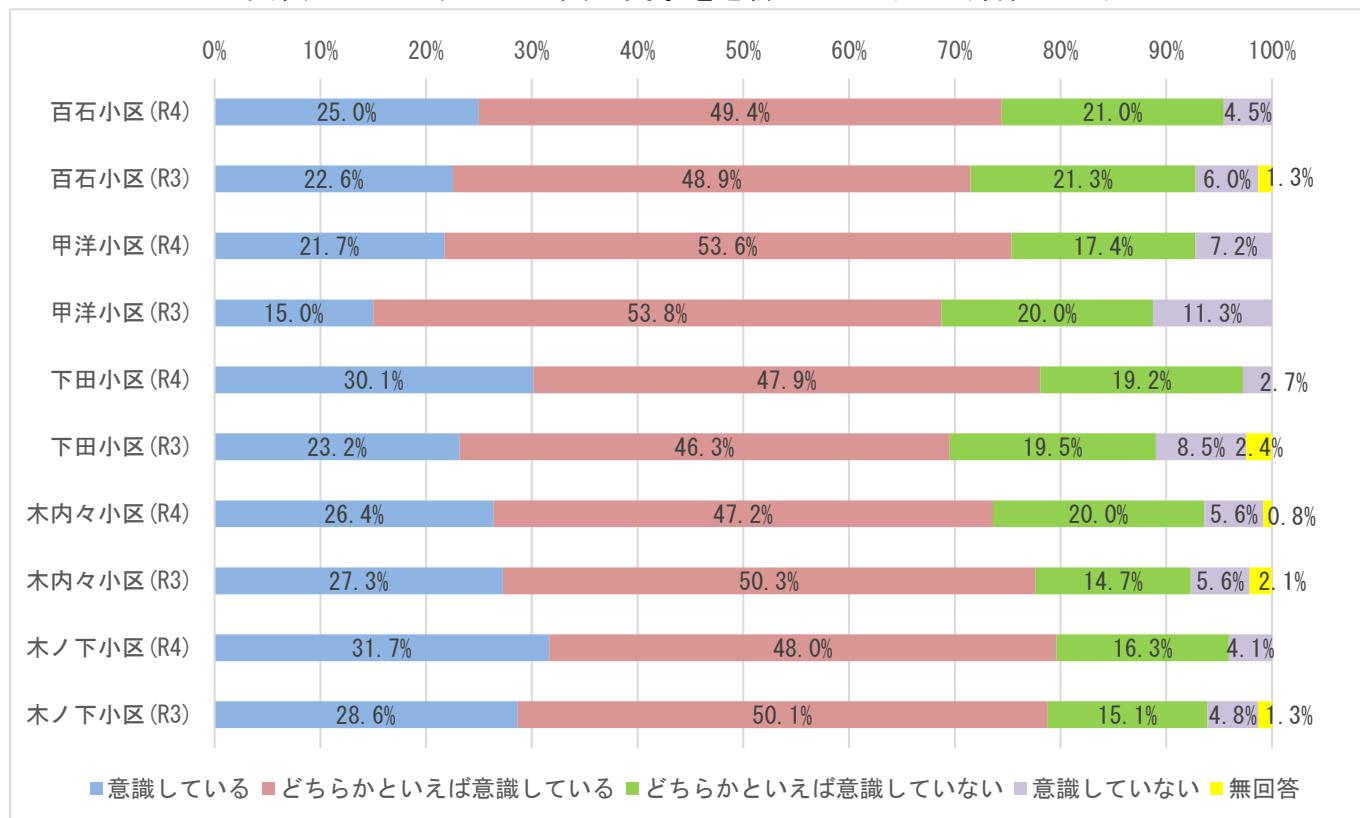
	男性(R4)	男性(R3)	女性(R4)	女性(R3)
n	347	438	445	499

図表 5-3 バランスの良い食事を意識しているか（年齢）



	10代 20代 (R4)	10代 20代 (R3)	30代 (R4)	30代 (R3)	40代 (R4)	40代 (R3)	50代 (R4)	50代 (R3)	60代 (R4)	60代 (R3)	70歳以上 (R4)	70歳以上 (R3)
n	56	73	117	116	133	178	161	193	179	221	149	168

図表 5-4 バランスの良い食事を意識しているか（居住地区）



	百石小区 (R4)	百石小区 (R3)	甲洋小区 (R4)	甲洋小区 (R3)	下田小区 (R4)	下田小区 (R3)	木内々小区 (R4)	木内々小区 (R3)	木ノ下小区 (R4)	木ノ下小区 (R3)
n	176	235	69	80	73	82	125	143	319	377

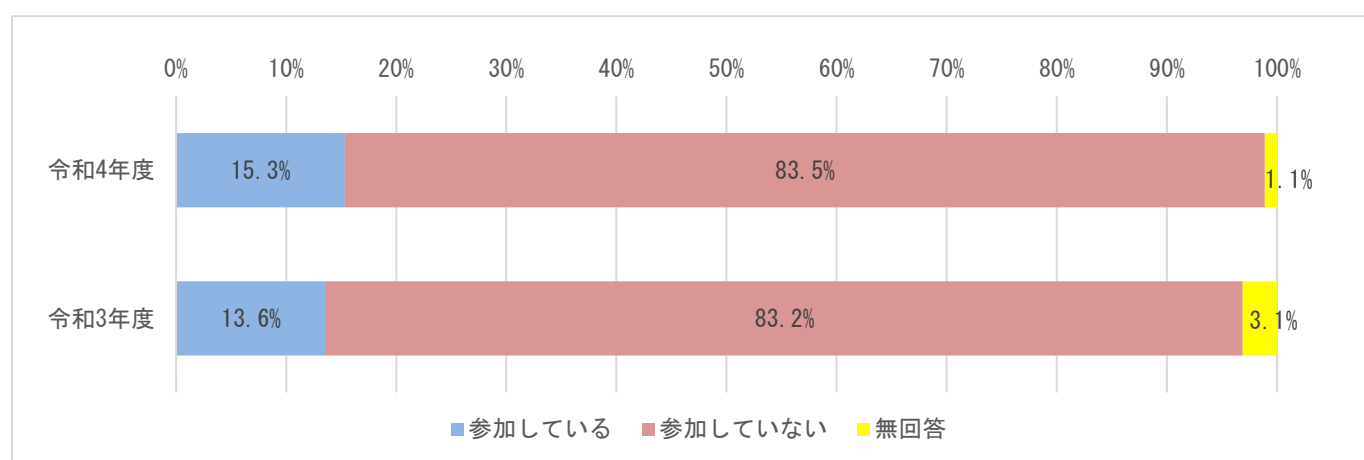
(3)地域福祉活動に参加しているか

問 9 あなたは、身近な地域での見守り、支え合いなどの地域福祉活動に参加していますか。

- “参加している” が 77.9%、“参加していない” は 22.4%。
※前回は“参加している”が 75.0%、“参加していない”は 23.3%。

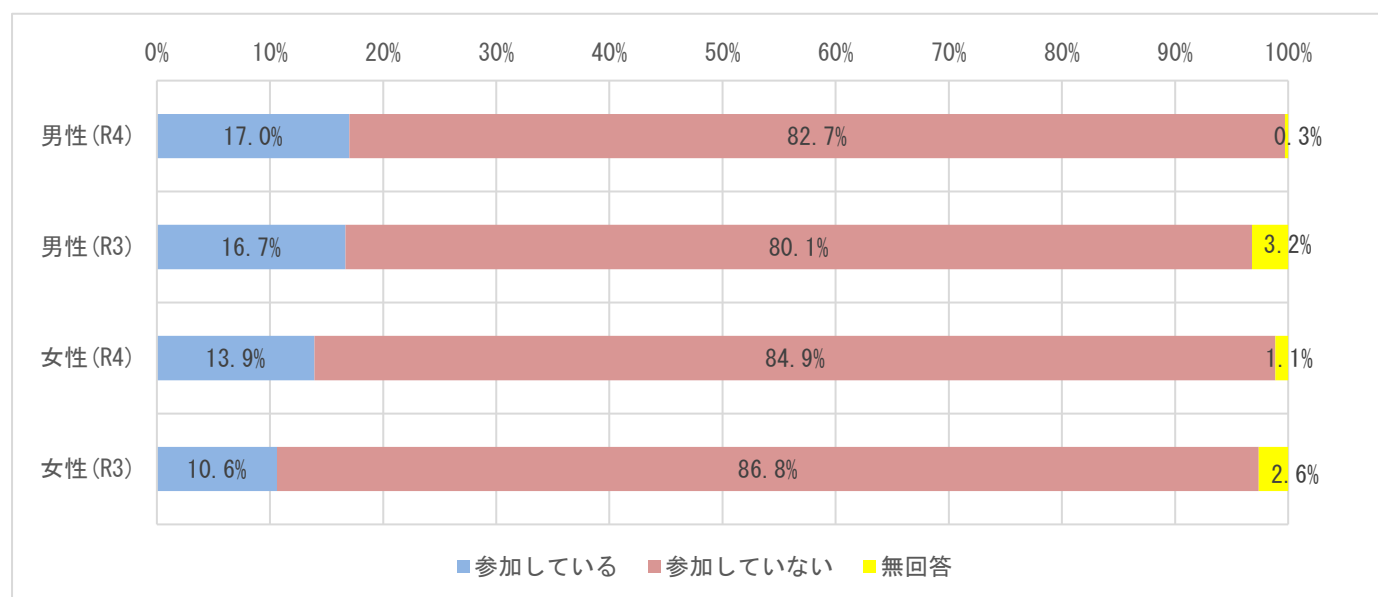
前回調査結果との比較	令和4年度(%)	令和3年度(%)
参加している	15.3	13.6
参加していない	83.4	83.2

図表 6-1 地域福祉活動に参加しているか（全体）



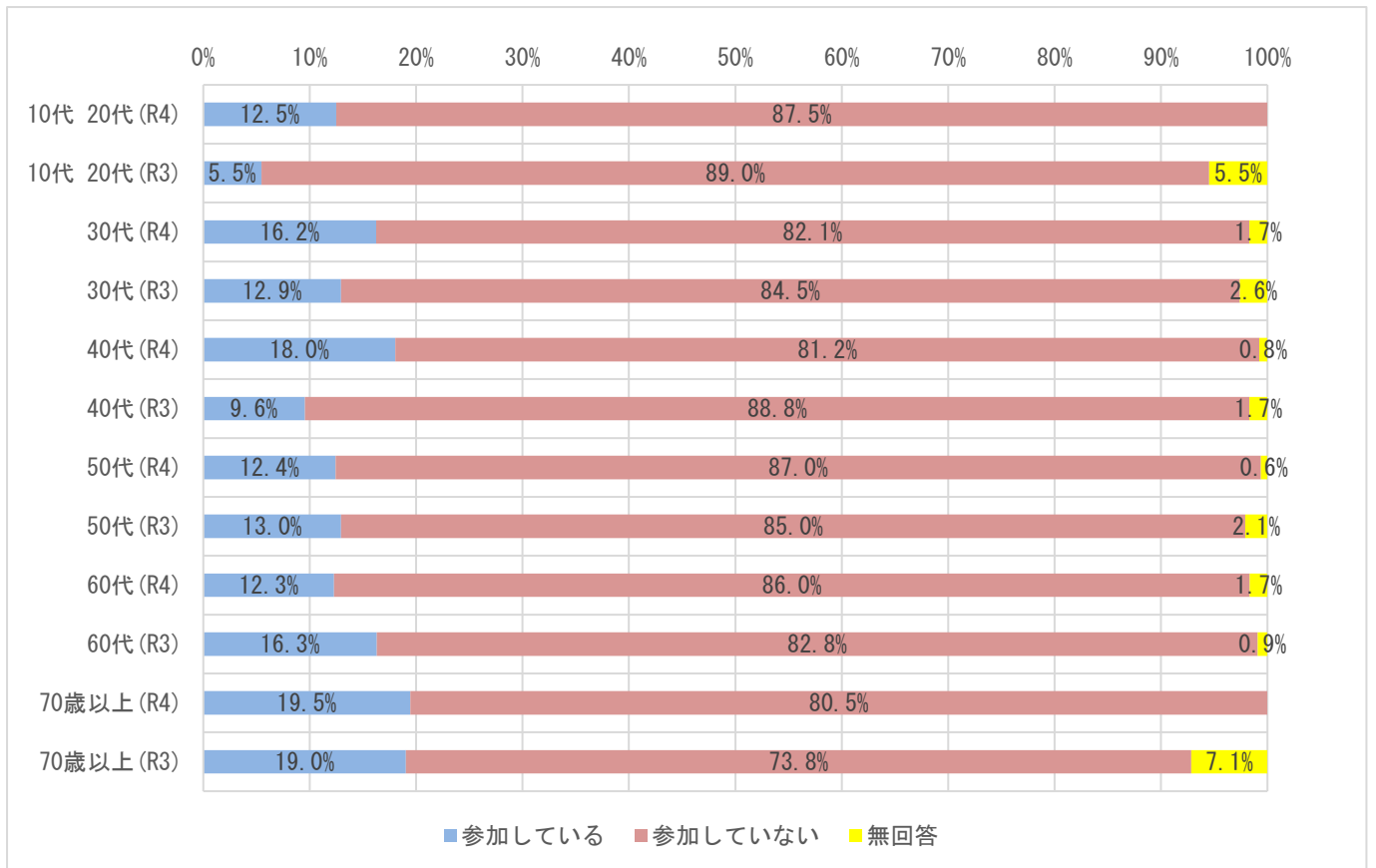
	令和4年度	令和3年度
n	808	961

図表 6-2 地域福祉活動に参加しているか（性別）



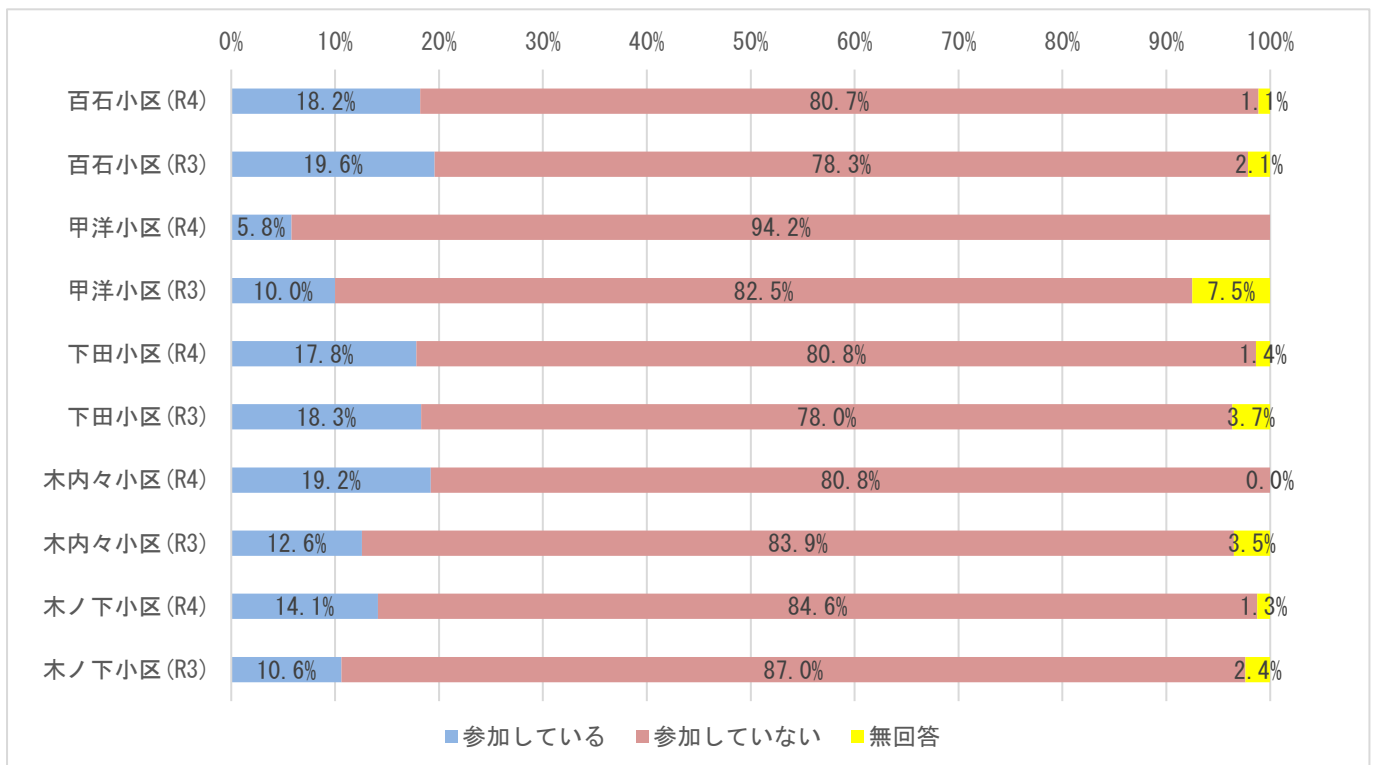
	男性(R4)	男性(R3)	女性(R4)	女性(R3)
n	347	438	445	499

図表 6-3 地域福祉活動に参加しているか（年齢）



	10代 20代 (R4)	10代 20代 (R3)	30代 (R4)	30代 (R3)	40代 (R4)	40代 (R3)	50代 (R4)	50代 (R3)	60代 (R4)	60代 (R3)	70歳以上 (R4)	70歳以上 (R3)
n	56	73	117	116	133	178	161	193	179	221	149	168

図表 6-4 地域福祉活動に参加しているか（居住地区）



	百石小区 (R4)	百石小区 (R3)	甲洋小区 (R4)	甲洋小区 (R3)	下田小区 (R4)	下田小区 (R3)	木内々小区 (R4)	木内々小区 (R3)	木ノ下小区 (R4)	木ノ下小区 (R3)
n	176	235	69	80	73	82	125	143	319	377

5 環境問題への取り組みについて

問 10 あなたが家庭でできる環境問題対策として、実際に行っている取り組みはありますか。【複数回答】

●「買物袋を持参している」(90.6%) が第 1 位。
 ※前回は「買物袋を持参している」(87.6%) が第 1 位。

図表 7-1 家庭で実際に行っている環境問題対策への取り組み（全体）※複数回答

項目	令和4年度	令和3年度
冷房を28度以上、暖房を20度以下に設定	26.5%	20.6%
LED電球や省エネ家電を購入・利用するようにしている	60.1%	55.5%
買物袋を持参している	90.6%	87.6%
ごみと資源物を分別している	87.1%	82.8%
自家用車の使用を控え公共交通機関を利用	2.2%	2.2%
特に何もしていない	1.9%	2.1%
その他	2.7%	1.8%

	令和4年度	令和3年度
n	808	961

図表 7-2 家庭で実際に行っている環境問題対策への取り組み（その他の記載内容）

性別	年齢	居住地区	その他の記載内容
女性	40 代	甲洋小学校区	汚水を流さない（油など）。
男性	50 代	木内々小学校区	冷房に関して、今年のように酷暑が続く場合にも 28 度以上の設定が必要なのか、疑問です。
女性	20 代	木ノ下小学校区	可能な限り徒歩や自転車で移動することを心がけ、運動につなげています。
男性	30 代	百石小学校区	ソーラーパネルの設置
女性	40 代	木ノ下小学校区	食品ロスを無くすように常に意識している。
女性	30 代	百石小学校区	電気をあまり使わないようにしてる。
女性	70 歳以上	百石小学校区	「自家用車の使用を控え、公共交通機関を利用している」←これは、この地では不可能に等しい！
男性	30 代	百石小学校区	太陽光エネルギーを活用している。
男性	20 代	木内々小学校区	コンビニで買い物した際、袋を買わない。
女性	60 代	百石小学校区	運動のためもあり、買い物はなるべく歩いて行くようにしている。
女性	70 歳以上	百石小学校区	まだ、タタギですけど、 自転車での移動、気を付けて。
男性	60 代	百石小学校区	冷房温度は 27 度以上としている。
女性	70 歳以上	下田小学校区	冷房（施設）設備をつけない。
女性	70 歳以上	百石小学校区	家庭菜園を作っている。
女性	60 代	下田小学校区	近くの店までなるべく歩く。
女性	40 代	下田小学校区	目にあまるゴミは捨てている。（缶・紙クズなど）
女性	30 代	下田小学校区	ソーラーパネルの設置
男性	30 代	木内々小学校区	設水節電
女性	70 歳以上	百石小学校区	電気の利用は細かめに ON・OFF している。
女性	50 代	木ノ下小学校区	コンポスト利用
女性	60 代	無回答	プラごみは、袋の分余計 CO2 を出してるし、やってる感しかない。輸出している段階で問題解決にはならない。海洋ゴミを増やしているだけ。
女性	60 代	木内々小学校区	生ごみの乾燥、風呂の水を利用する。

図表 7-3 家庭で実際に行っている環境問題対策への取り組み 上位 3 位
(令和 4 年度/全体・性別・年齢・居住地区)※複数回答

令和 4 年度		第 1 位	第 2 位	第 3 位
全体 (n=808)		買物袋を持参している 90.6%	ごみと資源物を分別して いる 87.1%	LED 電球や省エネ家電を 購入・利用 60.1%
性別	男性 (n=347)	買物袋を持参している 88.2%	ごみと資源物を分別して いる 87.0%	LED 電球や省エネ家電を 購入・利用 60.2%
	女性 (n=445)	買物袋を持参している 93.0%	ごみと資源物を分別して いる 87.9%	LED 電球や省エネ家電を 購入・利用 60.7%
年齢	10 代・20 代 (n=56)	買物袋を持参している 76.8%	ごみと資源物を分別して いる 64.3%	LED 電球や省エネ家電を 購入・利用 48.2%
	30 代 (n=117)	買物袋を持参している 89.7%	ごみと資源物を分別して いる 76.9%	LED 電球や省エネ家電を 購入・利用 55.6%
	40 代 (n=133)	買物袋を持参している 88.7%	ごみと資源物を分別して いる 85.7%	LED 電球や省エネ家電を 購入・利用 66.2%
	50 代 (n=161)	ごみと資源物を分別して いる 93.2%	買物袋を持参している 90.1%	LED 電球や省エネ家電を 購入・利用 60.9%
	60 代 (n=179)	買物袋を持参している 97.2%	ごみと資源物を分別して いる 95.5%	LED 電球や省エネ家電を 購入・利用 64.8%
	70 歳以上 (n=149)	買物袋を持参している 91.3%	ごみと資源物を分別して いる 89.3%	LED 電球や省エネ家電を 購入・利用 57.0%
居住地区	百石小学校区 (n=176)	買物袋を持参している 92.6%	ごみと資源物を分別して いる 91.5%	LED 電球や省エネ家電を 購入・利用 63.6%
	甲洋小学校区 (n=69)	買物袋を持参している 89.9%	ごみと資源物を分別して いる 79.7%	LED 電球や省エネ家電を 購入・利用 56.5%
	下田小学校区 (n=73)	買物袋を持参している 84.9%	ごみと資源物を分別して いる 82.2%	LED 電球や省エネ家電を 購入・利用 56.2%
	木内々小学校区 (n=125)	買物袋を持参している 89.6%	ごみと資源物を分別して いる 85.6%	LED 電球や省エネ家電を 購入・利用 56.0%
	木ノ下小学校区 (n=319)	買物袋を持参している 92.2%	ごみと資源物を分別して いる 89.3%	LED 電球や省エネ家電を 購入・利用 63.0%

図表 7-4 家庭で実際に行っている環境問題対策への取り組み 上位 3 位
(令和 3 年度/全体・性別・年齢・居住地区)※複数回答

令和 3 年度		第 1 位	第 2 位	第 3 位
全体 (n=961)		買物袋を持参している 87.6%	ごみと資源物を分別して いる 82.8%	LED 電球や省エネ家電を 購入・利用 55.5%
性別	男性 (n=438)	買物袋を持参している 83.1%	ごみと資源物を分別して いる 81.3%	LED 電球や省エネ家電を 購入・利用 57.5%
	女性 (n=499)	買物袋を持参している 92.0%	ごみと資源物を分別して いる 85.2%	LED 電球や省エネ家電を 購入・利用 53.7%
年齢	10 代・20 代 (n=73)	買物袋を持参している 82.2%	ごみと資源物を分別して いる 74.0%	LED 電球や省エネ家電を 購入・利用 47.9%
	30 代 (n=116)	買物袋を持参している 86.2%	ごみと資源物を分別して いる 69.8%	LED 電球や省エネ家電を 購入・利用 54.3%
	40 代 (n=178)	買物袋を持参している 87.6%	ごみと資源物を分別して いる 79.8%	LED 電球や省エネ家電を 購入・利用 58.4%
	50 代 (n=193)	買物袋を持参している ごみと資源物を分別している 89.1%		LED 電球や省エネ家電を 購入・利用 60.6%
	60 代 (n=221)	買物袋を持参している 91.0%	ごみと資源物を分別して いる 85.5%	LED 電球や省エネ家電を購 入・利用 57.9%
	70 歳以上 (n=168)	ごみと資源物を分別して いる 90.5%	買物袋を持参している 86.9%	LED 電球や省エネ家電を 購入・利用 47.6%
居住地区	百石小学校区 (n=235)	買物袋を持参している 88.9%	ごみと資源物を分別して いる 84.7%	LED 電球や省エネ家電を 購入・利用 54.0%
	甲洋小学校区 (n=80)	買物袋を持参している 87.5%	ごみと資源物を分別して いる 85.0%	LED 電球や省エネ家電を 購入・利用 50.0%
	下田小学校区 (n=82)	買物袋を持参している 87.8%	ごみと資源物を分別して いる 76.8%	LED 電球や省エネ家電を 購入・利用 47.6%
	木内々小学校区 (n=143)	買物袋を持参している 91.6%	ごみと資源物を分別して いる 86.7%	LED 電球や省エネ家電を 購入・利用 50.3%
	木ノ下小学校区 (n=377)	買物袋を持参している 86.7%	ごみと資源物を分別して いる 82.0%	LED 電球や省エネ家電を 購入・利用 61.3%

6 購買行動について

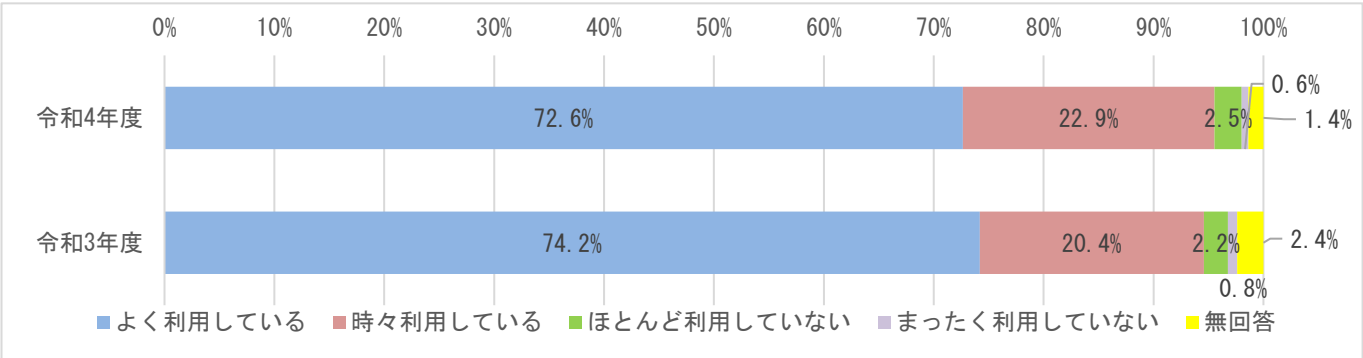
問 11 あなたは、町内の小売店（ショッピングモールやショッピングセンター、商店街やコンビニ含む）を利用していますか。

- “利用している” が 95.5%、“利用していない” が 3.1%。
※前回 “利用している” が 94.6%、“利用していない” は 3.0%。

「よく利用している」「時々利用している」を合わせた“利用している”は 95.5%、
「ほとんど利用していない」「まったく利用していない」を合わせた“利用していない”は 3.1%でした。

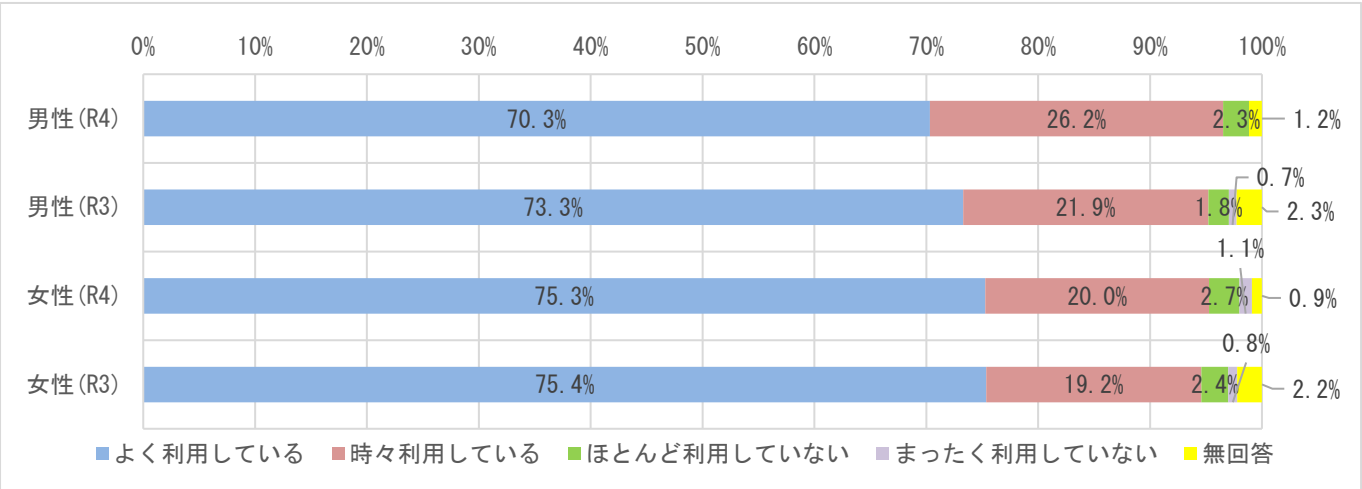
前回調査結果との比較	令和 4 年度 (%)	令和 3 年度 (%)
よく利用している	72.6	74.2
時々利用している	22.9	20.4
ほとんど利用していない	2.5	2.2
まったく利用していない	0.6	0.8

図表 8-1 町内の小売店を利用しているか（全体）



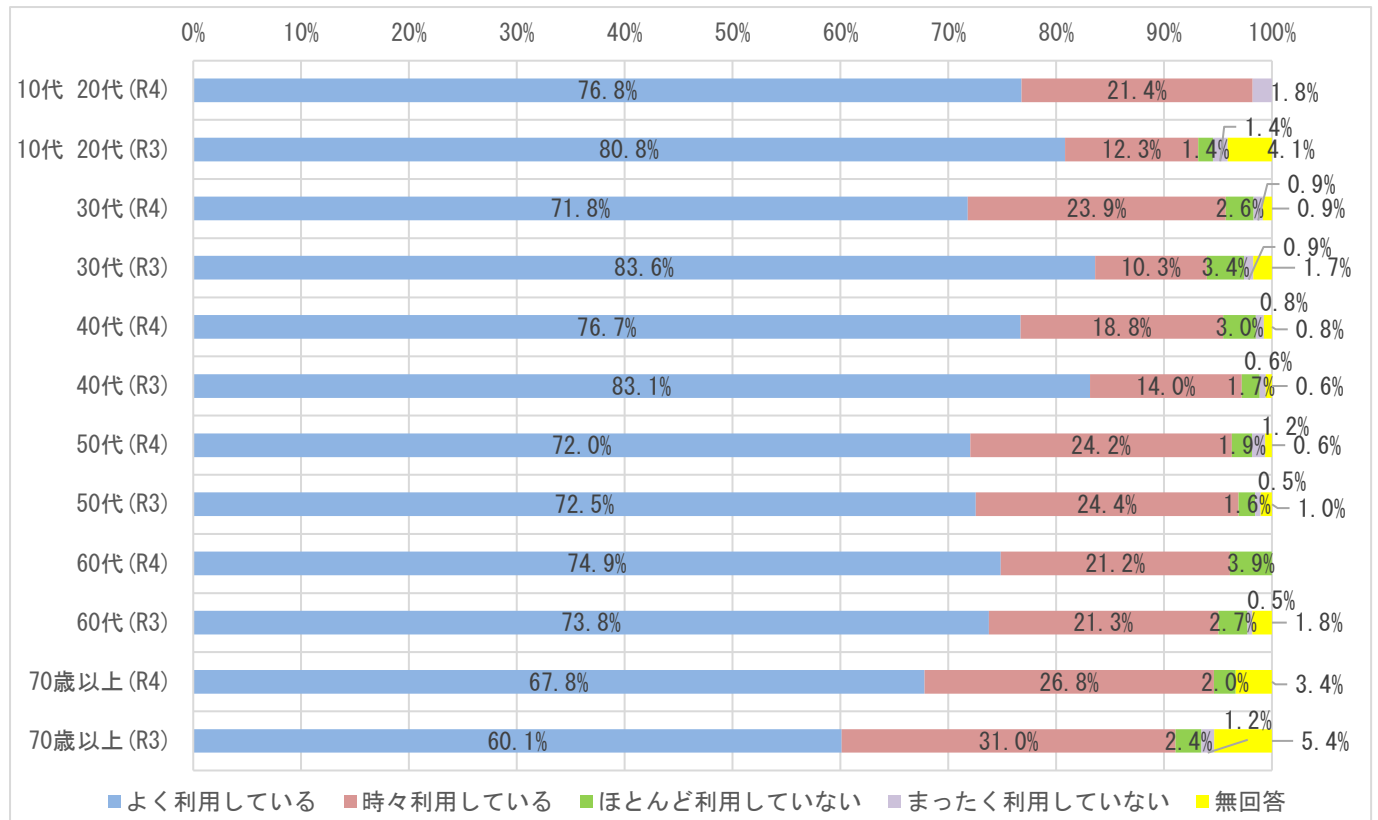
	令和 4 年度	令和 3 年度
n	808	961

図表 8-2 町内の小売店を利用しているか（性別）



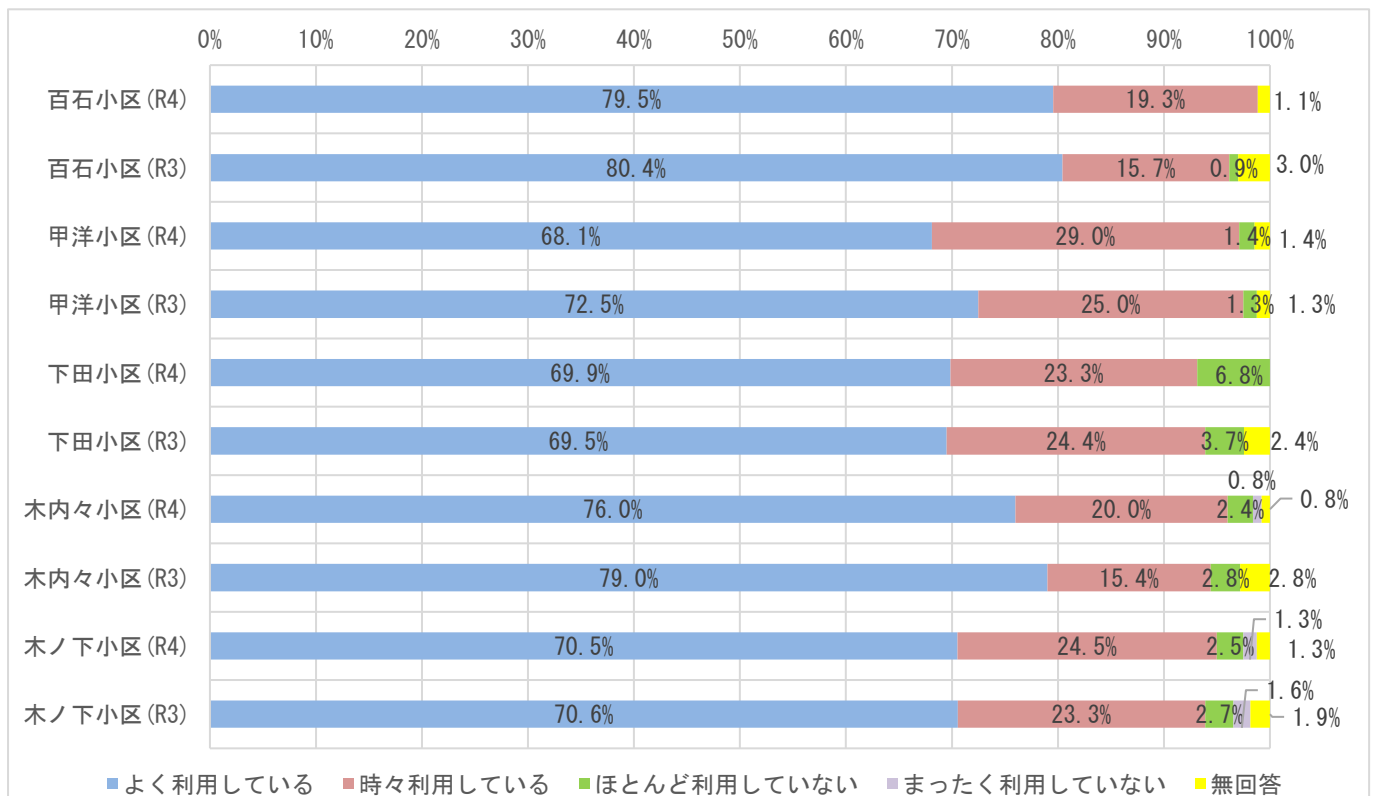
	男性 (R4)	男性 (R3)	女性 (R4)	女性 (R3)
n	347	438	445	499

図表 8-3 町内の小売店を利用しているか（年齢）



	10代 20代 (R4)	10代 20代 (R3)	30代 (R4)	30代 (R3)	40代 (R4)	40代 (R3)	50代 (R4)	50代 (R3)	60代 (R4)	60代 (R3)	70歳以上 (R4)	70歳以上 (R3)
n	56	73	117	116	133	178	161	193	179	221	149	168

図表 8-4 町内の小売店を利用しているか（居住地区）



	百石小区 (R4)	百石小区 (R3)	甲洋小区 (R4)	甲洋小区 (R3)	下田小区 (R4)	下田小区 (R3)	木内々小区 (R4)	木内々小区 (R3)	木ノ下小区 (R4)	木ノ下小区 (R3)
n	176	235	69	80	73	82	125	143	319	377

7 男女共同参画社会について

(1)男女の地位は平等になっているか

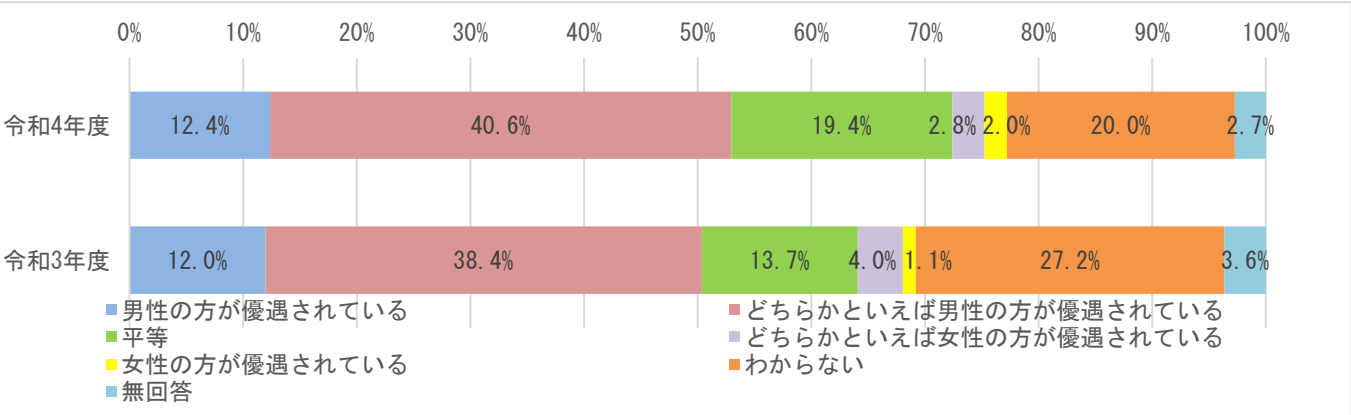
問 12 社会全体において、男女の地位は平等になっていると思いますか。

● “男性優遇” が 53.0%、“女性優遇” が 4.8%、“平等” が 19.4%。
※前回 “男性優遇” が 50.4%、“女性優遇” が 5.1%、“平等” が 13.7%。

「男性の方が優遇されている」「どちらかといえば男性の方が優遇されている」を合わせた“男性優遇”は 86.1%。
「女性の方が優遇されている」「どちらかといえば女性の方が優遇されている」を合わせた“女性優遇”は 3.1%。
「平等」は%。

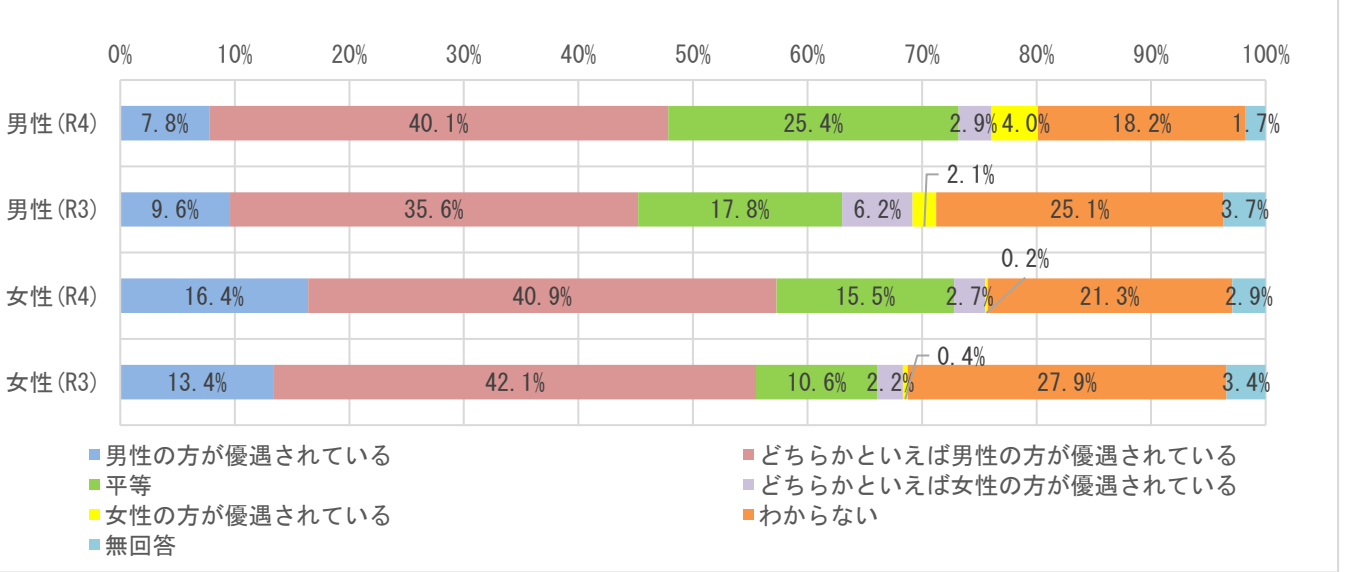
前回調査結果との比較	令和 4 年度 (%)	令和 3 年度 (%)
平等	19.4	13.7

図表 9-1 男女の地位は平等になっているか（全体）



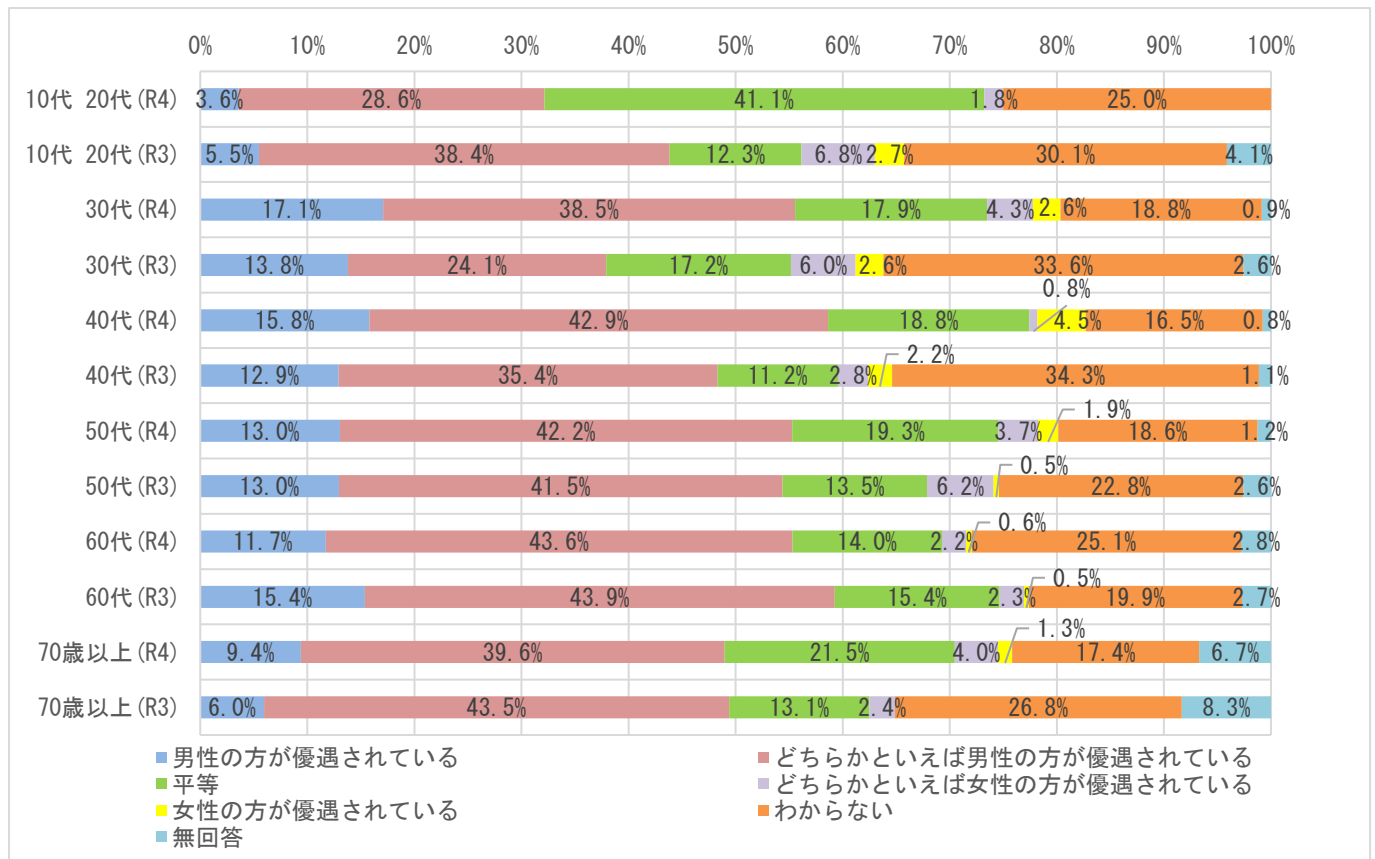
	令和 4 年度	令和 3 年度
n	808	961

図表 9-2 男女の地位は平等になっているか（性別）



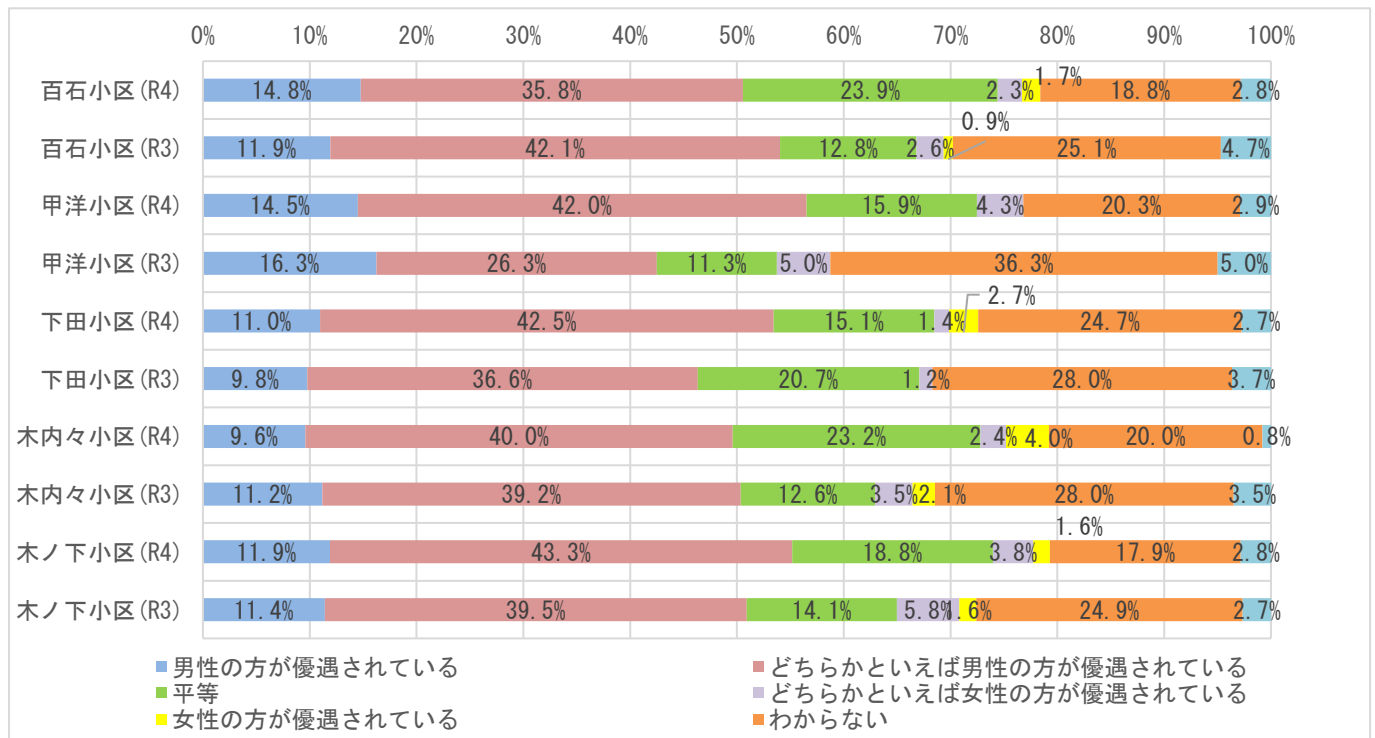
	男性 (R4)	男性 (R3)	女性 (R4)	女性 (R3)
n	347	438	445	499

図表 9-3 男女の地位は平等になっているか（年齢）



	10代 20代 (R4)	10代 20代 (R3)	30代 (R4)	30代 (R3)	40代 (R4)	40代 (R3)	50代 (R4)	50代 (R3)	60代 (R4)	60代 (R3)	70歳以上 (R4)	70歳以上 (R3)
n	56	73	117	116	133	178	161	193	179	221	149	168

図表 9-4 男女の地位は平等になっているか（居住地区）



	百石小区 (R4)	百石小区 (R3)	甲洋小区 (R4)	甲洋小区 (R3)	下田小区 (R4)	下田小区 (R3)	木内々小区 (R4)	木内々小区 (R3)	木ノ下小区 (R4)	木ノ下小区 (R3)
n	176	235	69	80	73	82	125	143	319	377

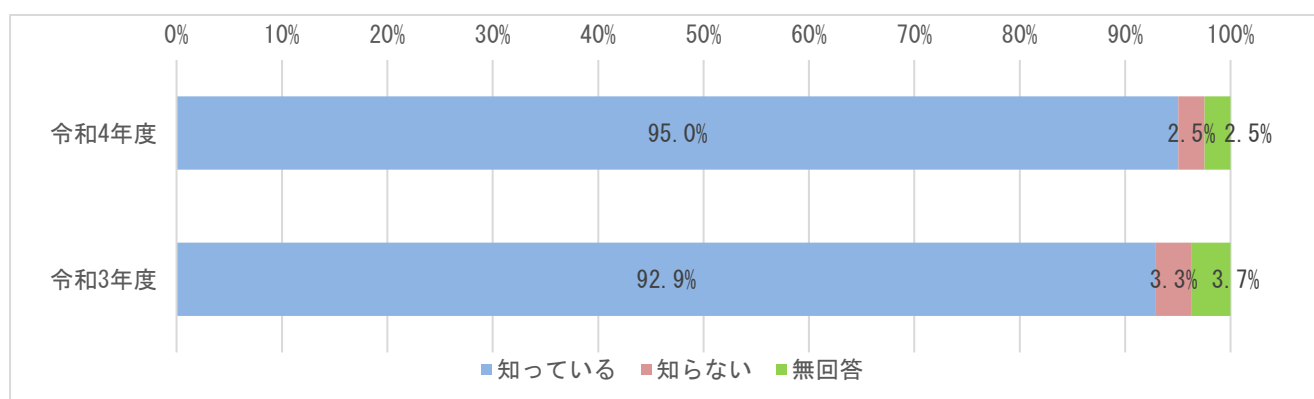
(2)DV(ドメスティック・バイオレンス)という言葉を知っているか

問 13 あなたは、DVという言葉を知っていますか。

- 「知っている」は95.0%、「知らない」が2.5%。
※前回は「知っている」が92.9%。

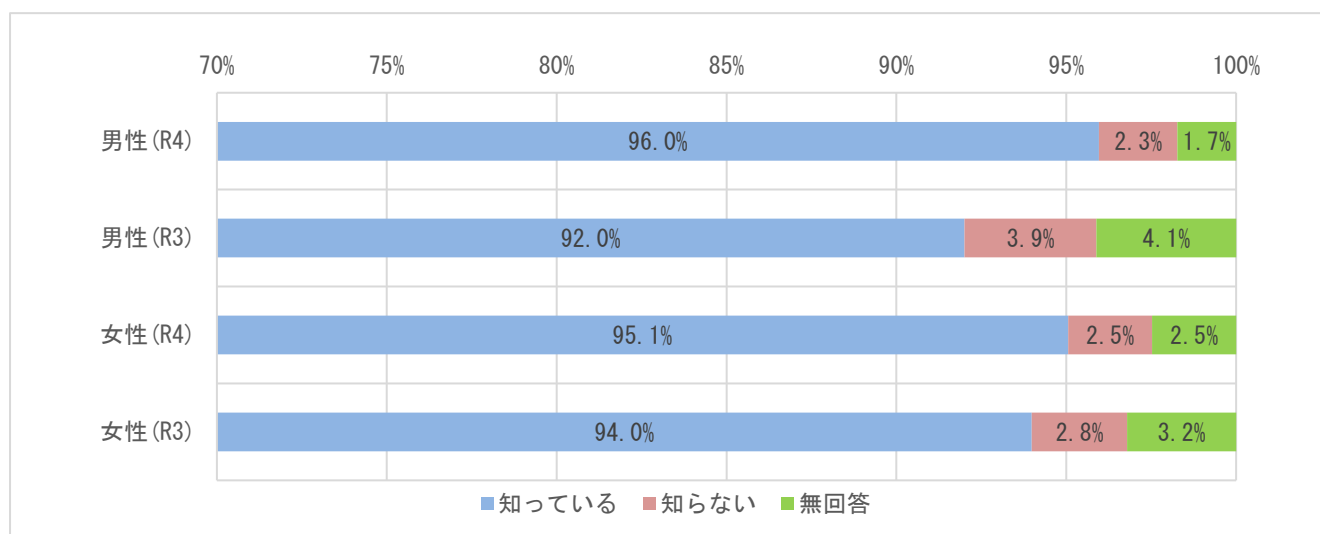
前回調査結果との比較	令和4年度(%)	令和3年度(%)
知っている	95.0	92.9
知らない	2.5	3.3

図表 10-1 DVという言葉を知っているか（全体）



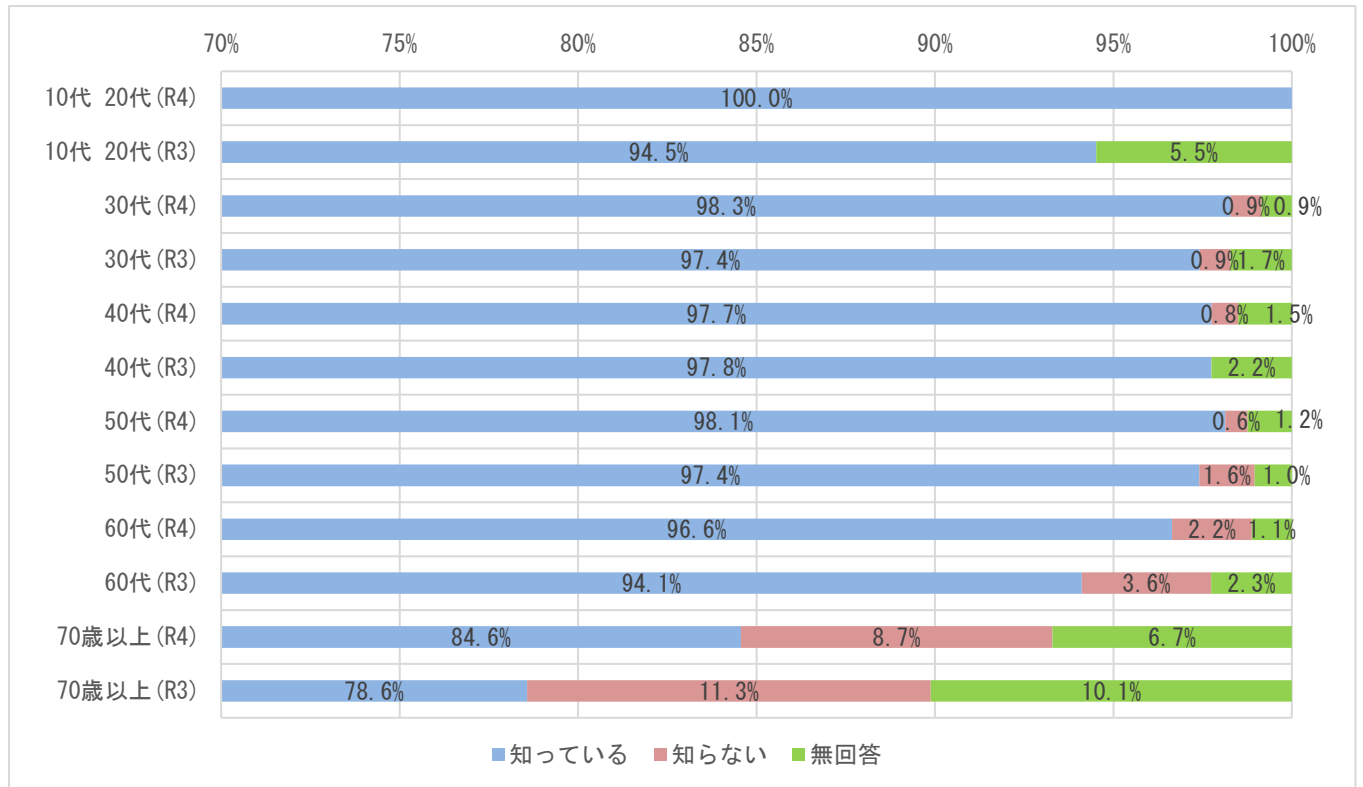
	令和4年度	令和3年度
n	808	961

図表 10-2 DVという言葉を知っているか（性別）



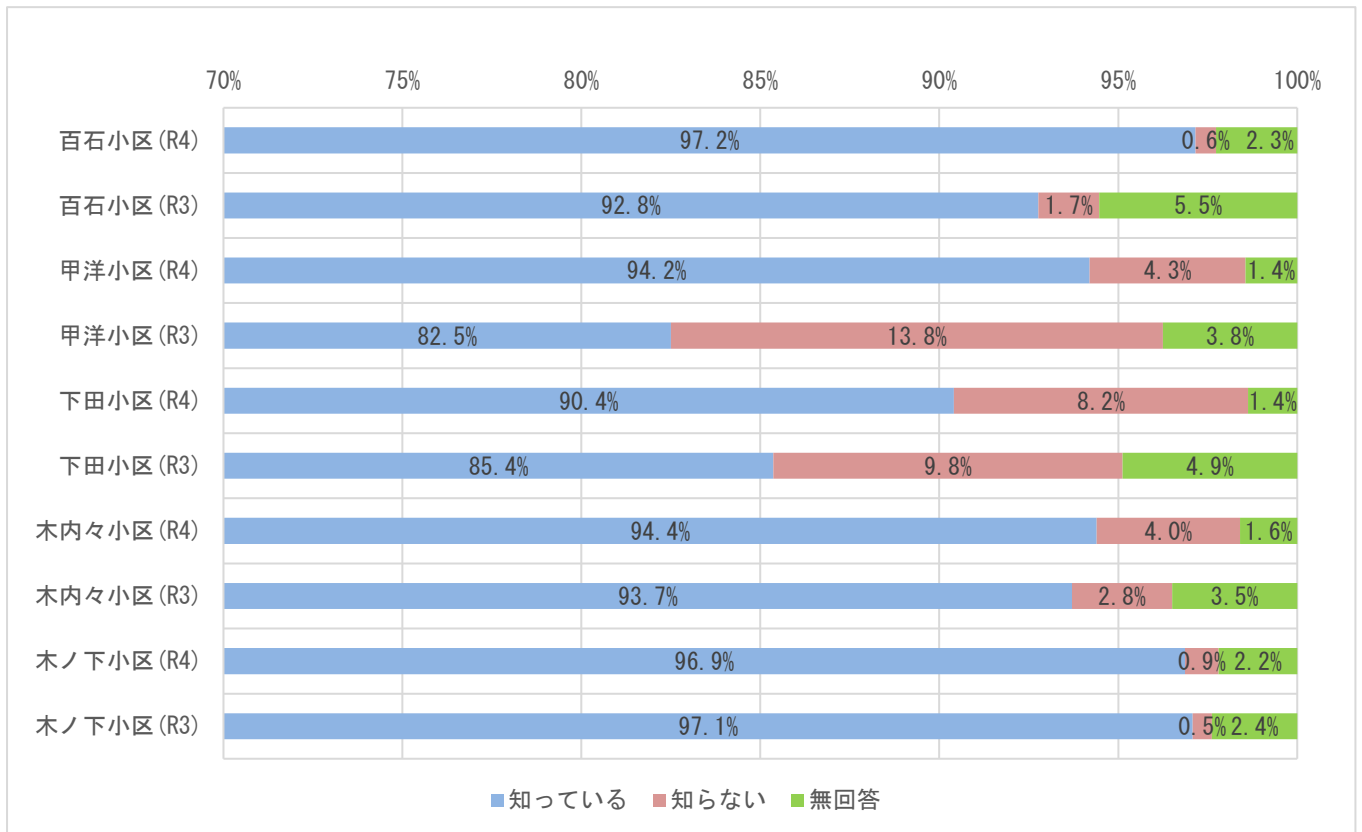
	男性(R4)	男性(R3)	女性(R4)	女性(R3)
n	347	438	445	499

図表 10-3 DVという言葉を知っているか（年齢）



	10代 20代 (R4)	10代 20代 (R3)	30代 (R4)	30代 (R3)	40代 (R4)	40代 (R3)	50代 (R4)	50代 (R3)	60代 (R4)	60代 (R3)	70歳以上 (R4)	70歳以上 (R3)
n	56	73	117	116	133	178	161	193	179	221	149	168

図表 10-4 DVという言葉を知っているか（居住地区）



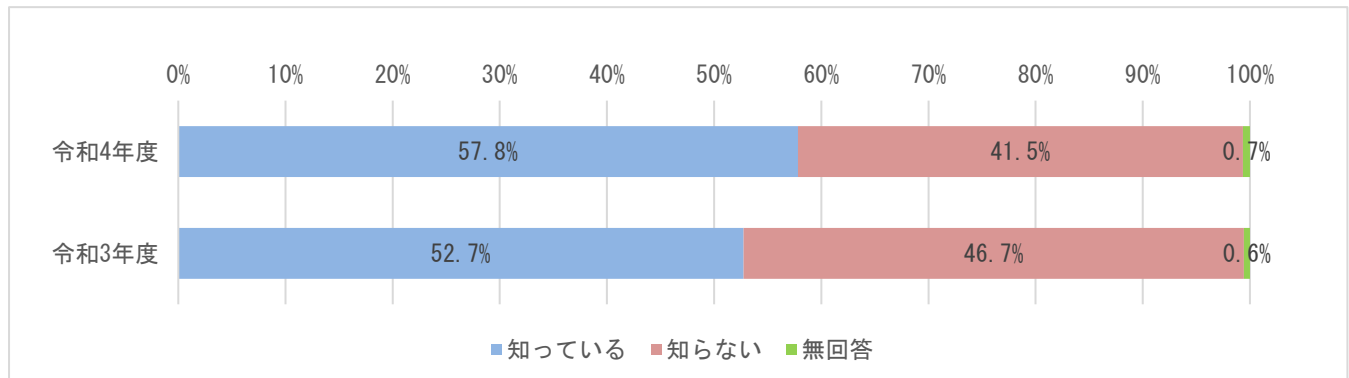
	百石小区 (R4)	百石小区 (R3)	甲洋小区 (R4)	甲洋小区 (R3)	下田小区 (R4)	下田小区 (R3)	木内々小区 (R4)	木内々小区 (R3)	木ノ下小区 (R4)	木ノ下小区 (R3)
n	176	235	69	80	73	82	125	143	319	377

「知っている」を選択した場合、相談窓口があることを知っていますか。

- DV相談窓口を「知らない」女性は42.3%。
※前回はDV窓口を「知らない」女性が43.3%。

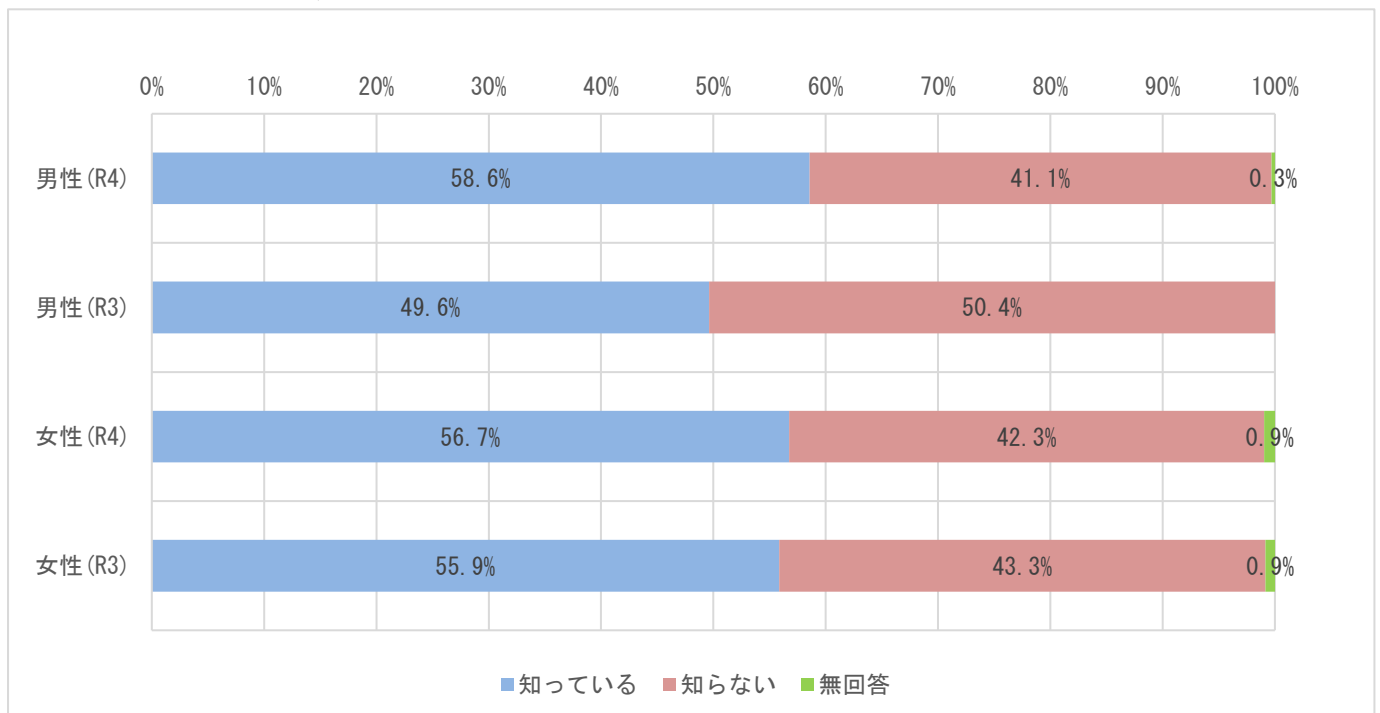
前回調査結果との比較	令和4年度(%)	令和3年度(%)
DV相談窓口があることを知らない女性	42.3	43.3

図表 11-1 DV相談に関する窓口を知っているか（全体）



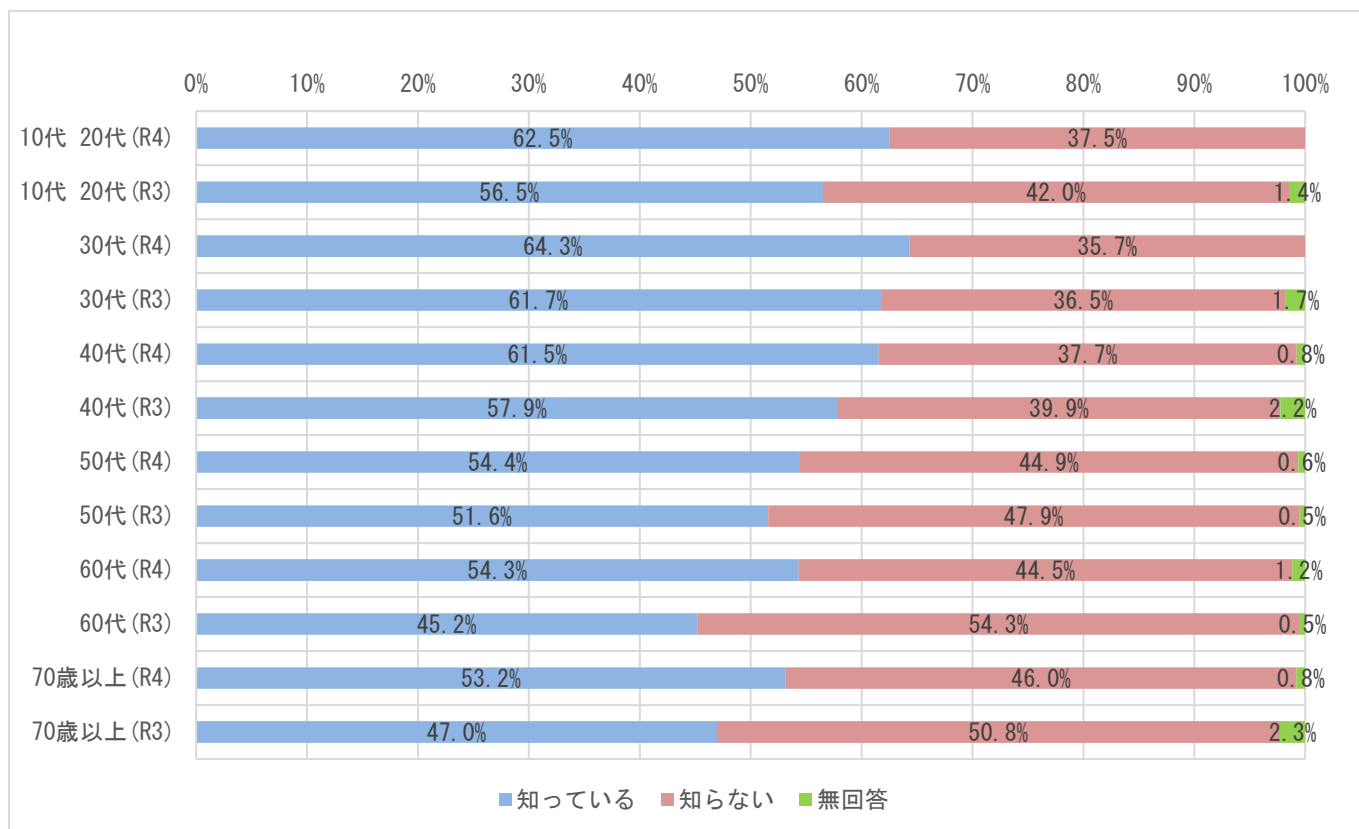
	令和4年度	令和3年度
n	768	812

図表 11-2 DV相談に関する窓口を知っているか（性別）



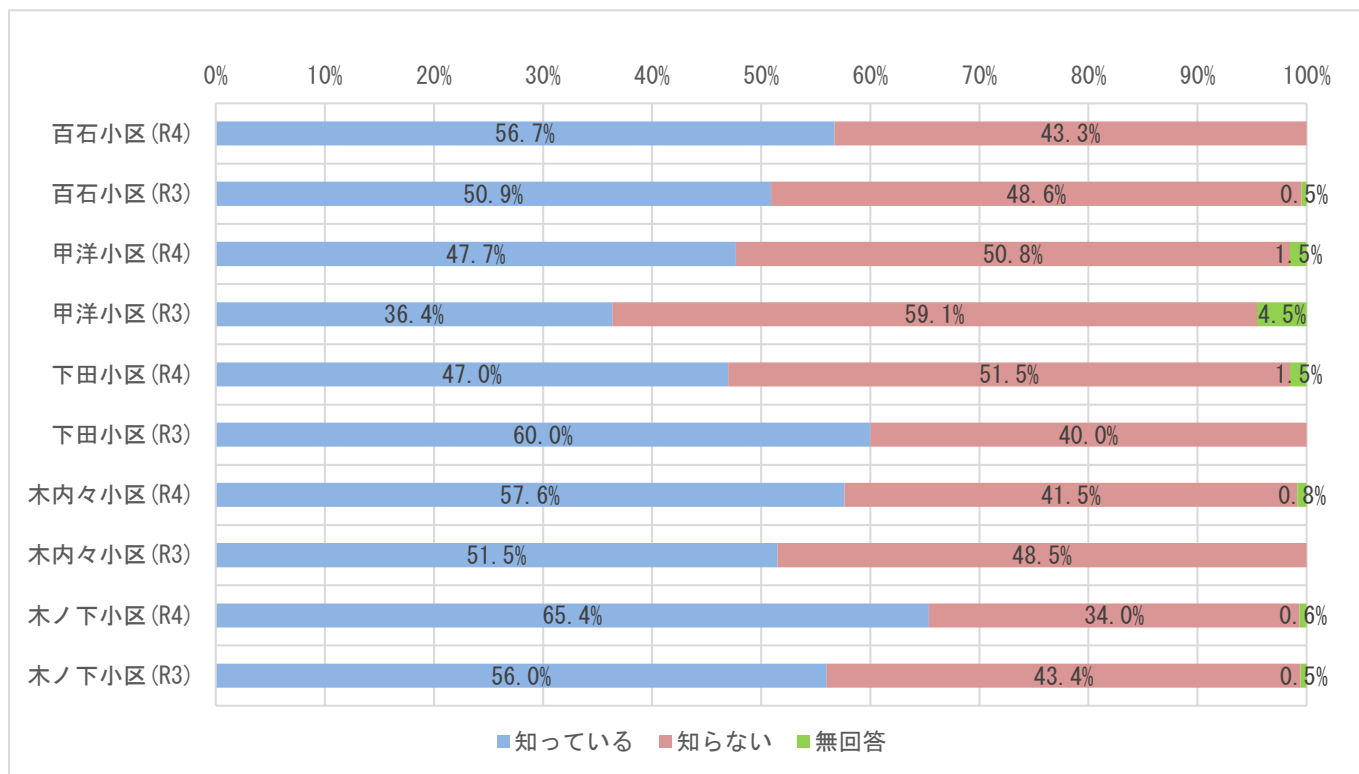
	男性(R4)	男性(R3)	女性(R4)	女性(R3)
n	333	438	423	499

図表 11-3 DV相談に関する窓口を知っているか（年齢）



	10代 20代 (R4)	10代 20代 (R3)	30代 (R4)	30代 (R3)	40代 (R4)	40代 (R3)	50代 (R4)	50代 (R3)	60代 (R4)	60代 (R3)	70歳以上 (R4)	70歳以上 (R3)
n	56	85	115	115	130	178	158	188	173	208	126	132

図表 11-4 DV相談に関する窓口を知っているか（居住地区）



	百石小区 (R4)	百石小区 (R3)	甲洋小区 (R4)	甲洋小区 (R3)	下田小区 (R4)	下田小区 (R3)	木内々小区 (R4)	木内々小区 (R3)	木ノ下小区 (R4)	木ノ下小区 (R3)
n	171	218	65	66	66	70	118	134	309	366

8 学習活動・スポーツ活動について

(1) 目的やテーマを持って学習活動をしているか

問 14 あなたは、目的やテーマを持って学習活動（文化活動※を含む）に取り組んでいますか。

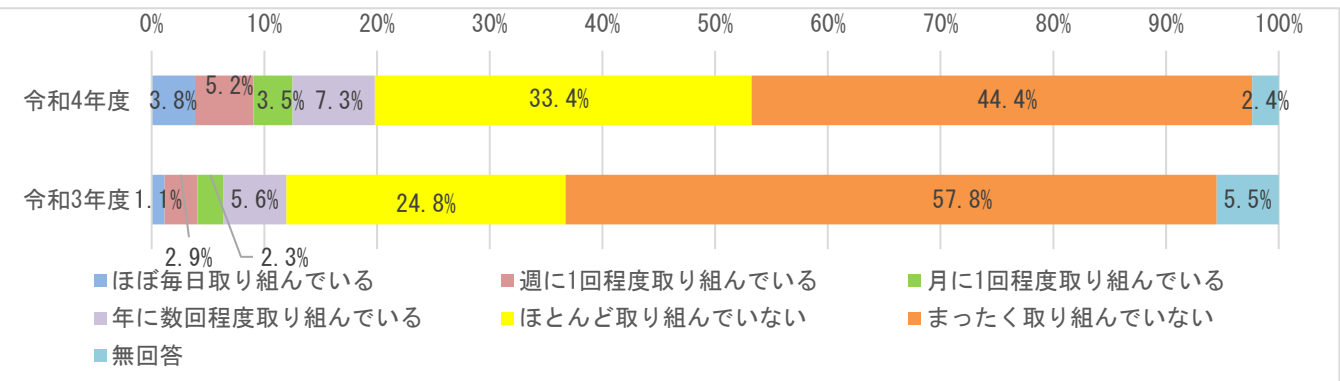
※文化活動とは、文化協会やサークル活動、文化的な趣味など、自主的な学習活動を指します。

●「まったく取り組んでいない」が44.4%で最も多い。

※前は「まったく取り組んでいない」が57.8%で最も多い。

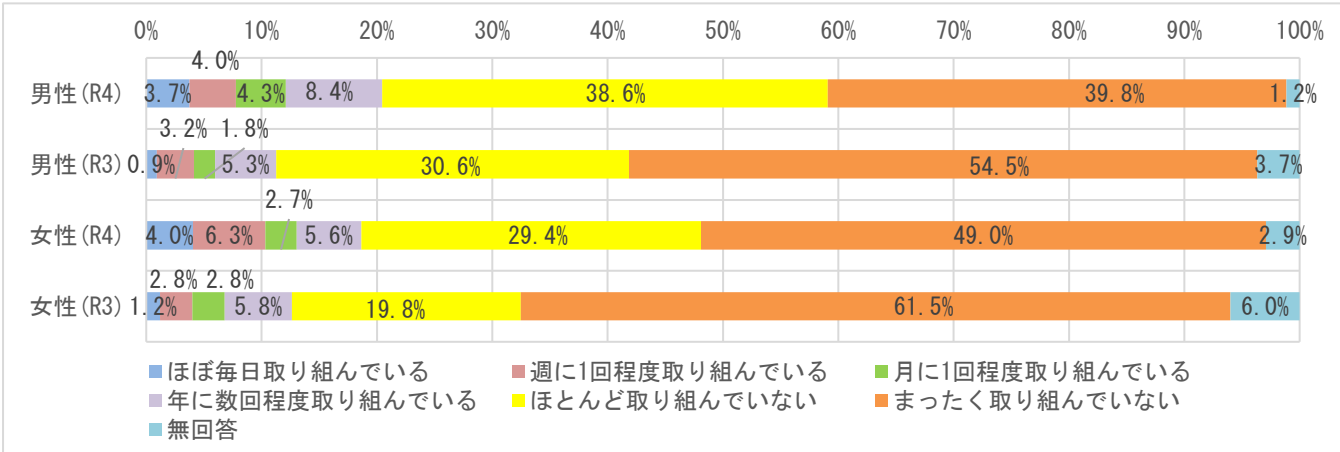
前回調査結果との比較	令和4年度(%)	令和3年度(%)
ほぼ毎日取り組んでいる	3.8	1.1
週に1回程度取り組んでいる	5.2	2.9
月に1回程度取り組んでいる	3.5	2.3
年に数回程度取り組んでいる	7.3	5.6
ほとんど取り組んでいない	33.4	24.8
まったく取り組んでいない	44.4	57.8

図表 12-1 目的やテーマを持って学習活動(文化活動を含む)をしているか (全体)



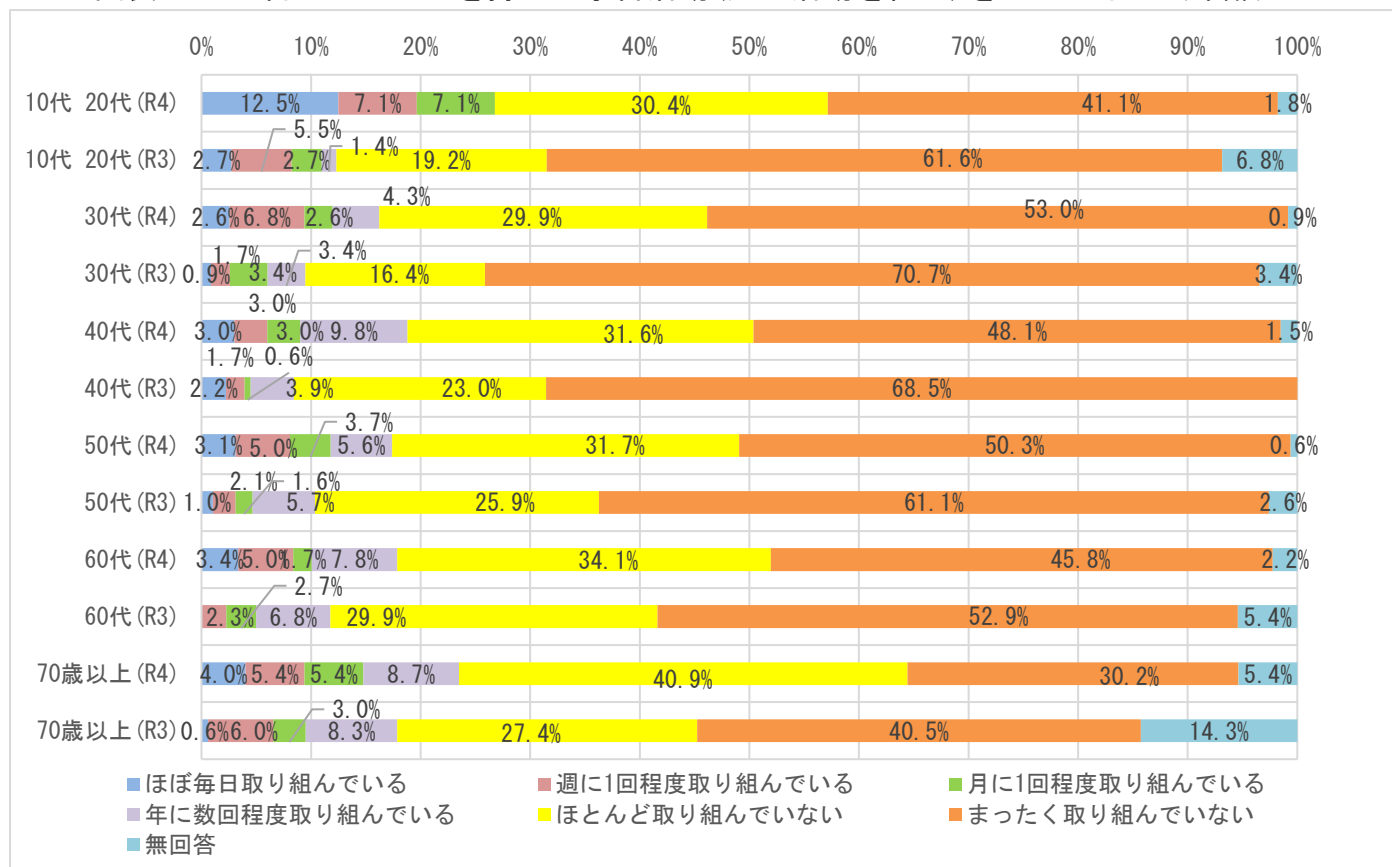
	令和4年度	令和3年度
n	808	961

図表 12-2 目的やテーマを持って学習活動(文化活動を含む)をしているか (性別)



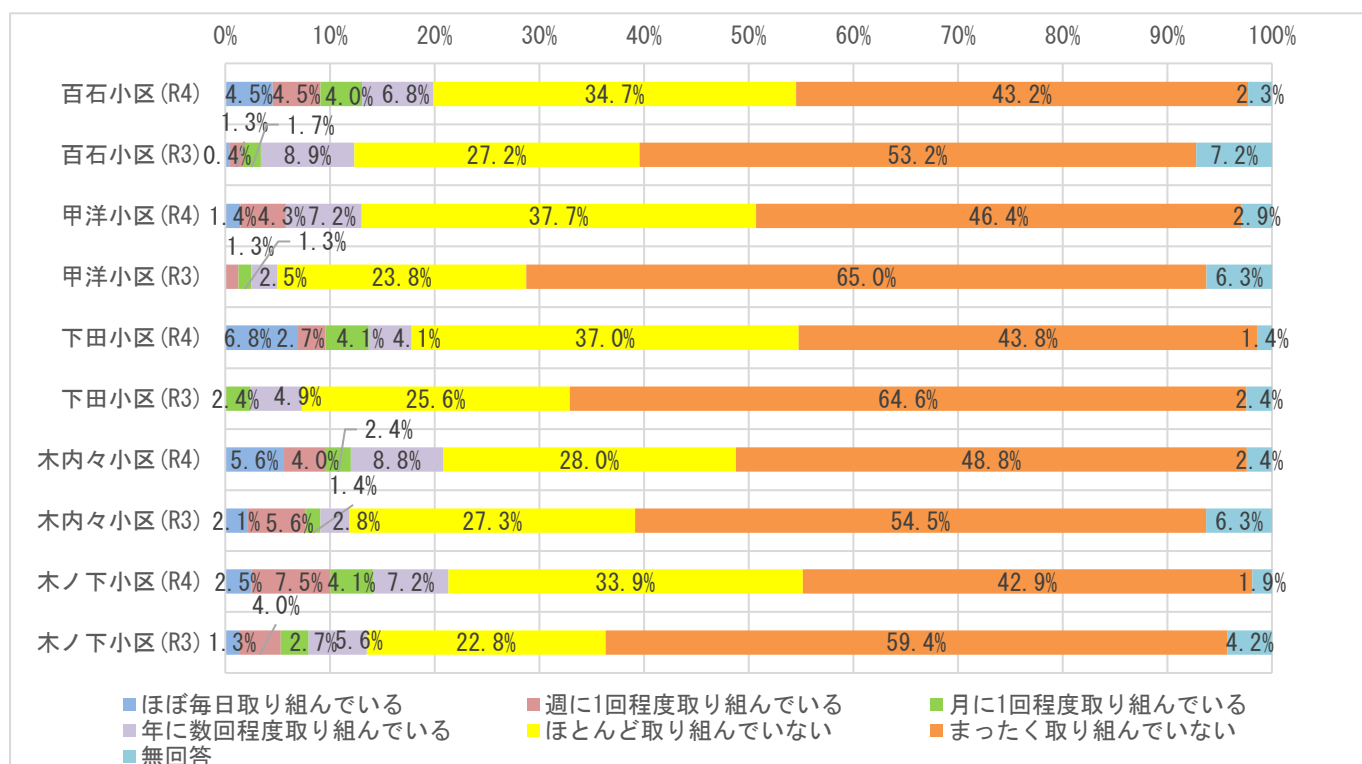
	男性 (R4)	男性 (R3)	女性 (R4)	女性 (R3)
n	347	438	445	499

図表 12-3 目的やテーマを持って学習活動(文化活動を含む)をしているか (年齢)



	10代 20代 (R4)	10代 20代 (R3)	30代 (R4)	30代 (R3)	40代 (R4)	40代 (R3)	50代 (R4)	50代 (R3)	60代 (R4)	60代 (R3)	70歳以上 (R4)	70歳以上 (R3)
n	56	73	117	116	133	178	161	193	179	221	149	168

図表 12-4 目的やテーマを持って学習活動(文化活動を含む)をしているか (居住地区)



	百石小区 (R4)	百石小区 (R3)	甲洋小区 (R4)	甲洋小区 (R3)	下田小区 (R4)	下田小区 (R3)	木内々小区 (R4)	木内々小区 (R3)	木ノ下小区 (R4)	木ノ下小区 (R3)
n	176	235	69	80	73	82	125	143	319	377

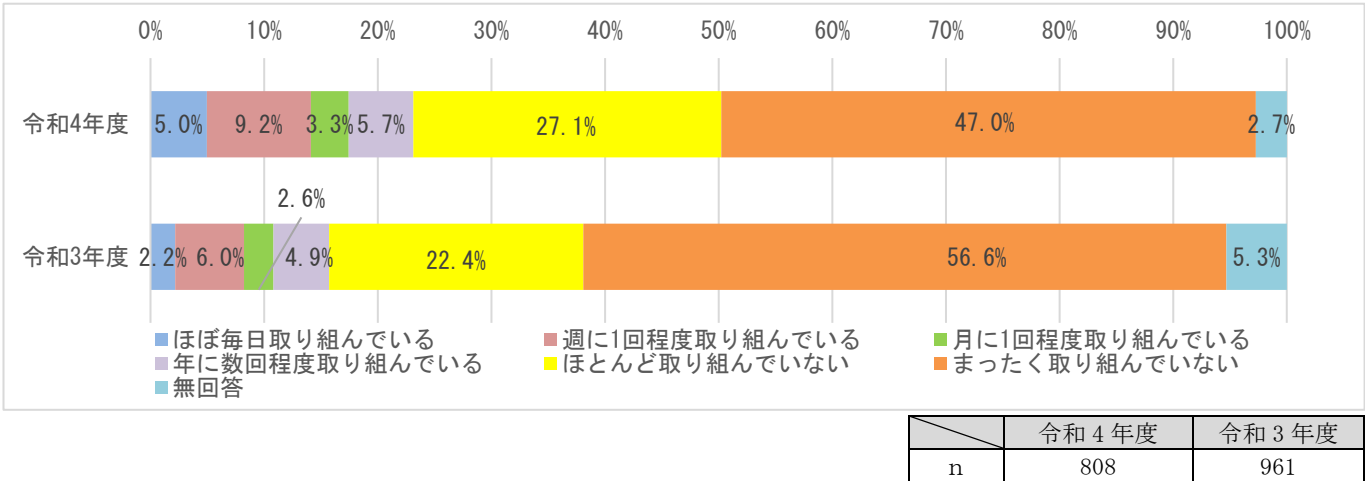
(2)日常的にスポーツ活動に取り組んでいるか

問 15 あなたは、日常的にスポーツ活動※に取り組んでいますか。
※スポーツ活動とは、野球やゴルフ等、運動の中でルールに基づいた競技となっているものを指します。

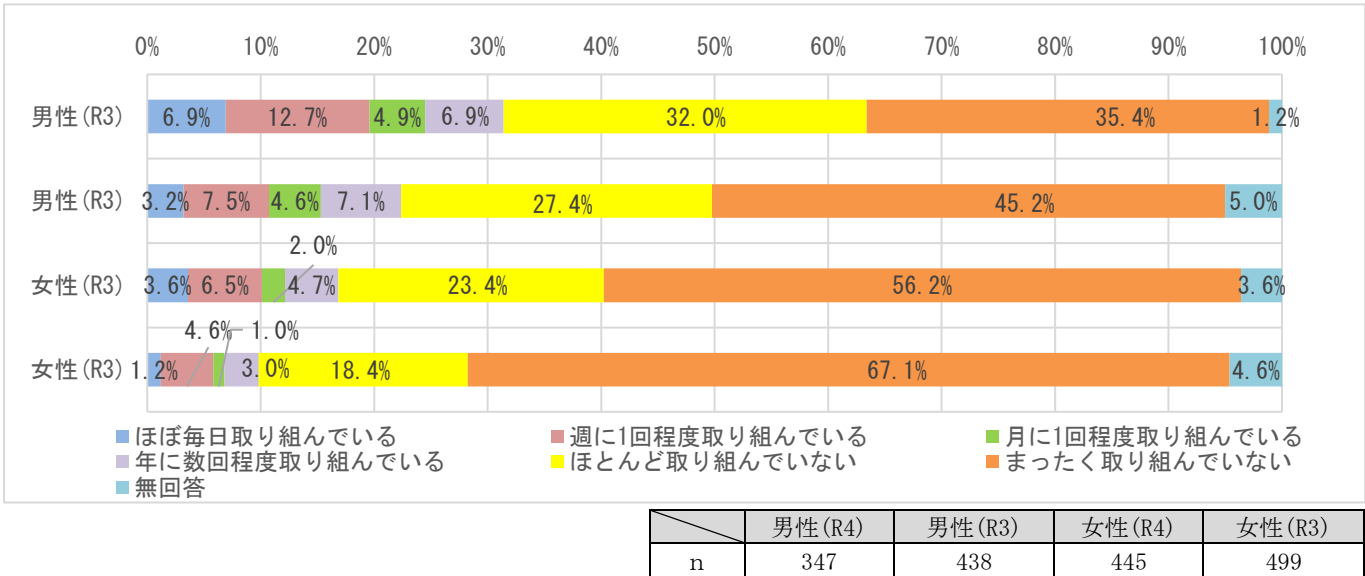
- 「まったく取り組んでいない」が47.0%で最も多い。
- ※前は「まったく取り組んでいない」が56.6%で最も多い。

前回調査結果との比較	令和4年度(%)	令和3年度(%)
ほぼ毎日取り組んでいる	5.0	2.2
週に1回程度取り組んでいる	9.2	6.0
月に1回程度取り組んでいる	3.3	2.6
年に数回程度取り組んでいる	5.7	4.9
ほとんど取り組んでいない	27.1	22.4
まったく取り組んでいない	47.0	56.6

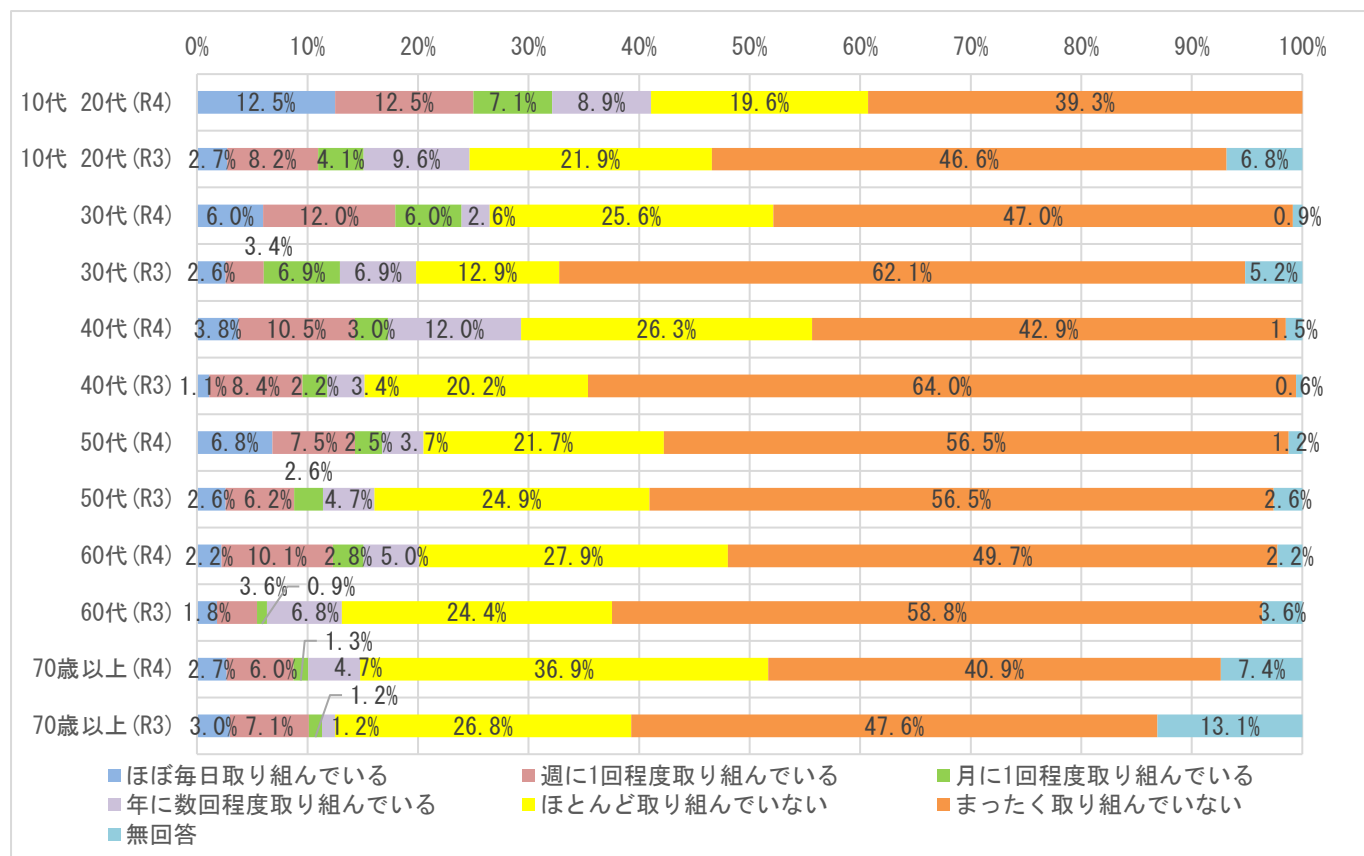
図表 13-1 日常的にスポーツ活動に取り組んでいるか（全体）



図表 13-2 日常的にスポーツ活動に取り組んでいるか（性別）

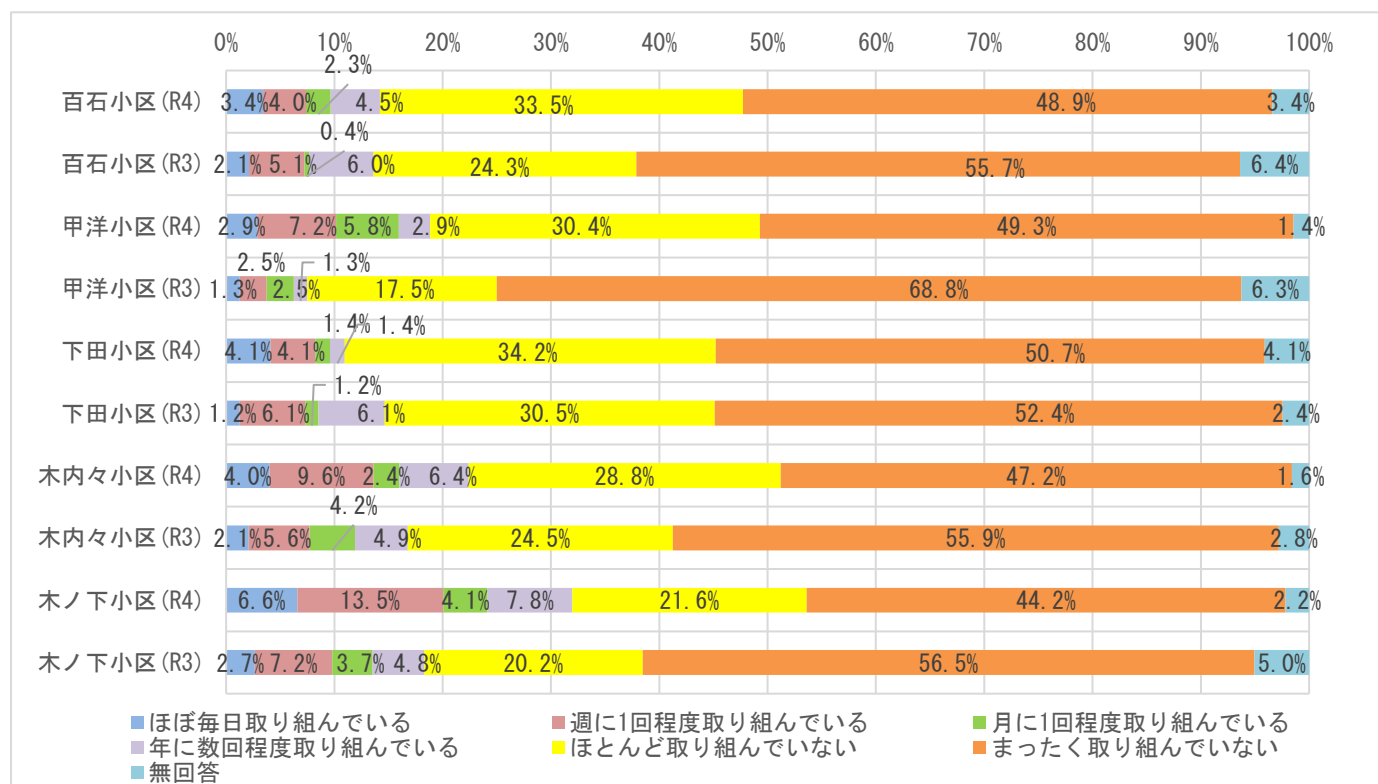


図表 13-3 日常的にスポーツ活動に取り組んでいるか（年齢）



	10代 20代 (R4)	10代 20代 (R3)	30代 (R4)	30代 (R3)	40代 (R4)	40代 (R3)	50代 (R4)	50代 (R3)	60代 (R4)	60代 (R3)	70歳以上 (R4)	70歳以上 (R3)
n	56	73	117	116	133	178	161	193	179	221	149	168

図表 13-4 日常的にスポーツ活動に取り組んでいるか（居住地区）



	百石小区 (R4)	百石小区 (R3)	甲洋小区 (R4)	甲洋小区 (R3)	下田小区 (R4)	下田小区 (R3)	木内々小区 (R4)	木内々小区 (R3)	木ノ下小区 (R4)	木ノ下小区 (R3)
n	176	235	69	80	73	82	125	143	319	377

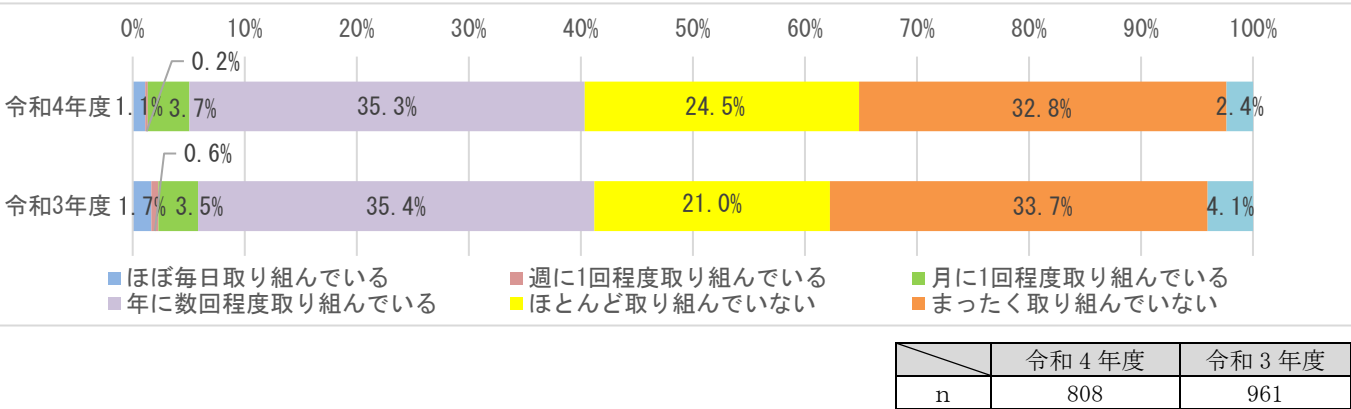
9 地域との関わりについて

問 16 この1年間に地域活動（町内会）に参加したことがありますか。

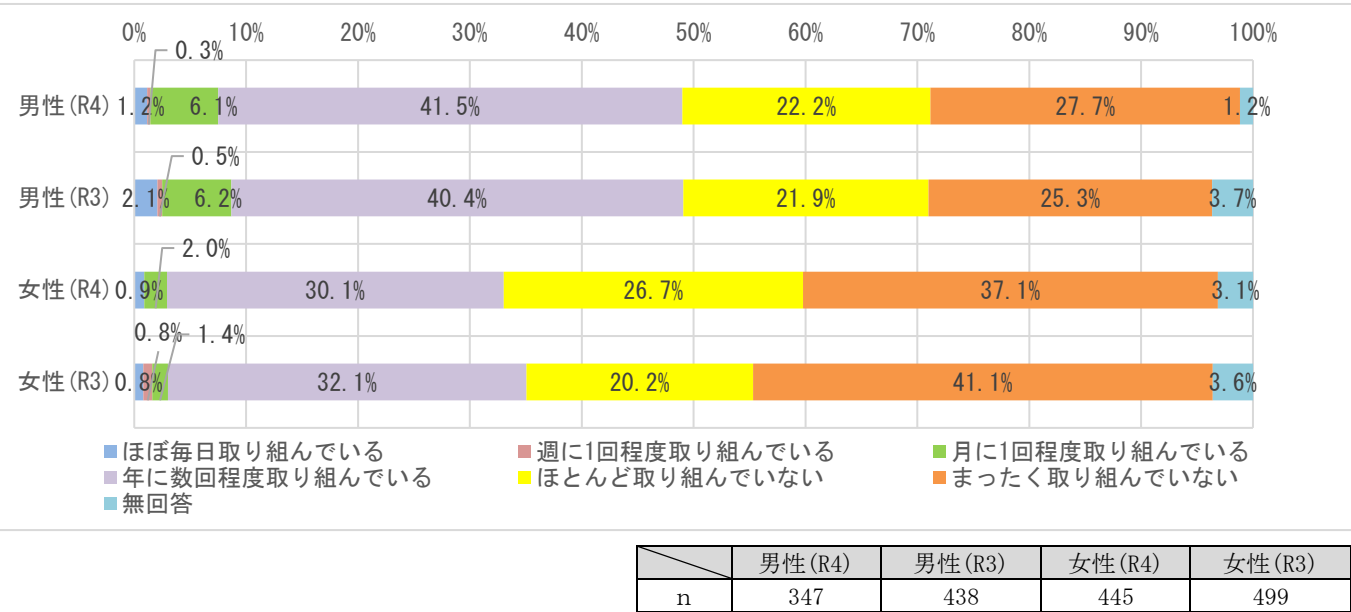
●「年に数回程度参加している」が35.3%で最も多い。
※前回は「年に数回程度参加している」が35.4%で最も多い。

前回調査結果との比較	令和4年度(%)	令和3年度(%)
ほぼ毎日参加している	1.1	1.7
週に1度参加している	0.2	0.6
月に1回程度参加している	3.7	3.5
年に数回程度参加している	35.3	35.4
ほとんど参加していない	24.5	21.0
まったく参加していない	32.8	33.7

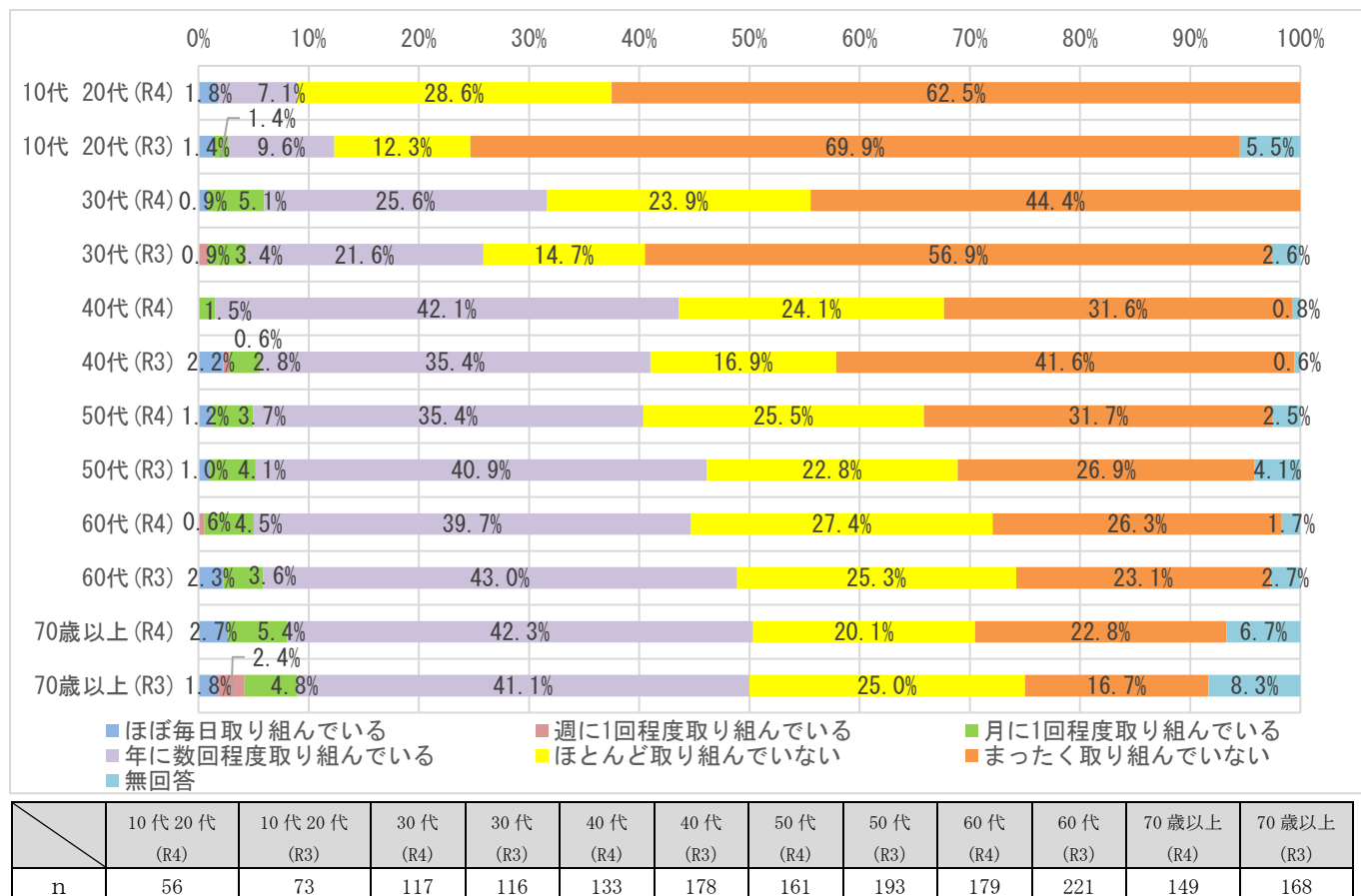
図表 14-1 地域活動（町内会）への参加状況（全体）



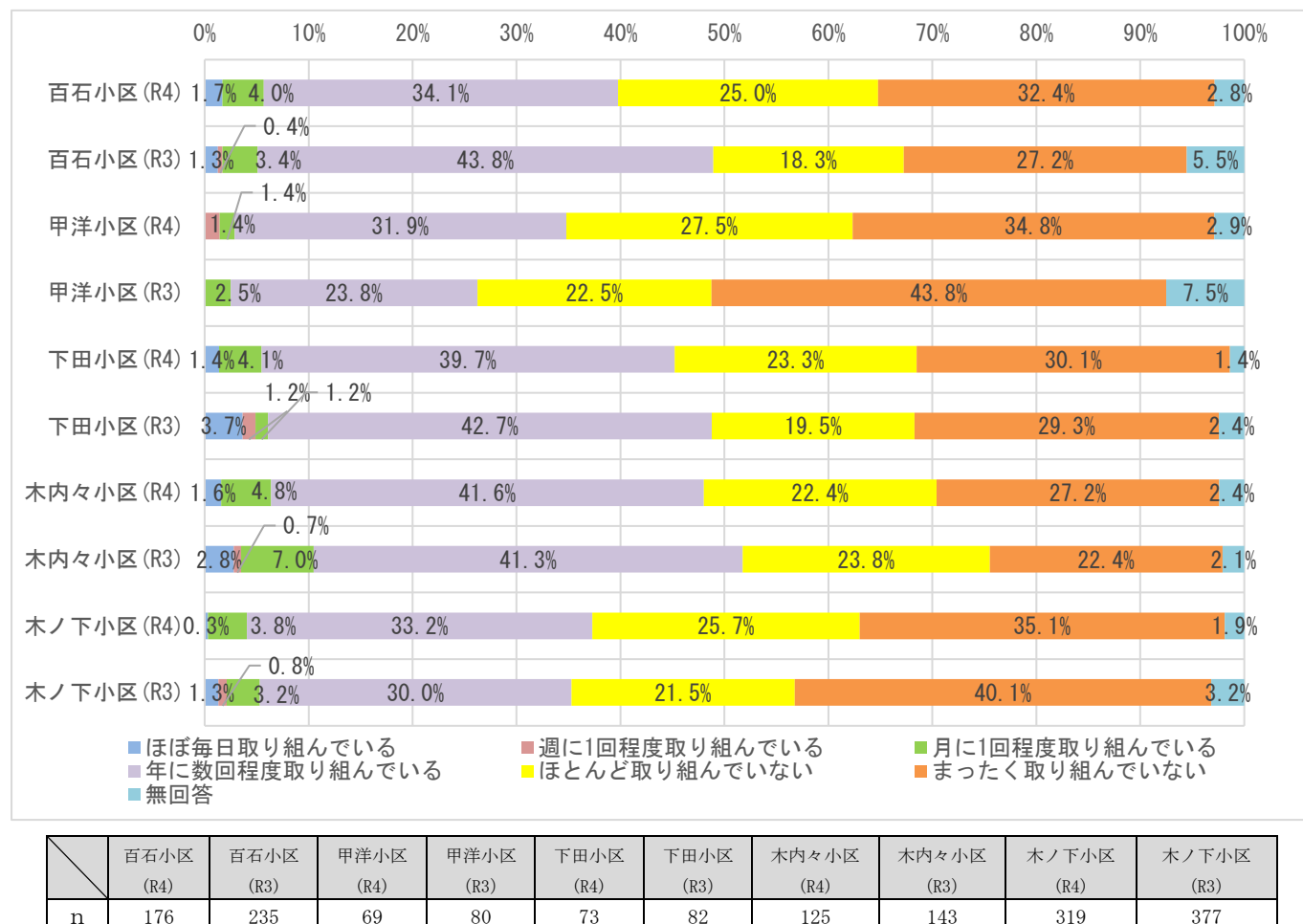
図表 14-2 地域活動（町内会）への参加状況（性別）



図表 14-3 地域活動（町内会）への参加状況（年齢）



図表 14-4 地域活動（町内会）への参加状況（居住地区）



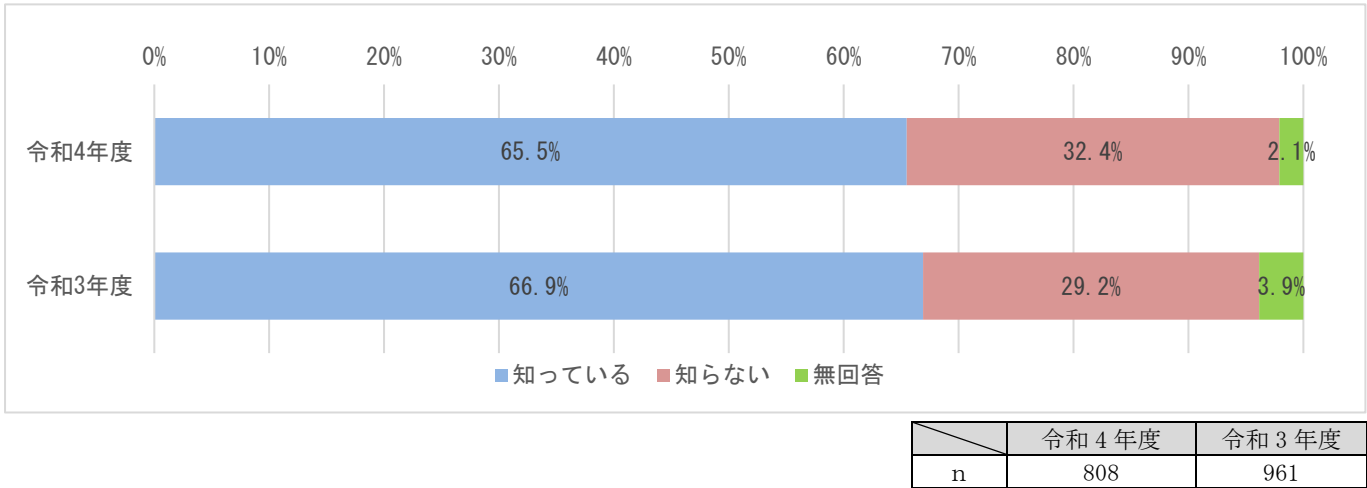
10 防災について

問 17 あなたは、災害の種類ごとに、どこ（指定緊急避難場所）に逃げればいいのか知っていますか。

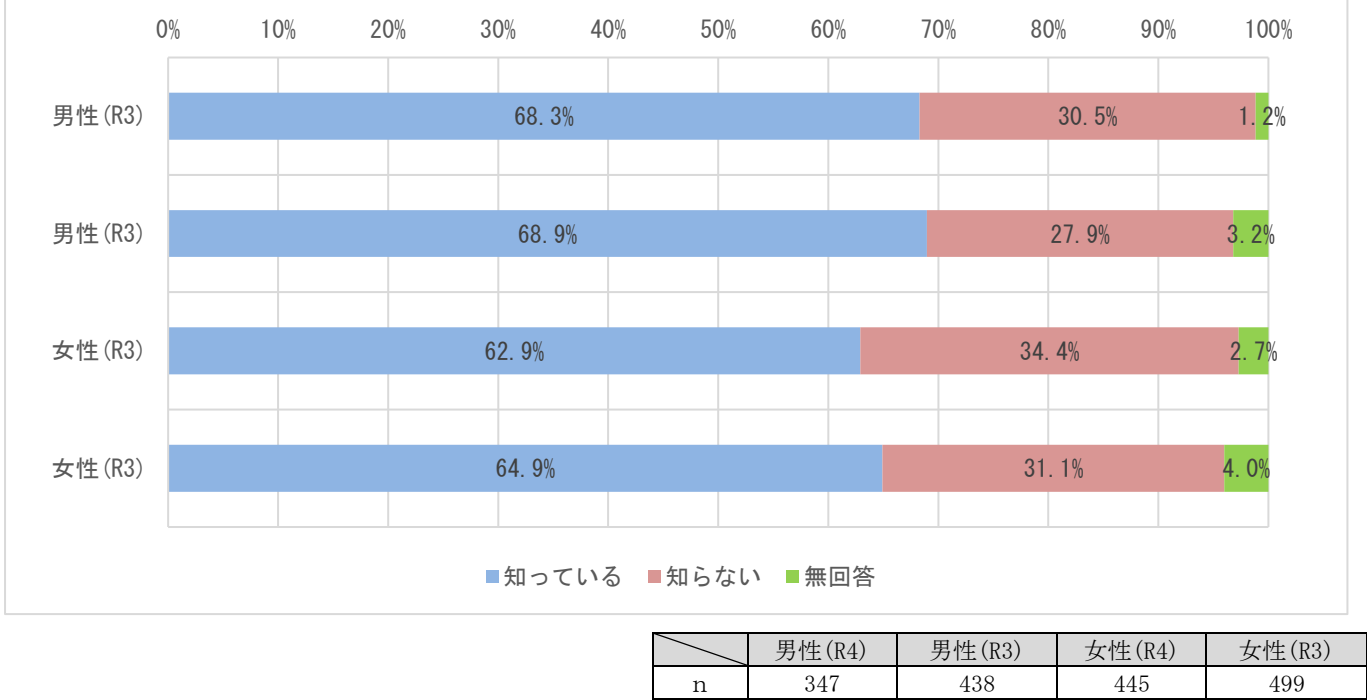
●「知っている」が 65.5%、「知らない」が 32.4%。
※前は「知っている」が 66.9%、「知らない」が 29.2%で。

前回調査結果との比較	令和 4 年度 (%)	令和 3 年度 (%)
知っている	65. 5	66. 9
知らない	32. 4	29. 2

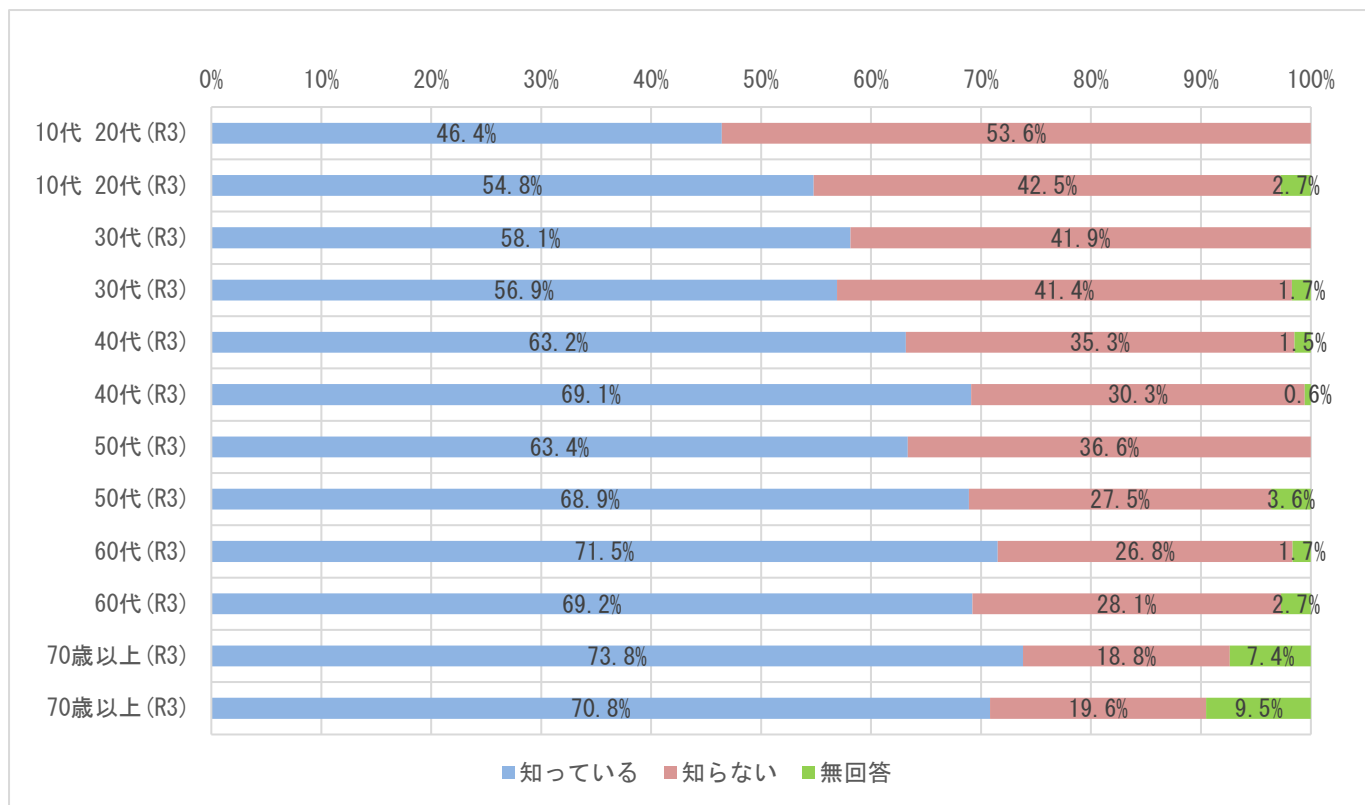
図表 15-1 災害時の避難路・避難場所（全体）



図表 15-2 災害時の避難路・避難場所（性別）

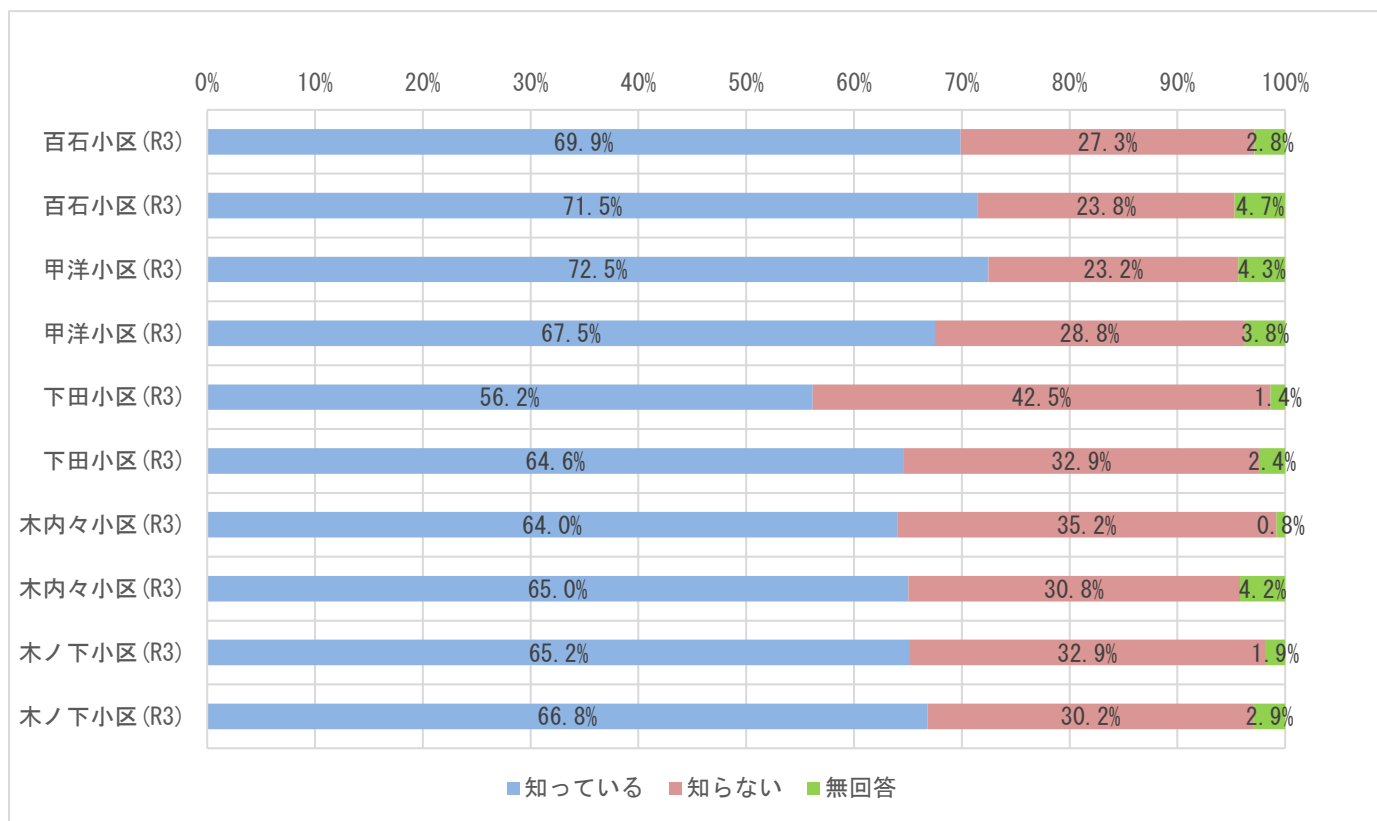


図表 15-3 災害時の避難路・避難場所（年齢）



	10代 20代 (R4)	10代 20代 (R3)	30代 (R4)	30代 (R3)	40代 (R4)	40代 (R3)	50代 (R4)	50代 (R3)	60代 (R4)	60代 (R3)	70歳以上 (R4)	70歳以上 (R3)
n	56	73	117	116	133	178	161	193	179	221	149	168

図表 15-4 災害時の避難路・避難場所（居住地区）



	百石小区 (R4)	百石小区 (R3)	甲洋小区 (R4)	甲洋小区 (R3)	下田小区 (R4)	下田小区 (R3)	木内々小区 (R4)	木内々小区 (R3)	木ノ下小区 (R4)	木ノ下小区 (R3)
n	176	235	69	80	73	82	125	143	319	377

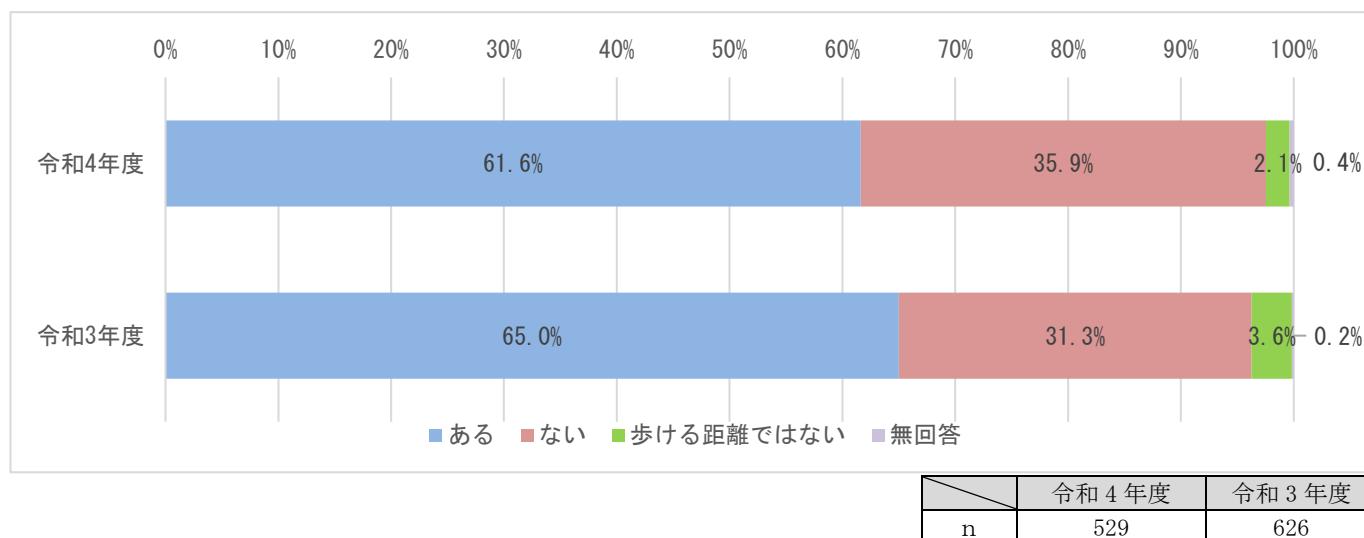
「1. 知っている」を選択した場合、その指定緊急避難所まで歩いたことがありますか。



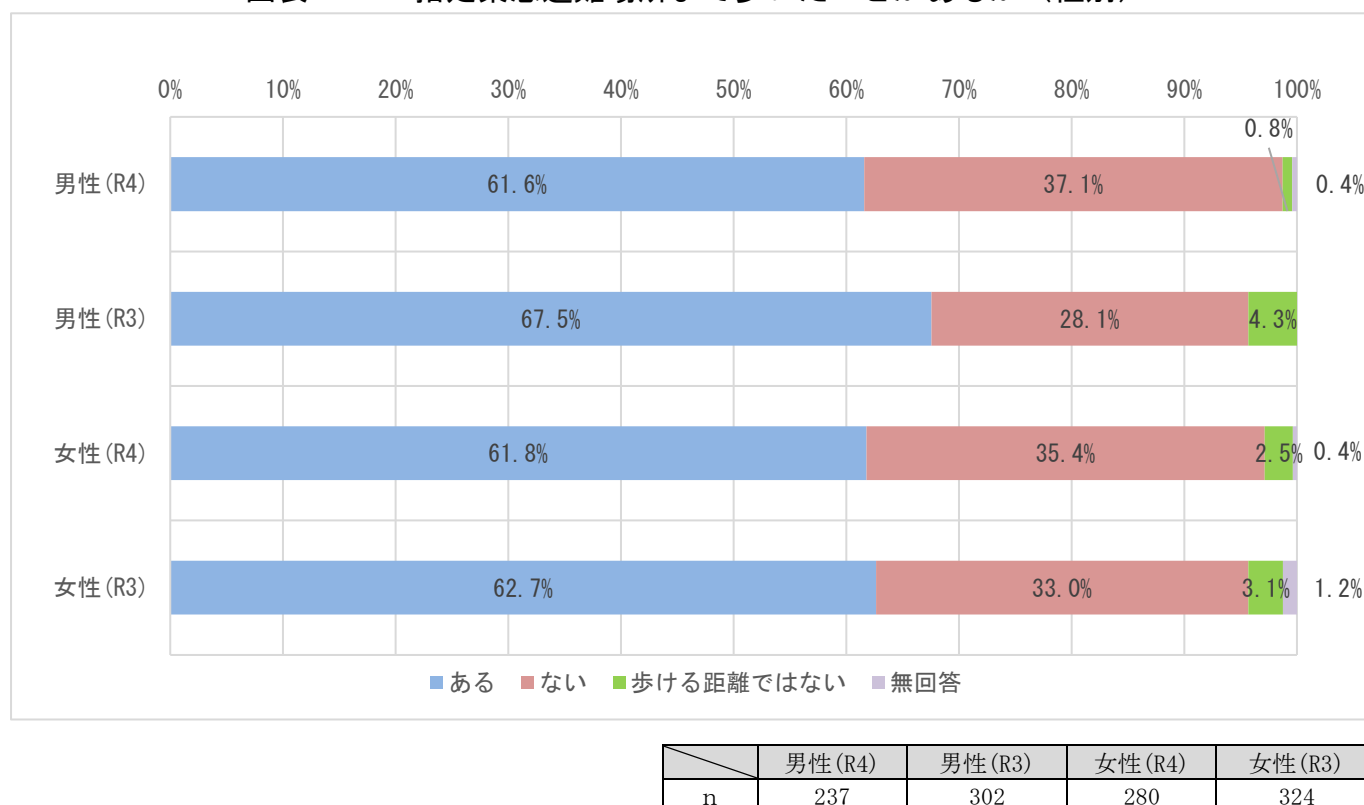
- 「ある」が67.4%、「ない」が30.8%。
※前は「ある」が65.0%、「ない」が31.3%で。

前回調査結果との比較	令和4年度(%)	令和3年度(%)
ある	67.4	65.0
ない	30.8	31.3
歩ける距離ではない	2.1	3.6

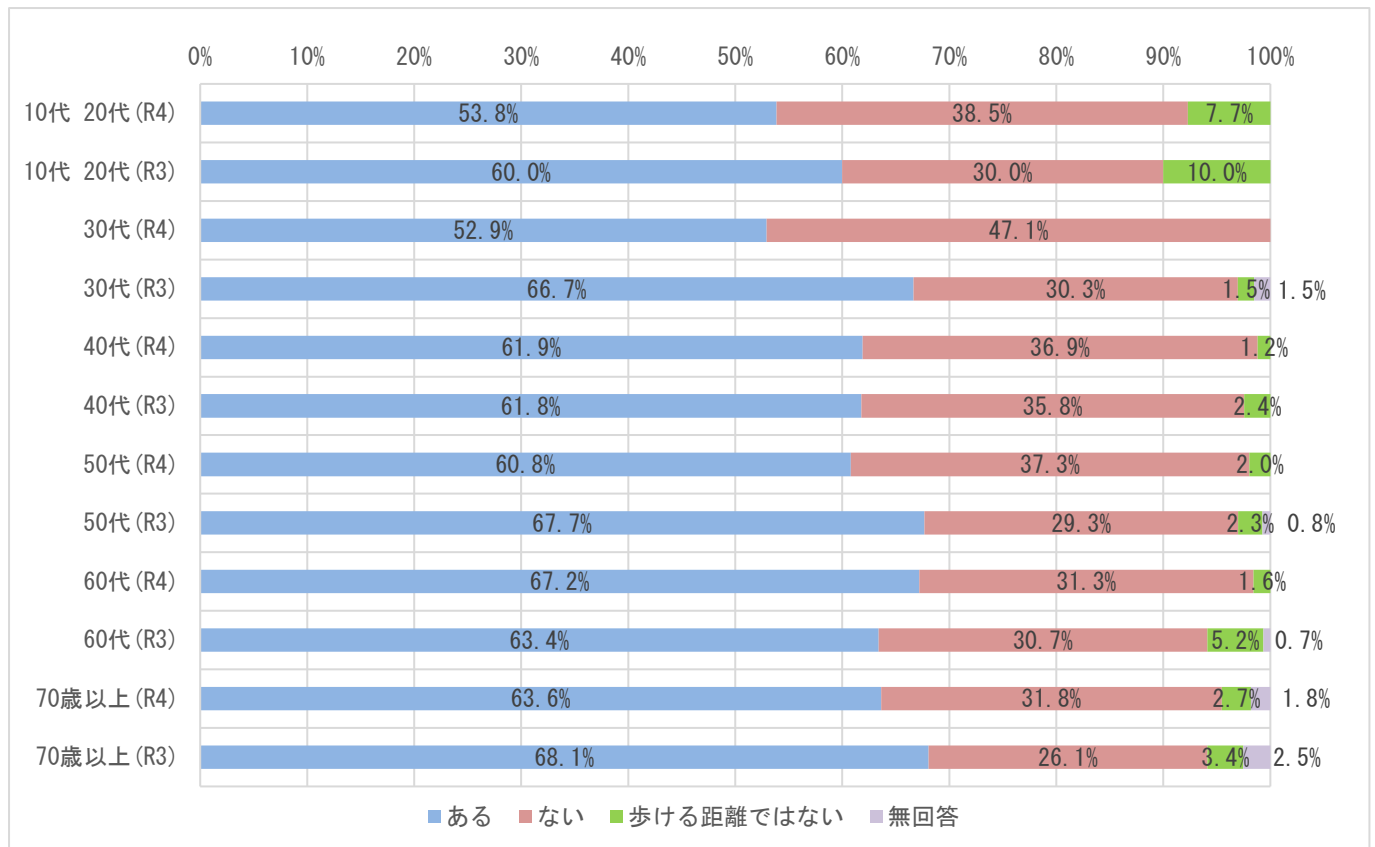
図表 16-1 指定緊急避難場所まで歩いたことがあるか（全体）



図表 16-2 指定緊急避難場所まで歩いたことがあるか（性別）

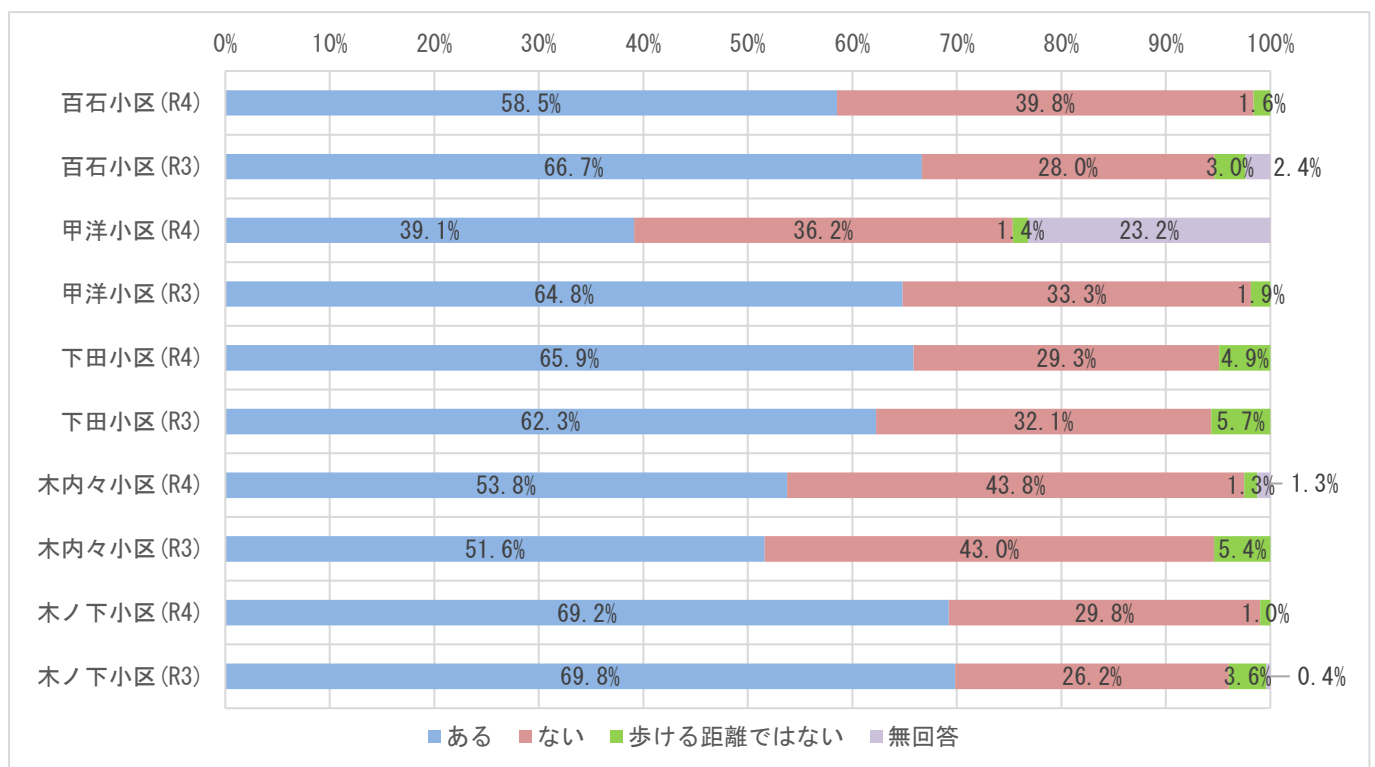


図表 16-3 指定緊急避難場所まで歩いたことがあるか（年齢）



	10代 20代 (R4)	10代 20代 (R3)	30代 (R4)	30代 (R3)	40代 (R4)	40代 (R3)	50代 (R4)	50代 (R3)	60代 (R4)	60代 (R3)	70歳以上 (R4)	70歳以上 (R3)
n	56	73	117	116	133	178	161	193	179	221	149	168

図表 16-4 指定緊急避難場所まで歩いたことがあるか（居住地区）



	百石小区 (R4)	百石小区 (R3)	甲洋小区 (R4)	甲洋小区 (R3)	下田小区 (R4)	下田小区 (R3)	木内々小区 (R4)	木内々小区 (R3)	木ノ下小区 (R4)	木ノ下小区 (R3)
n	176	235	69	80	73	82	125	143	319	377

11 協働のまちづくりについて

(1)町の計画や取り組みへの関心

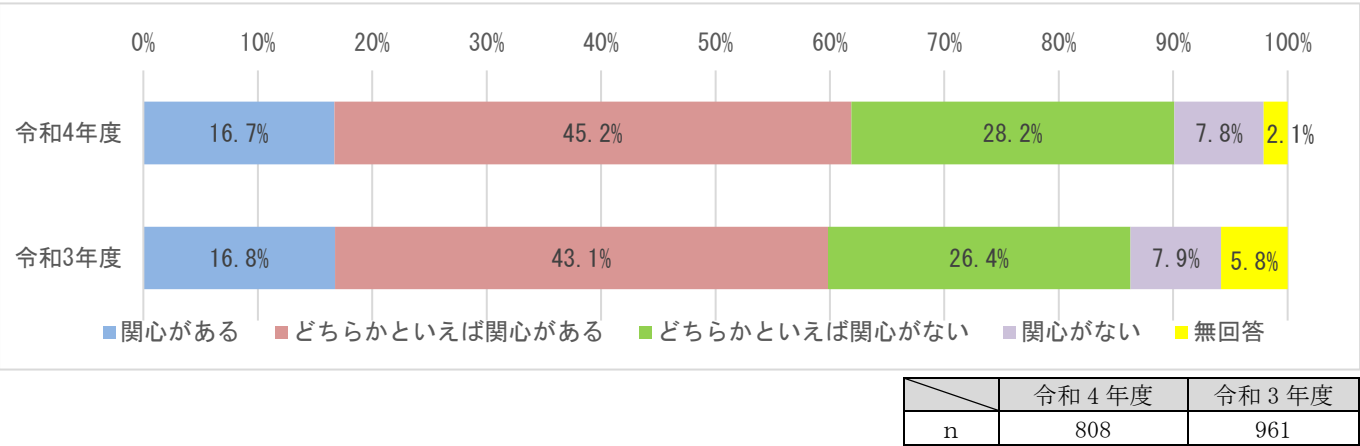
問 18 あなたは、町の計画や取り組みについて、関心がありますか。

- “関心がある” が 61.9%、“関心がない” が 36.0%。
※前回 は “関心がある” が 59.9%、“関心がない” は 34.3%。

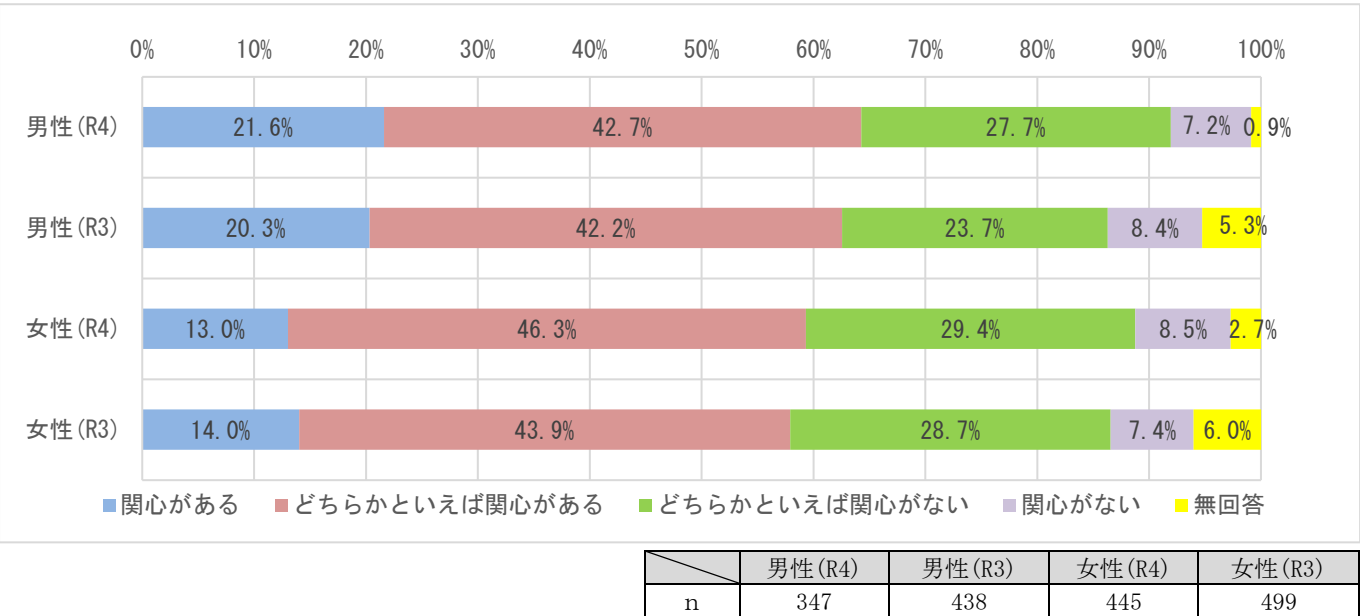
「関心がある」「どちらかといえば関心がある」を合わせた“関心がある”は61.9%、
「どちらかといえば関心がない」「関心がない」を合わせた“関心がない”は36.0%でした。

前回調査結果との比較	令和 4 年度 (%)	令和 3 年度 (%)
関心がある	16.7	16.8
どちらかといえば関心がある	45.2	43.1
どちらかといえば関心がない	28.2	26.4
関心がない	7.8	7.9

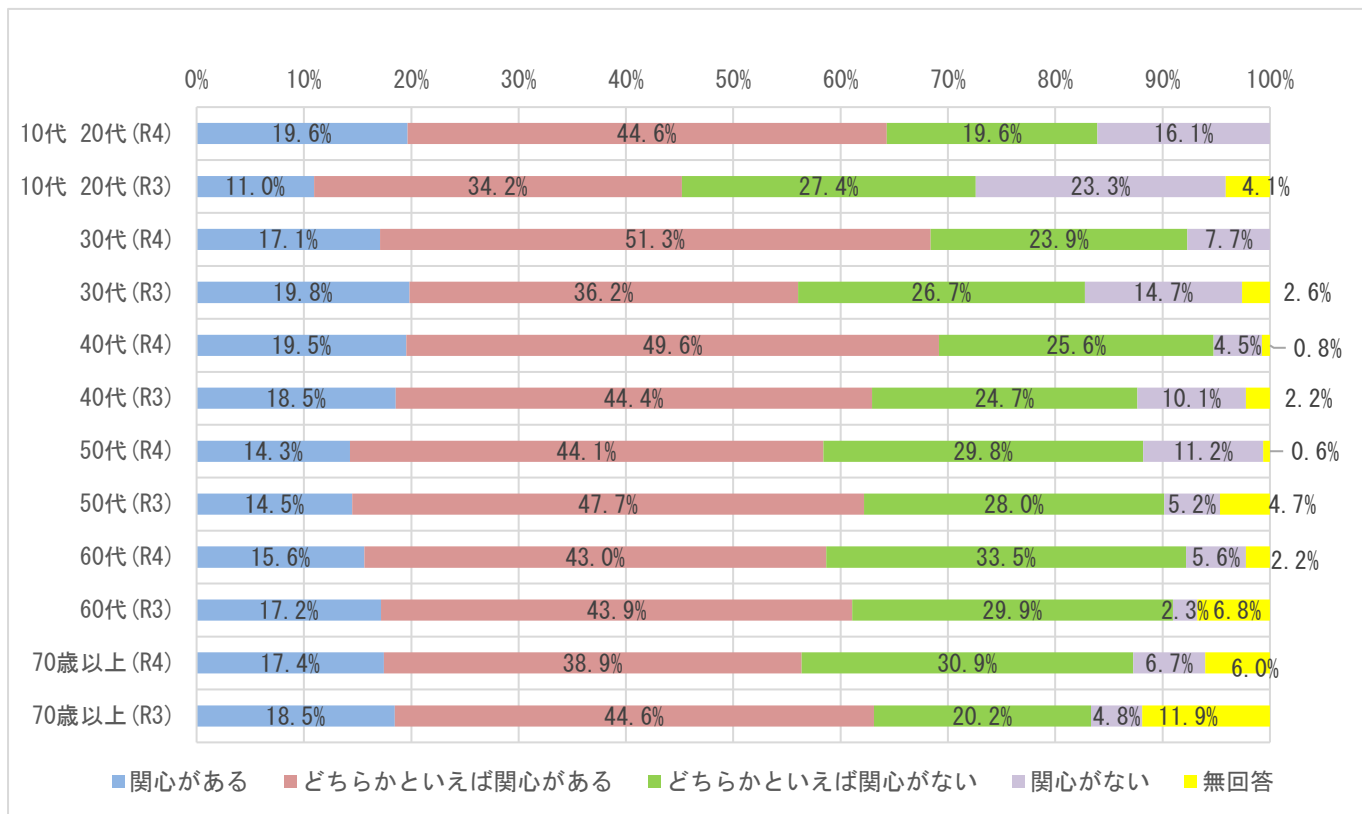
図表 17-1 町の計画や取り組みへの関心（全体）



図表 17-2 町の計画や取り組みへの関心（性別）

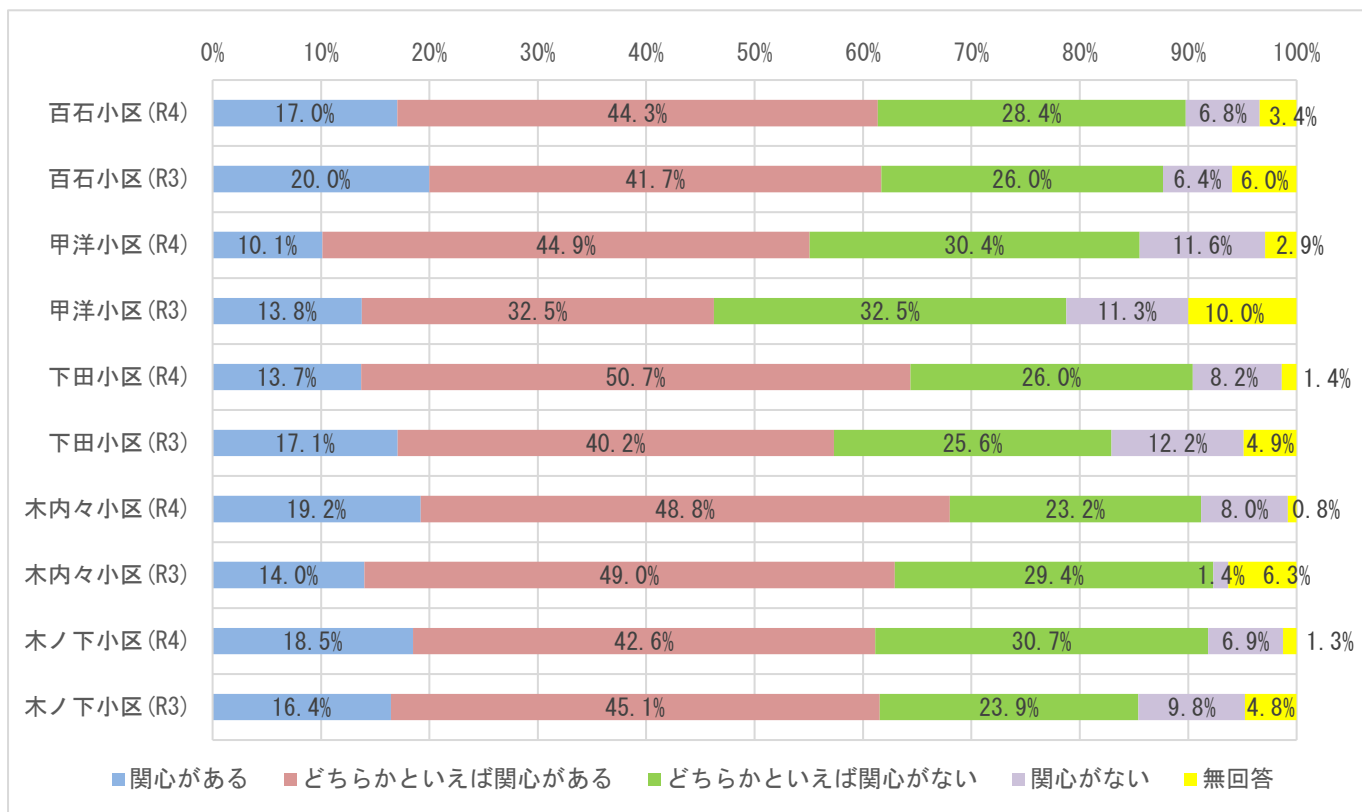


図表 17-3 町の計画や取り組みへの関心（年齢）



	10代 20代 (R4)	10代 20代 (R3)	30代 (R4)	30代 (R3)	40代 (R4)	40代 (R3)	50代 (R4)	50代 (R3)	60代 (R4)	60代 (R3)	70歳以上 (R4)	70歳以上 (R3)
n	56	73	117	116	133	178	161	193	179	221	149	168

図表 17-4 町の計画や取り組みへの関心（居住地区）



	百石小区 (R4)	百石小区 (R3)	甲洋小区 (R4)	甲洋小区 (R3)	下田小区 (R4)	下田小区 (R3)	木内々小区 (R4)	木内々小区 (R3)	木ノ下小区 (R4)	木ノ下小区 (R3)
n	176	235	69	80	73	82	125	143	319	377

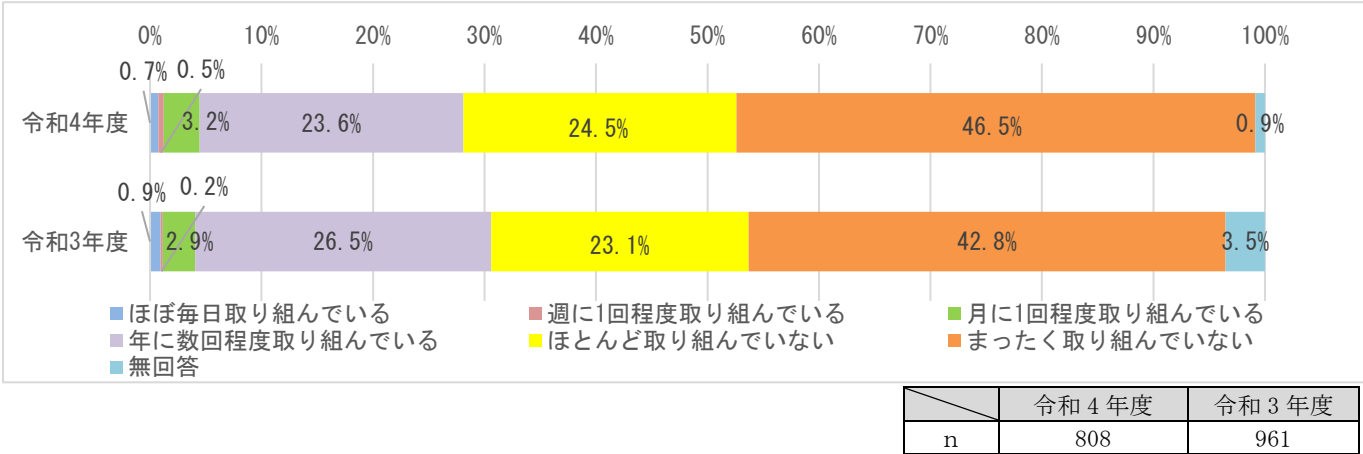
(2)まちづくり活動や行政活動への参加状況

問 19 この1年間にまちづくり活動（ボランティア活動等）や行政活動（審議会委員等）に参加したことがありますか。

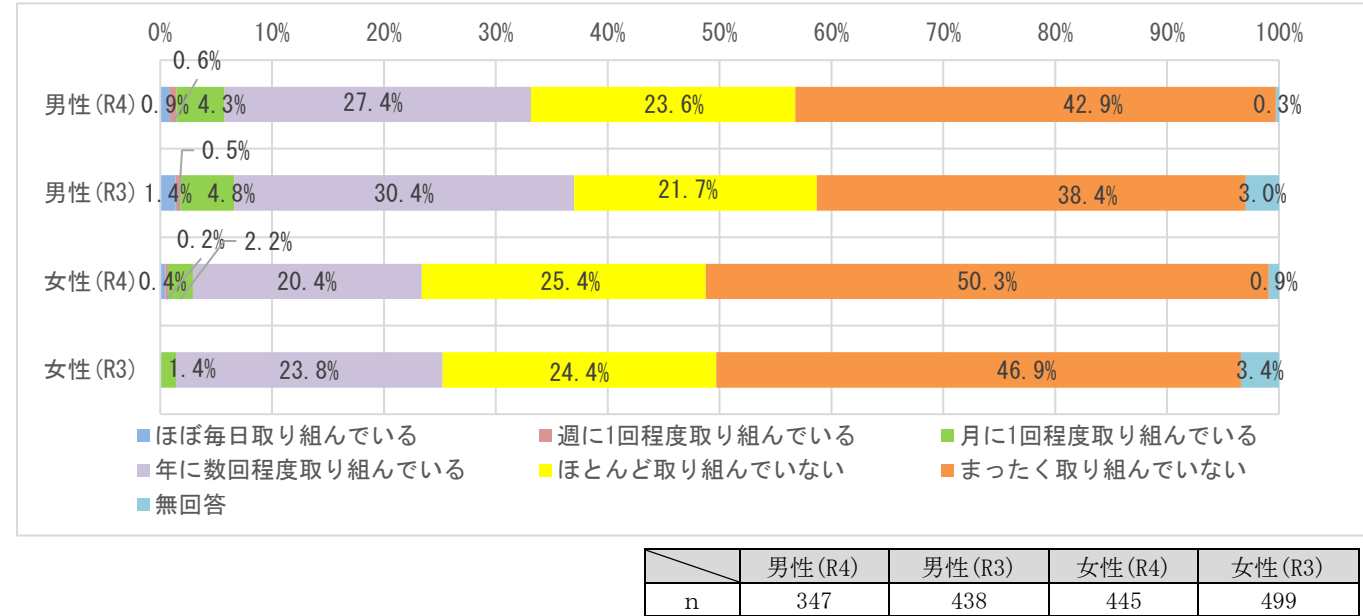
- 「まったく参加していない」が46.5%で最も多い。
※前は「まったく参加していない」が42.8%で最も多い。

前回調査結果との比較	令和4年度(%)	令和3年度(%)
ほぼ毎日参加している	0.7	0.9
週に1度参加している	0.5	0.2
月に1回程度参加している	3.2	2.9
年に数回程度参加している	23.6	26.5
ほとんど参加していない	24.5	23.1
まったく参加していない	46.5	42.8

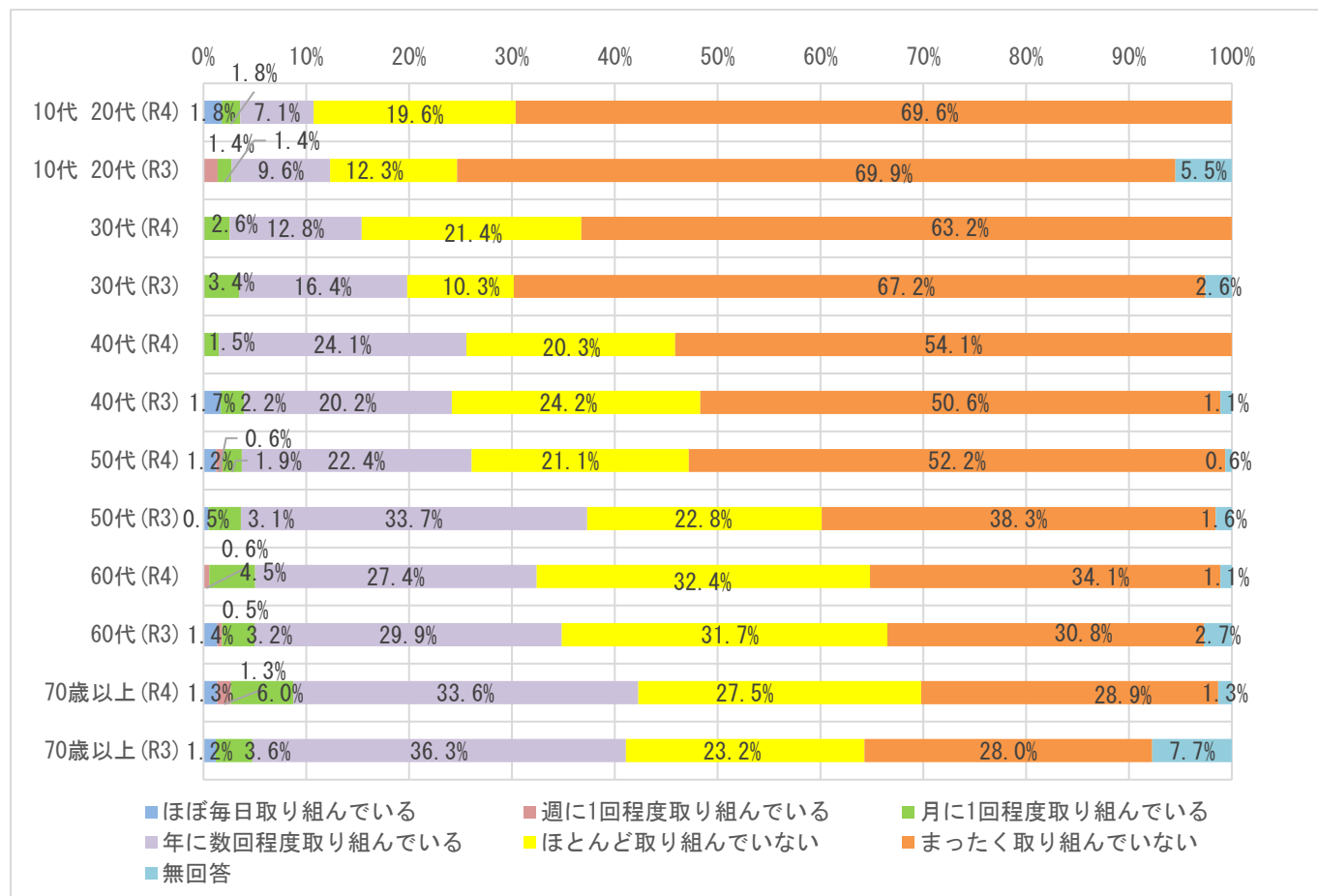
図表 18-1 まちづくり活動や行政活動への参加状況（全体）



図表 18-2 まちづくり活動や行政活動への参加状況（性別）

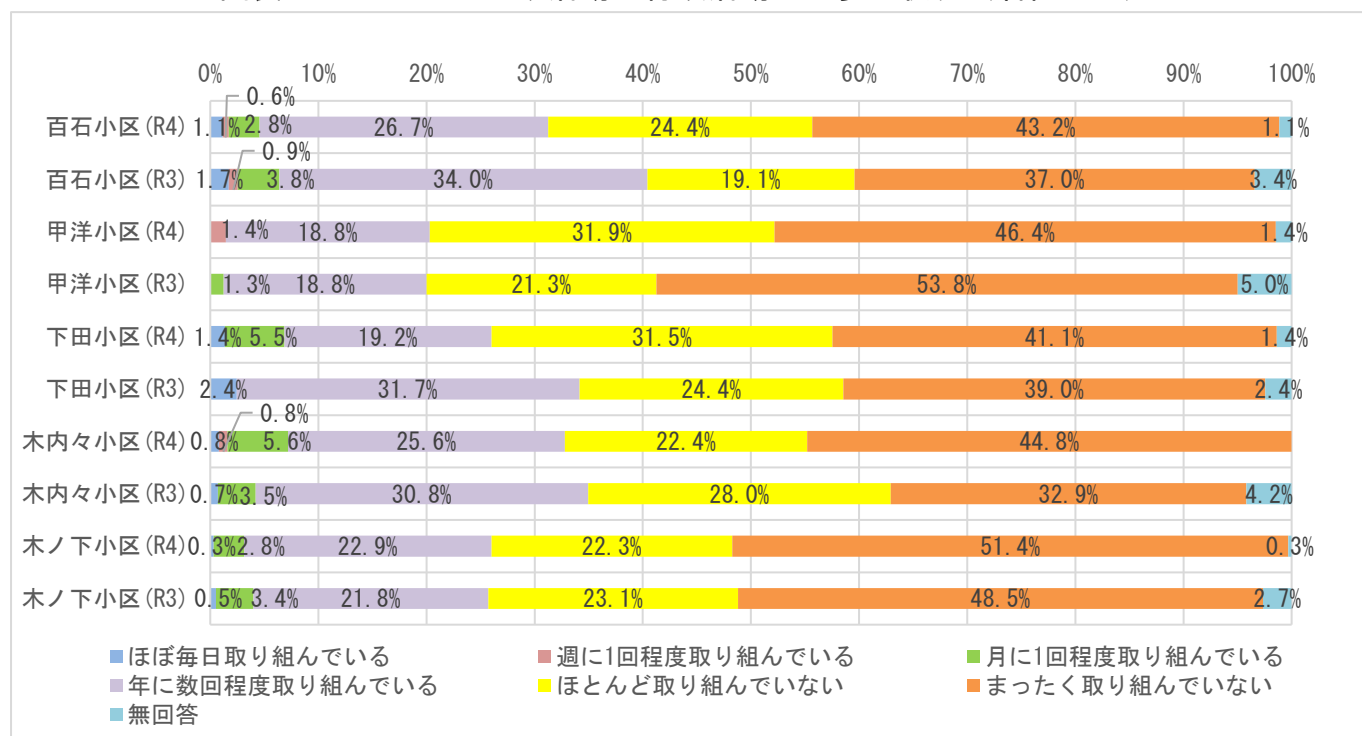


図表 18-3 まちづくり活動や行政活動への参加状況（年齢）



	10代 20代 (R4)	10代 20代 (R3)	30代 (R4)	30代 (R3)	40代 (R4)	40代 (R3)	50代 (R4)	50代 (R3)	60代 (R4)	60代 (R3)	70歳以上 (R4)	70歳以上 (R3)
n	56	73	117	116	133	178	161	193	179	221	149	168

図表 18-4 まちづくり活動や行政活動への参加状況（居住地区）



	百石小区 (R4)	百石小区 (R3)	甲洋小区 (R4)	甲洋小区 (R3)	下田小区 (R4)	下田小区 (R3)	木内々小区 (R4)	木内々小区 (R3)	木ノ下小区 (R4)	木ノ下小区 (R3)
n	176	235	69	80	73	82	125	143	319	377

(3) 町民と行政の協働のまちづくりが進められているか

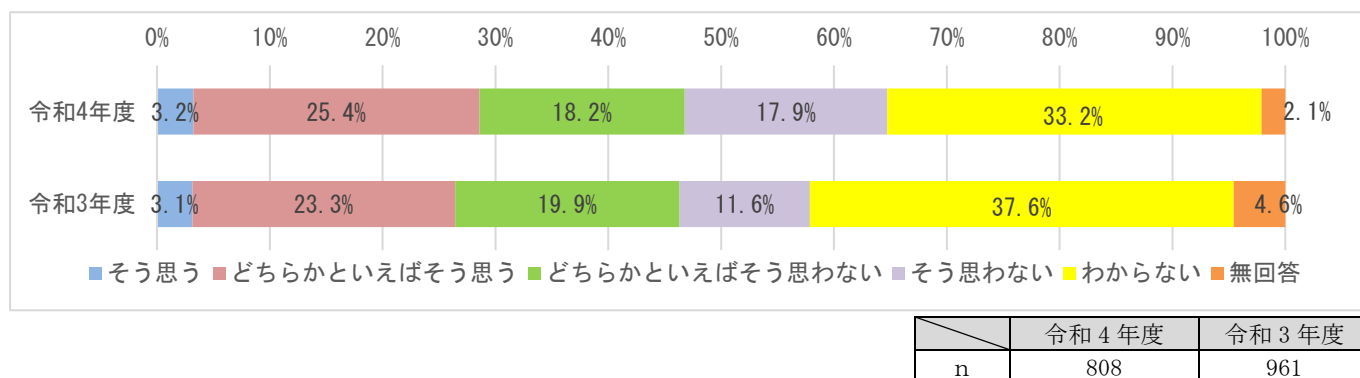
問 20 おいらせ町では、町民と行政による協働のまちづくりが進められていると思いますか。

- “そう思う” が 28.6%、“そう思わない” は 36.1%。
※前回は “そう思う” が 26.4%、“そう思わない” は 31.5%。

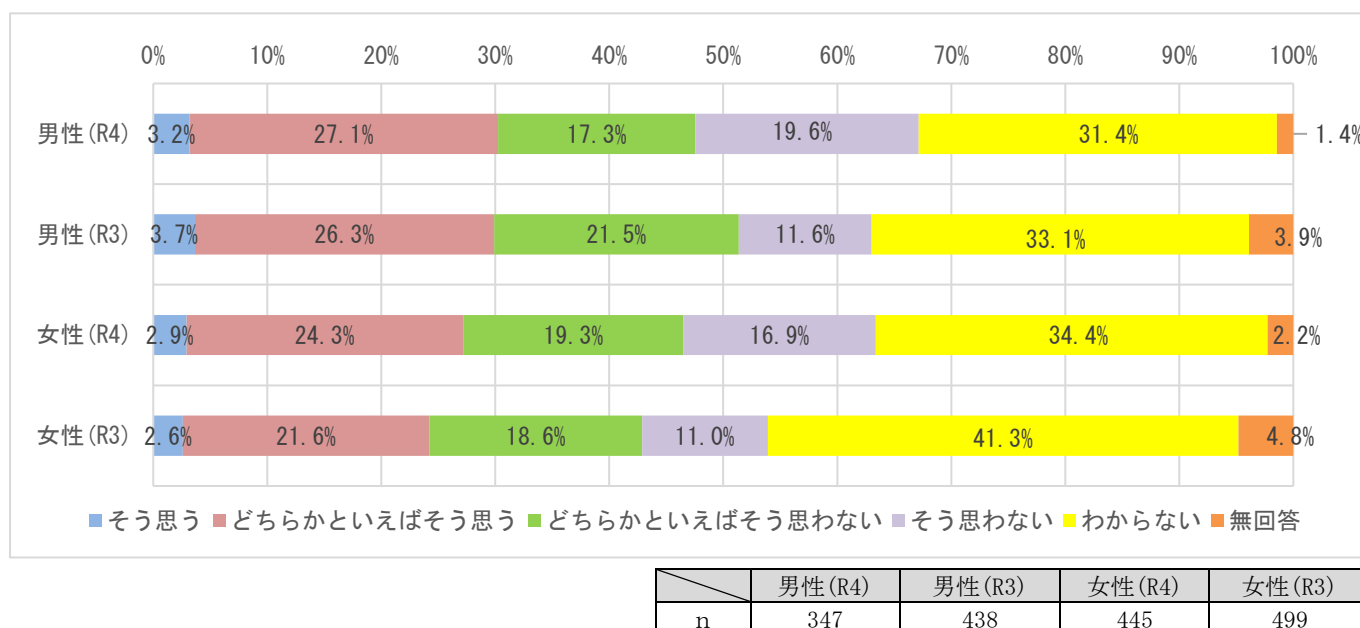
前回調査結果との比較	令和 4 年度 (%)	令和 3 年度 (%)
そう思う	3.2	3.1
どちらかといえばそう思う	25.4	23.3
どちらかといえばそう思わない	18.2	19.9
そう思わない	17.9	11.6
わからない	33.2	37.6
わからない	33.2	37.6

「そう思う」「どちらかといえばそう思う」を合わせた“関心がある”は 61.9%、
「どちらかといえばそう思わない」「そう思わない」を合わせた“関心がない”は 36.0%でした。

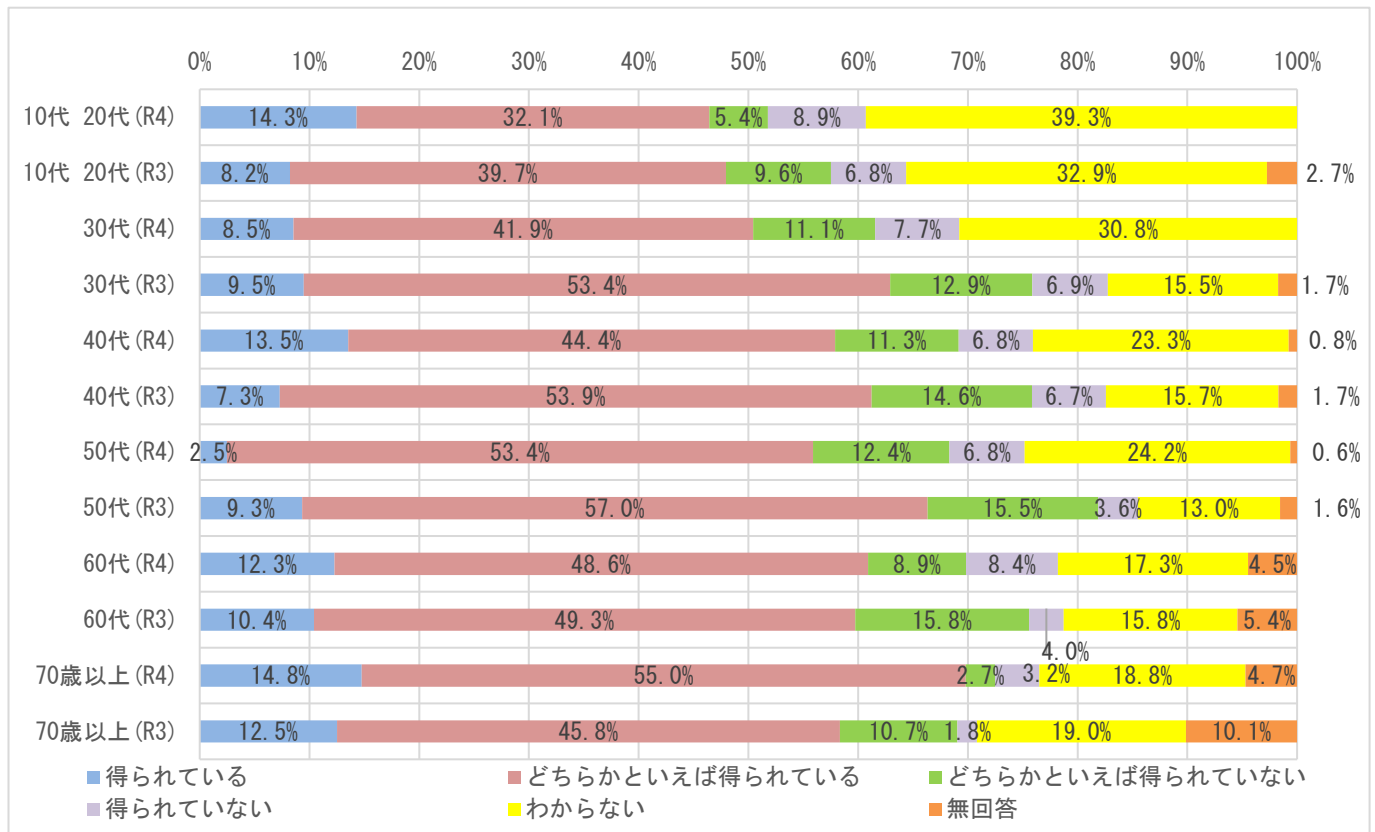
図表 19-1 町民と行政の協働のまちづくりが進められているか（全体）



図表 19-2 町民と行政の協働のまちづくりが進められているか（性別）

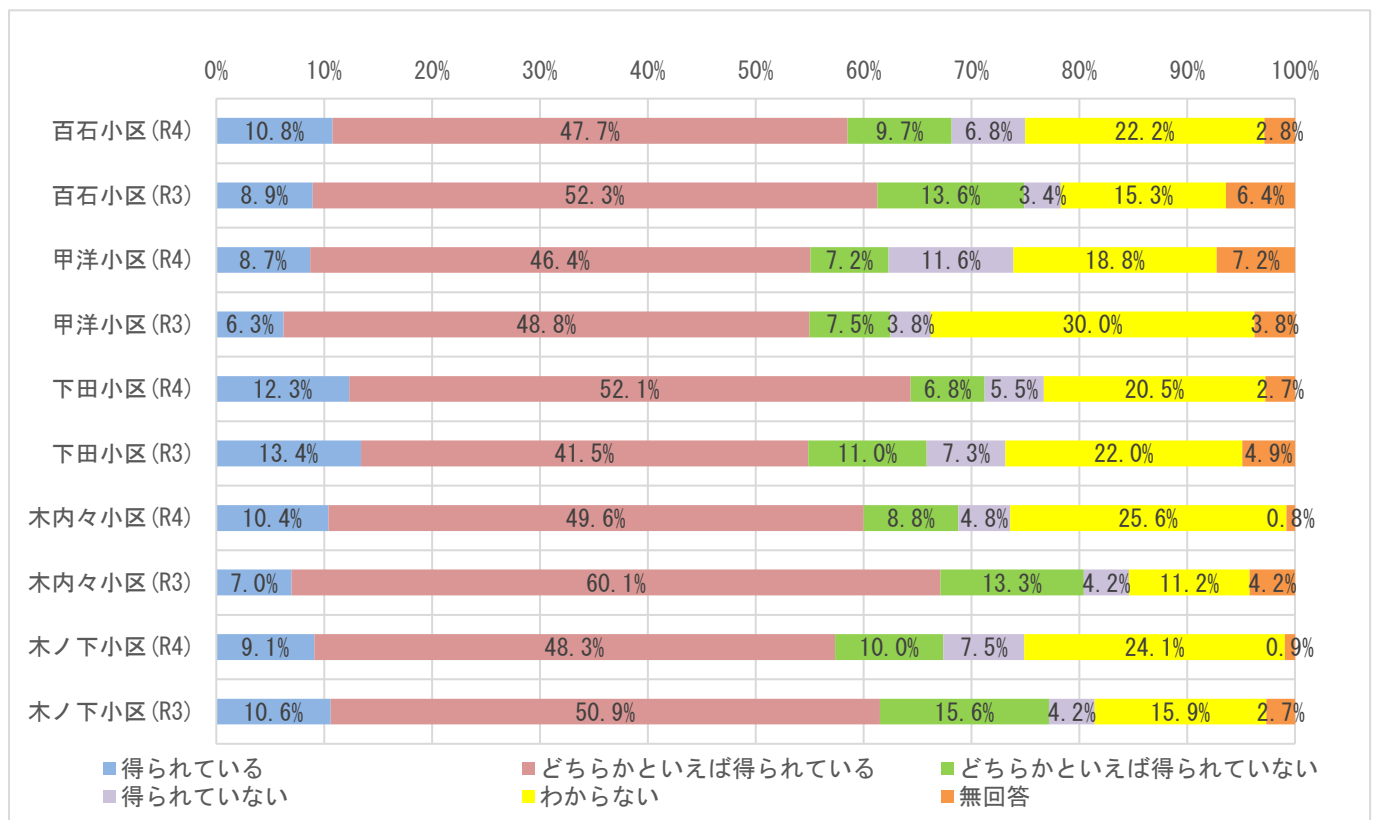


図表 19-3 町民と行政の協働のまちづくりが進められているか（年齢）



	10代 20代 (R4)	10代 20代 (R3)	30代 (R4)	30代 (R3)	40代 (R4)	40代 (R3)	50代 (R4)	50代 (R3)	60代 (R4)	60代 (R3)	70歳以上 (R4)	70歳以上 (R3)
n	56	73	117	116	133	178	161	193	179	221	149	168

図表 19-4 町民と行政の協働のまちづくりが進められているか（居住地区）



	百石小区 (R4)	百石小区 (R3)	甲洋小区 (R4)	甲洋小区 (R3)	下田小区 (R4)	下田小区 (R3)	木内々小区 (R4)	木内々小区 (R3)	木ノ下小区 (R4)	木ノ下小区 (R3)
n	176	235	69	80	73	82	125	143	319	377

12 おいらせ町役場について

(1) 町政情報で知りたい情報が得られているか

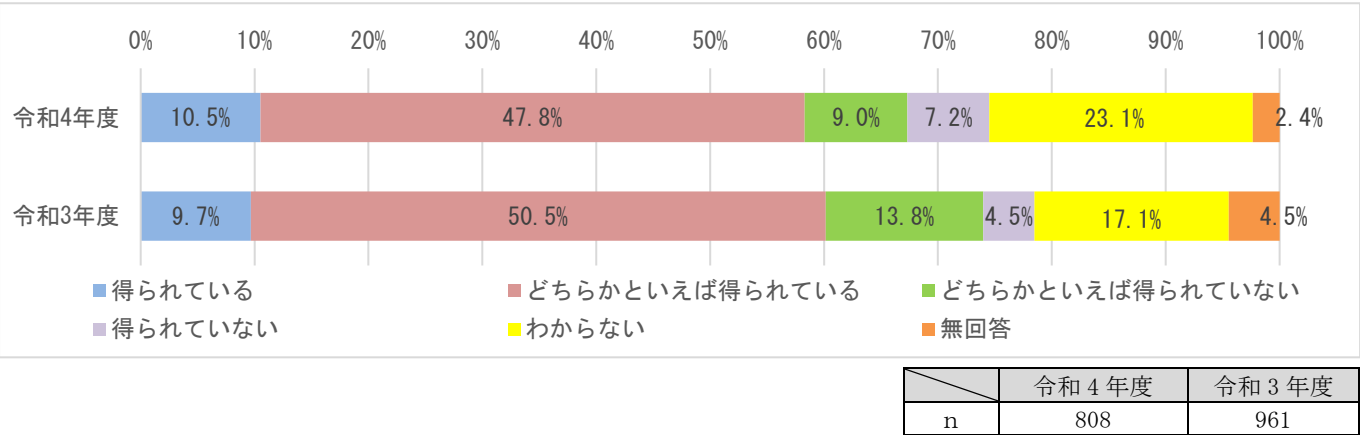
問 21 町役場からの（町政）情報について、知りたい情報が得られていますか。

● “得られている” が 58.3%、“得られていない” が 16.2%。
※前回 “得られている” が 60.2%、“得られていない” は 18.3%。

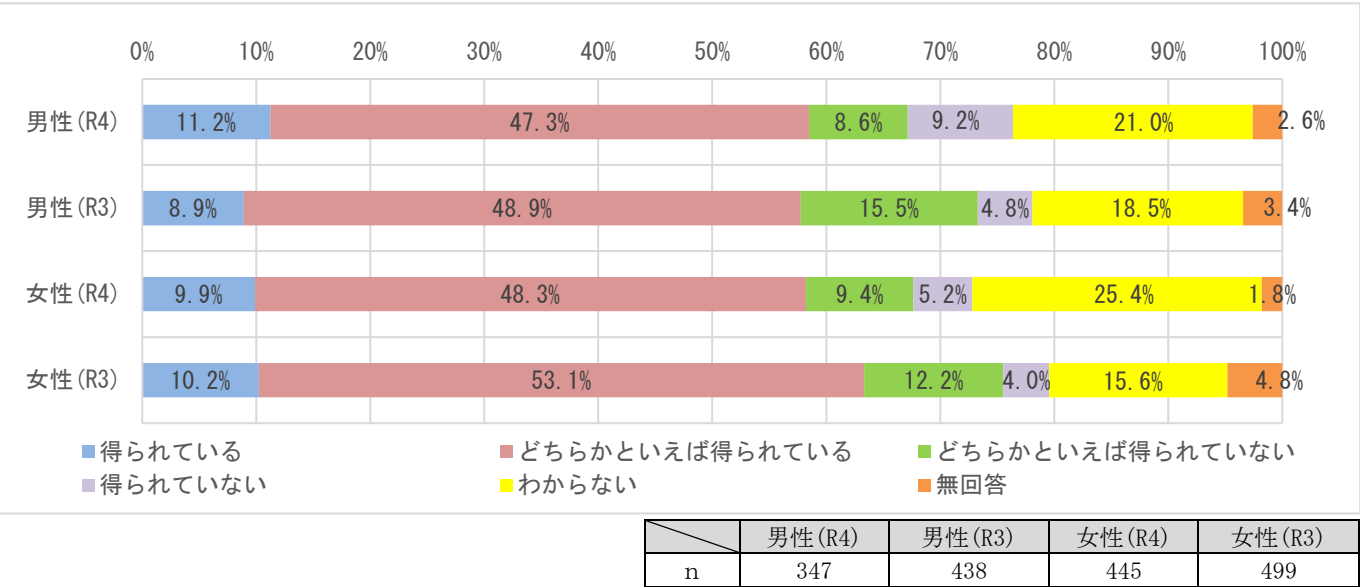
「得られている」「どちらかといえば得られている」を合わせた“得られている”は 58.3%、
「どちらかといえば得られている」「得られていない」を合わせた“得られていない”は 16.2%でした。

前回調査結果との比較	令和 4 年度 (%)	令和 3 年度 (%)
得られている	10.5	9.7
どちらかといえば得られている	47.8	50.5
どちらかといえば得られていない	9.0	13.8
得られていない	7.2	4.5
わからない	23.1	17.1

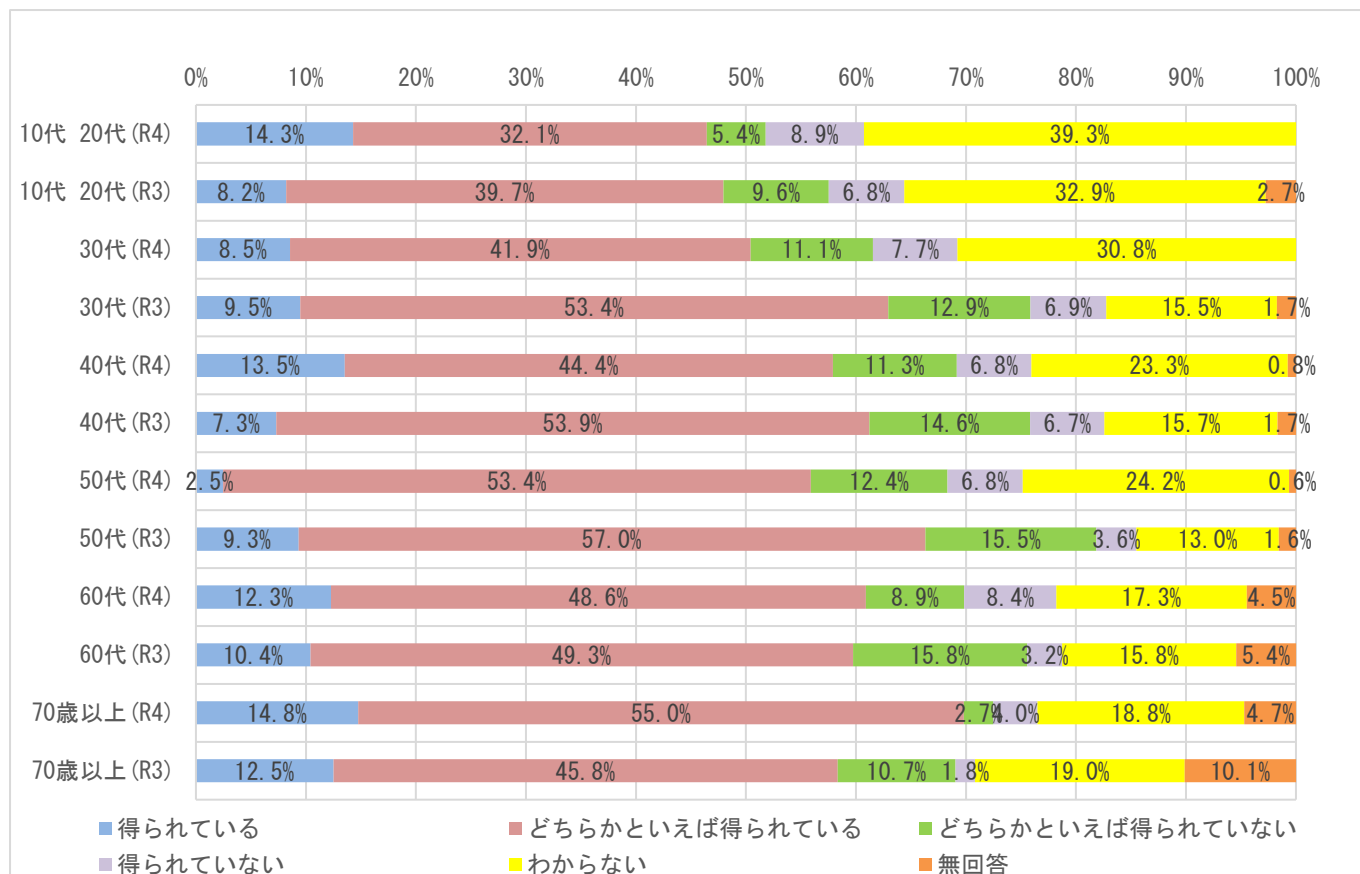
図表 20-1 町政情報で知りたい情報が得られているか（全体）



図表 20-2 町政情報で知りたい情報が得られているか（年齢）

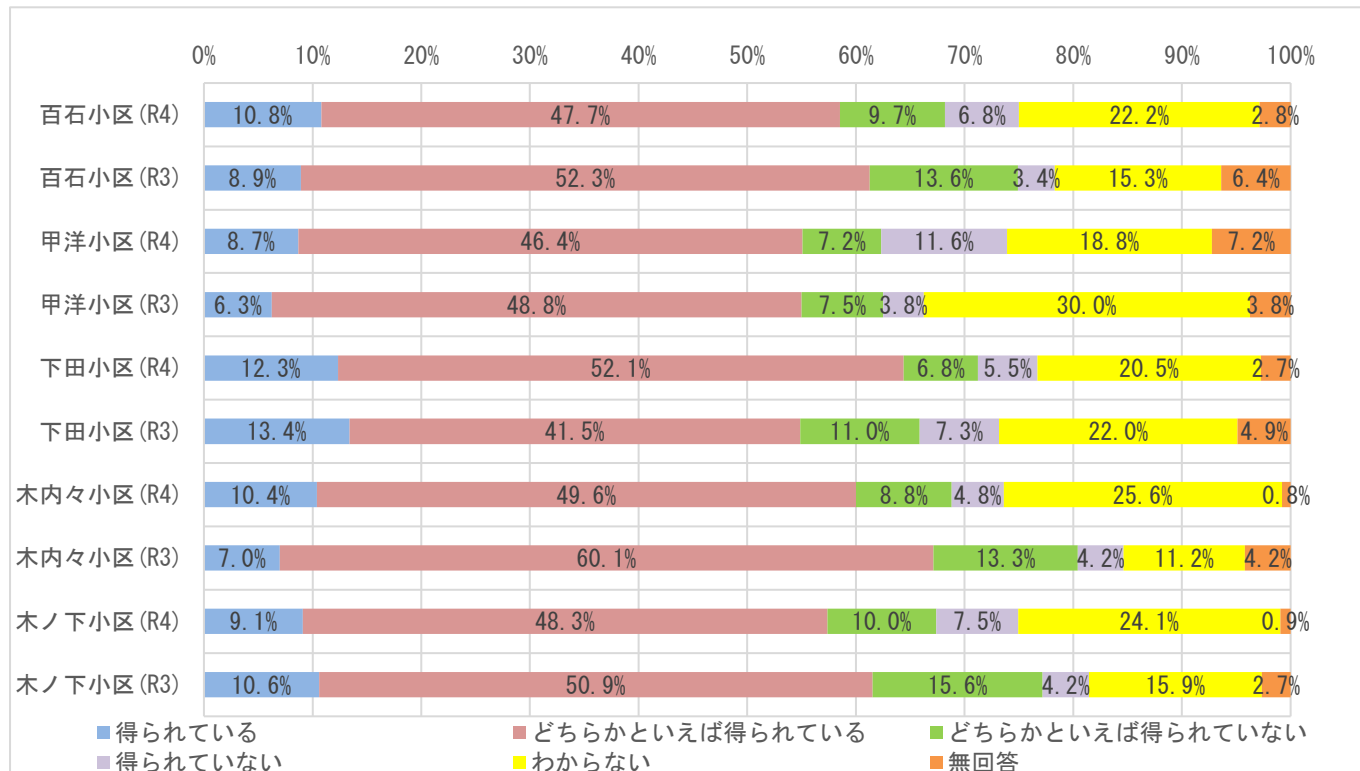


図表 20-3 町政情報で知りたい情報が得られているか（年齢）



	10代 20代 (R4)	10代 20代 (R3)	30代 (R4)	30代 (R3)	40代 (R4)	40代 (R3)	50代 (R4)	50代 (R3)	60代 (R4)	60代 (R3)	70歳以上 (R4)	70歳以上 (R3)
n	56	73	117	116	133	178	161	193	179	221	149	168

図表 20-4 町政情報で知りたい情報が得られているか（居住地区）



	百石小区 (R4)	百石小区 (R3)	甲洋小区 (R4)	甲洋小区 (R3)	下田小区 (R4)	下田小区 (R3)	木内々小区 (R4)	木内々小区 (R3)	木ノ下小区 (R4)	木ノ下小区 (R3)
n	176	235	69	80	73	82	125	143	319	377

「3. どちらかといえば得られていない」、「4. 得られていない」を選択した場合、どのような情報を得たいですか。(自由記述)

性別	年齢	居住地区	自由記載
男性	40代	甲洋小学校区	町内全体のイベントに関する詳細情報。町内独自のお得なサービス情報。
女性	40代	下田小学校区	役場、町立病院移転のその後の進展状況
男性	20代	木内々小学校区	どんな政策を行なっているか。
男性	50代	木内々小学校区	住宅取得時やEcoリホーム等の各種補助金があるのか？その手続きの実施方法。
女性	40代	百石小学校区	災害関係、ネットから気軽に情報を見られるようにしてほしい。ホームページの見やすさ。
男性	20代	木ノ下小学校区	道路等の工事状況、町からの不満等を取りまとめてほしい。
男性	60代	木ノ下小学校区	欧米のグローバルな全体主義管理社会の操作された情報のみで公平に正しい情報が提供されてない。
男性	40代	木ノ下小学校区	SNSの活用
女性	40代	甲洋小学校区	昨年「除雪の依頼をしたが何かあれば連絡します。」と言われたが特に連絡はなく、今年は除雪が入ってくれるのかよくわからない。
男性	40代	木ノ下小学校区	どのような町づくりをしていきたいかの長期的なビジョン
男性	40代	木ノ下小学校区	ホームページに知りたい情報が載っていないが何だったかは覚えていません。
女性	30代	百石小学校区	町自体が親近感あるのは魅力のひとつだが、「近すぎてつながる。」がゆえに悩みがあった場合、相談しにくいと思う。もっと個別に入口から出口まで配慮されていたら、税の相談や子育ての悩みはしやすいかもしれないです。
女性	60代	木ノ下小学校区	町のホットな情報
女性	40代	木内々小学校区	物価高騰等の給付金の詳しい情報が調べても、電話確認しても機能していない。
男性	40代	木ノ下小学校区	都合の良い情報しか発信してない印象
男性	50代	木ノ下小学校区	デマンドバスの情報が分かりにくい。
男性	20代	下田小学校区	街からの支援情報、イベント情報
女性	30代	木内々小学校区	おいらせ病院の新築についての情報
男性	30代	木ノ下小学校区	予算の細かい執行実績情報(例えば、除雪に関する予算の計画に対する実績等)
男性	30代	百石小学校区	町で行われている行事、イベント
男性	40代	木ノ下小学校区	ホームページが更新されていない所があるので困る。
男性	50代	百石小学校区	新しい役場と病院の設置場所の説明を詳しくしてほしい。
女性	50代	木ノ下小学校区	今後の町づくりについての方針を知りたい。数年後、子供減少に対して取り組みの明確な情報。
男性	50代	木ノ下小学校区	コロナ等に関する情報(現状の推移など・・・)

性別	年齢	居住地区	自由記載
女性	40 代	木ノ下小学校区	財政
女性	40 代	木ノ下小学校区	町民からあった相談などの内容
男性	60 代	百石小学校区	ホームページの理解力がないのか、なかなか情報までたどりつかない。
女性	30 代	木ノ下小学校区	町内放送が何を言っているか分からない。調べると分かるようにしてほしい。
男性	60 代	下田小学校区	広報の情報だけです。
男性	30 代	下田小学校区	外国人との結婚の手続きの方法
女性	40 代	木ノ下小学校区	町の補助金制度について
男性	60 代	百石小学校区	町立病院の移転立地場所。役場の移転立地場所。
男性	30 代	百石小学校区	イベント
女性	50 代	下田小学校区	どちらかと言えば情報量がまだまだ少ないと思われます。
男性	50 代	木ノ下小学校区	町政と町民が集う会を今以上に公表・公開してほしい。
男性	70 歳以上	木ノ下小学校区	除雪に関する件、他の所よりもすごく悪く町道が少しも除雪が行われていない。車一台交わせる町道がありますか。予算もあるのだからもう少し真面目に作業してもらいたい。
男性	60 代	百石小学校区	まちづくりの為に行政として、いつ、だれが、どんな、検討、計画、推進をしているのかの一般的な情報。個人的に分かっていない。
女性	40 代	木ノ下小学校区	町長の公約の近況や進み具合や、なぜ、まだ進んでいないのか知りたい。
女性	50 代	木ノ下小学校区	補助金関係、保険や税金のこと、こちらから聞かなければ教えてくれない事があると思います。町民が得をする事は、こちらが聞かなくても、教えてほしいと思います。
男性	50 代	百石小学校区	アパート住まいの為なので、何も情報（広報含む）が届かない。
男性	30 代	木内々小学校区	町の魅力が十分伝わってない。小さな経営者等をもっと取り上げて活性化できるよう PR してほしい。良い所はたくさんあるが伝わり切れてないと感じる。インスタ、ユーチューブ等、10 代 20 代の目に入るツールを利用してほしい。町のサイトは使いづらいです。
女性	30 代	木ノ下小学校区	子育て関係の情報（学童の詳細など）。小学校の入学の準備や習い事。
男性	70 歳以上	甲洋小学校区	役場本庁舎、町立病院の移転問題。誰が、どのようにして決めているのか、さっぱりです。私は、おいらせ町地域の真ん中にするべきだと思う。
女性	30 代	甲洋小学校区	町のホームページが更新されていなかったり、知りたい情報が問合せできなかったりと情報を得られない。
男性	50 代	百石小学校区	助成金などの情報提供
女性	50 代	百石小学校区	若者向けの情報（子育て、住宅）等

性別	年代	小学校区	自由記載
男性	60 代	百石小学校区	災害情報、緊急情報等
女性	40 代	木ノ下小学校区	おいらせ町は広域になるので、どこでどのような取組をしているのか（イベント）。
男性	30 代	木ノ下小学校区	補助金申請について。
男性	30 代	木内々小学校区	各人毎に得たい情報等に違いがあるため、町政情報のメール発信（希望するものを選択する形）をすればいいと思う。
男性	60 代	木ノ下小学校区	・役場新本庁舎建設の見通し。・木ノ下地区の建設の可能性はあるか。
男性	60 代	甲洋小学校区	インフルエンザ、コロナなどの状況
女性	60 代	—	昨年鮭まつり検索した時、情報が古かった。
男性	60 代	下田小学校区	言葉にできない
男性	30 代	木内々小学校区	休日でも情報を得られるようなシステムを作ってほしい。
男性	60 代	木ノ下小学校区	(1) 財務状況 (2) 中期、長期都市計画（町の開発計画） (3) 高齢者向けサービス向上施策
女性	30 代	木ノ下小学校区	母子家庭情報
男性	50 代	木内々小学校区	毎年、何を優先して取り組んでいるのか。例えば、工事、町づくり。
男性	50 代	木ノ下小学校区	防災
女性	60 代	木内々小学校区	ゴミの分類→豆乳のパック、ドレッシングの容器（洗っても油が落ちない）、鉢（素材別に）、アルミ箔を貼った箱、ラップの芯、トイレトペーパーの芯など詳しい一覧表がほしい。

(2)町へのご意見・ご提案

問 22 町政に対するご意見・ご提案がありましたら、ご自由にお書きください。(自由記述)

性別	年齢	居住地区	ご意見・ご提案
女性	40代	百石小学校区	おいらせ病院の診療科をもっと充実させてほしい。小児科、整形外科、皮膚科、眼科、口腔外科、精神科など子育てに必要な診療科を増やしてほしいです。
女性	40代	木ノ下小学校区	いつも町民のことを考えて下さってありがとうございます。
男性	30代	百石小学校区	家の前の道路の状態が非常に悪い。依頼しても道路修理等の対策されない状態である。
女性	40代	甲洋小学校区	冬場出勤前の除雪してほしい。街灯がないので付けてほしい。じゃり道を舗装にしてほしい。除雪の際じゃりごともっていかれる。雨の際水が溜まる。新しく家が立ち並んだので整備してほしい。除雪の際、奥の家の前までの除雪はたまにしてくれるが、そこに山盛りになり道路が通らない。(通学路)
男性	30代	木ノ下小学校区	小児科など、子供の医療機関が少ない。
女性	40代	木ノ下小学校区	人口減少や少子高齢化に対応するなら、若い子育て世代が、この地で子どもを産んで育てたいと思える魅力的な環境作りが必要だと思う。そのためには、まず学校環境をしっかりと整えるべきではないか。
男性	20代	木ノ下小学校区	道路の状況(陥没、ひび割れ)が悪いように感じるが、最近はお山駅から下田駅周辺も修繕が進んでいるため、引き続き取り組んで頂きたい。
男性	50代	木内々小学校区	地元の雇用や地産地消の観点からも自校給食へ戻すのも考えて欲しい。予算的には難しいと思いますが、学校給食もまた対外的にアピールすることが可能だと思います。
女性	—	木ノ下小学校区	家のお向いが三沢市のおいらせ住民です。職場を含む生活圏が三沢なので、正直言って『おいらせ町民』という意識がありません。買い物、文化活動、スポーツ活動等…すべて三沢市で完結しています。町役場も遠いし、2つ(下田と百石)に分かれていて凄く不便です。北部公民館内の出張所では、極々僅かの事しか手続きできないし。人口密度が高くて、転入者が多い北部地域にもっと目を向けてほしい!
男性	50代	木ノ下小学校区	単身赴任で不在なので、ネットでの手続きや申請が容易にできる環境を整えてもらいたい

性別	年齢	居住地区	ご意見・ご提案
男性	50 代	木ノ下小学校区	下水道を通して欲しい。町立病院と診療所は、離れて設置したほうが良いのではないかな。
女性	50 代	木ノ下小学校区	1. 農家等の野焼き行為に大変迷惑をしています。野焼きは一部の例外を除いて禁止とありますが、全面的な禁止を求めます。 2. 農家等による道路の管理について。トラクターで道路に乗り上げてリターン作業をしているため、道路がいつも泥まみれ状態です。土壌が緩くなってしまう、冬場は車が立ち往生することもあるので、道路管理を見直して欲しいです。
女性	20 代	甲洋小学校区	おいらせ町に長く住むことによって得られる何かがあればこれからも住み続けたいと思う。今現在、結婚を考えている人がおり、結婚をすることによっておいらせ町を離れてしまうことになるが、私としてはこれからも住み続けたいと思っているので、結婚支援、住宅支援等あればうれしい。もし、私が知らないだけでそういう取り組みがすでに行われているのなら結婚適齢期の人に情報発信する何かがあればいいのにな、と思う。
男性	60 代	下田小学校区	最善の手を考えて、安心できる町づくりに取り組んで下さい。頑張ってください。
男性	20 代	木ノ下小学校区	奨学金を通帳引き落としにしてほしい。振り込みだと行く時間が取れない
女性	60 代	百石小学校区	病院や役場が移転するという案があると聞いております。地域の活性化にも繋がりますし、水難などの安全面からもぜひ進めていただきたいと思います。しかしその期待と共に懸念されるのは、道路の混雑です。病院の設置と共に道路の整備、見直しをしていただければと思います。また、おいらせ町の医療の核として安心して通院するためには、今よりも更に充実した設備並びにその質の向上が必須ではないでしょうか。おいらせ町には個人の整形外科、皮膚科、眼科の病院はありません。また小児科、耳鼻咽喉科は三沢市に程近い場所にある為、八戸など町外に通院なさる方も多いと聞いております。小さいお子さんがいらっしゃる親御さんは大変でしょう。おいらせ町の病院が充実すれば、若い世代の獲得にも繋がるはずで。これからの町政に期待しております。
男性	70 歳以上	—	昨今の物価上昇等により近隣市町村では、市町村民の生活支援のため、一世帯又は一人一人にお金が支給（振込み）されている現状に鑑み、当町内においてもご検討をお願いするところであります。
女性	70 歳以上	—	野良猫が多すぎます。何とかしてください。

性別	年齢	居住地区	ご意見・ご提案
女性	50代	木ノ下小学校区	「おいらバス」は、いいと思います。ただ、三沢駅からおいらせ町へのルートも考えて欲しいです。高校、大学生は帰りの時間に定期バスがなく、歩いて1時間かけて帰ってくる事もあります。
女性	40代	木ノ下小学校区	三沢市では高校生まで医療費の自己負担が無料になったようです。おいらせ町でも前向きに検討していただけたらと思います。
男性	40代	木ノ下小学校区	町北部に飲食店が少なく一人暮らしには少し物足りない。三沢市との接続を強化してほしい。おいらせ町上久保地区から三沢市までの道路が、日常的に交通量が多く、比較的高速度であるにも関わらず歩道がなく、冬季は特に危険である。また、大型車も通る。排水溝や舗装整備はされてきていて広く感じるようになってきたが、定期的な路肩の整備や車線等の書き直し、ゆくゆくは片側だけでも良いので歩道整備を希望する。
女性	50代	木内々小学校区	防災の点で「災害時の種類ごとに」避難場所がある／避難場所が異なるということは知らなかった。この調査票にて気づかされて良かった。改めて確認したいと思う。
女性	60代	木内々小学校区	つながりの「わ」について 和・輪 シニアでもできる活動、雑巾づくり、春の交通安全運動、新入学生の見守り、一人暮らし、病気など事情ある家の草取り、健康活動（町内会ごとにウオークや体操）、町政が中に入って、シニア個々が自由に参加しやすい環境を整えて下されば、外に出るきっかけになります。笑われるから、目立つから、人に何を言われるか この三つを除くと、助け合うことができると思う。
男性	50代	下田小学校区	道路にかかっている木の伐採が必要。向山駅から45号線に行く道路。私有地の問題はあると思うが、枝だけでなく、木そのものの伐採も必要と思います
男性	30代	木ノ下小学校区	用水路沿いの通りや青葉地区が、全体的に歩道が少ないので小学生など歩行者が危険。
女性	40代	木ノ下小学校区	自家用車がない場合の交通の便が悪い。おいらバスもあるが週に何回も利用するとなると高額になるし、おいらせ町しか利用できないので不便だ。
女性	40代	甲洋小学校区	百石まつりや、下田まつりのほかに、おいらせ町として何か沢山の人が来てくれそうなイベントをやって盛り上げて欲しい。

性別	年齢	居住地区	ご意見・ご提案
男性	30代	木内々小学校区	道路環境及び防災・安全の観点より 1 おいらせ町内各地に多数コンクリートブロック塀を用いた敷地境界を用いる家庭が多いと思いますが特に幅員の狭い道路上において車両運転の際の見通しの悪さ及び地震等による倒壊の際の避難困難、倒壊に伴う通学児童への危害の可能性を感じる箇所が多数存在します。道路拡張、必要に応じコンクリートブロック塀の高さを低くする等の措置を検討していただき、危害予防及び災害発生の際でも最低限生活道路が安全に使用できる状態を作っていただきたい。 2 おいらせ川河川敷上の道路の拡張又は車両離合場所の設置の検討をお願いします。
女性	50代	木ノ下小学校区	向山地区、苦米地地区から先の十字路から下田公園方面の道路に防雪柵がなく、吹雪の日は畑と道路の境が全くわからず畑に突っ込んでしまったこともある。おいらせ町は畑が多く、吹雪の日はホワイトアウトになりやすい為、恐怖を感じる。早急に対策をしていただきたい。また、三沢の高校に向かうバスがない為、非常に不便を感じている。冬は親が送迎しなければならず、負担が大きいと感じている人が多い。こういう所にも子育て支援が必要だと感じる。こちらも早急に対応していただきたい。
女性	60代	木ノ下小学校区	子供達の、冬屋内で遊べる施設が、有れば良いなど。せっかくの町民プールも、冬の時期に、使えるように出来れば、長い冬も健康的に過ごせるとおもいます。
女性	30代	木内々小学校区	木内々小学校前の歩道は整備されているが、そろばん塾から間木の辺りが道路も狭いの歩道もなく、朝に小学生が歩いていると度々危ない通学路だと思う。
男性	40代	百石小学校区	小中学生の通学路に面している側溝(水路)に蓋がされていません。転落する恐れがあるので、蓋を設置して頂けると安心です。側溝は深いところでは低学年の児童の背丈ぐらいはあるので、とても危険だと感じます。
男性	40代	百石小学校区	防災無線の電波が悪い。
男性	40代	百石小学校区	洋光台から百石小学校方面に向かう道路が狭く、車のすれ違いが困難。歩行者も危ないと思うので道路を整備して欲しい。地域の活動等は広報に載っているとは思いますが、若い方々は見ないような気がするので SNS 等も利用して発信した方がいいのでは。

性別	年齢	居住地区	ご意見・ご提案
男性	20 代	百石小学校区	話題になるぐらいの手厚い子育て支援で核家族世帯の流出を防ぎ、おいらせ町に定着させ、Twitter やインスタで PR し新たな家族を呼び込むのが大事なと思います。と同時に介護系にもお金を回してより多くの人を雇える支援を行い介護士のいる世帯も呼び込めると思います。加えて、幸い三沢市と八戸市に挟まれておりベッドタウンとしても機能できるため、雇用の創出は人口が増えてから自然に達成できるのではないのでしょうか。と言うことで自分は「インフルエンサーの目に止まるほどの手厚い子育て、介護支援を行う」と言う提案をさせていただきます。財源はふるさと納税等で都会から引っ張って来ましょう！
男性	40 代	木ノ下小学校区	人口が増えて発展している木ノ下地区を開発する計画があるように思えず、土地持ちが土地を売り出すのに合わせ無計画に住宅地が作られている。歩道の整備も中途半端で、繋がっていないので使用に耐えない。図書館などの施設も木ノ下地区は不足、おいらせ町全体としても勉強する場所が無い。また、古くからある地域に施設を作るので、人口分布にあった施設配置になっていないのではないかな。おいらせ町は八戸と三沢のベッドタウンだという特性を踏まえて、人の増加に合わせた町づくりと教育環境の整備をし、世代が程よく入れ替わり住み続けられるまちを目指した政策をすべきだと考えます。
女性	50 代	木ノ下小学校区	木ノ下中学校周辺の歩道の整備と自転車でも安心して走れる環境を整えていただきたいです。毎朝、通学する中学生の子が車道を恐る恐る走っている姿がかわいそうです。
女性	60 代	—	誰も住んでいない民家の草をどうにかしてほしい。
男性	70 歳以上	甲洋小学校区	町議会を会催する度に中学生、高校生を対象にして数名を選出し傍聴出来る様に調整出来ればと思っています。

性別	年齢	居住地区	ご意見・ご提案
女性	30代	百石小学校区	年金や、困ったときの施設・対応方法など HP や電子機器などを役場入口などにあれば、意識が高まると思います。おいらせの冊子は、経費などの流れが明確なのはわかりますが、50代以下の世代は興味ないものが多いと思った。助成、おいらせ内の店や空き家情報など、QRコードなどでリンクがあればより分かりやすいと思った。インスタやホームページを活用したり、直産物をつかった話題性のあるスイーツなどを近隣のケーキ屋さんなどに依頼したりして、その発信力を使ってその地区とおいらせに注目が集まればいいと思う。または自然豊かな町と、利便性の良さがアピールできれば移住が増えると思う。アクティビティや季節で展開できると理想的。最近新築ばかり増えているが、先40年後の対策を考えているかも心配です。 個人的には、おいらせとおいらせ付近の住民(みんなおいらせが好き)な人のインタビューサイトを作りたいと思う。 町や景色だけでなく、人の温かさをアピールできる場があればいいと思う。
女性	30代	下田小学校区	高校まで医療費が無料になるとありがたい。
男性	60代	木ノ下小学校区	今は会社を定年退職して、年金生活者をしていいますが、その少ない年金に普通の会社員と同じように高い町民税などを、かけられると、生活が厳しく食費を切り詰めないといけない状態です。特に今年は高い気温が続いていますが、お金の少ない者はエアコンをかけることもできません。周りを見ても同じような人が多くいますが、結構多くの方が救急車のお世話になっています。私もいつ世話になるかと心配で仕方ありません。年金生活者は、ぎりぎり生活を切り詰めて生活しています。それらを考えると今の町民税等が半分でも苦しい状況です。私を含めてそれらの人が安心して生活できるような、町民税の徴収など、安心しておいらせ町に住める街づくりを宜しくお願いします。本当に年金生活にたよる生活が厳しいことをご理解いただきたいと思います。宜しくお願いします。
男性	30代	木ノ下小学校区	公園が少なくて 青葉公園にこどもが沢山集まっているが、遊具が少ない。公園か室内で遊べる所を作って欲しい。道路を舗装してほしい。通学路が狭い、あぶない。
女性	60代	木ノ下小学校区	北部地区に町立病院が欲しい。学童地域の歩道、道路網の整備。
男性	30代	百石小学校区	1 タータンの400mトラックを作ってほしい。 理由 六戸か八戸に行かなければトラックの使用ができないため。 2 大人がメインの町民運動会(100m走、1000m走、リレー、玉入れ、綱引き)のようなものを作ってほしい。 理由 楽しく健康増進、運動ができるため。八戸の運動会に参加したことがあるが楽しかったため。

性別	年齢	居住地区	ご意見・ご提案
男性	30代	百石小学校区	海釣り公園を整備して欲しい
男性	40代	下田小学校区	子育て支援、子供教育に力を入れて考えて欲しい。 ※物価高、コロナによる給付金支給や学校で教育支援など
女性	40代	百石小学校区	私の地域は少し外れにあるので何をするにも少し不便を感じる。小学校までも距離もありますが、周りで歩いている子もいないので女の子1人を歩かせるには危ないと感じています。中学校までは更に距離があり、普段は自転車で大丈夫ですが、雨の日やこれから雪道どうしようか、悩みます。中学校は甲洋地区や下田地区などバスが出るところもあると聞きます。こちらの地域までのバスも検討していただきたいです。あと家の周りの街頭が少なくとても危険に感じます。不審者など多くなると不安になります。環境整備もお願いしたいです。
女性	40代	甲洋小学校区	路線バスの本数が少なすぎます。学生が通学しやすい環境にしたいです。例として、学生はおいらバス使用無料とか。 ご検討よろしくお願いします。
女性	20代	甲洋小学校区	暑い中お疲れ様です。そして、私たちのために街を守っていただきありがとうございます。去年介護福祉課の方で大変お世話になりました。 また、おいらせ町の強みは？と聞かれても答えられないです。25年間おいらせ町民だけど何もわかりません。少子高齢化の中なので住みやすさとか暮らしやすさとか将来的にこれから若者たちがこの街を受け継いで行けるような取り組みをしていただきたいです。
女性	60代	木ノ下小学校区	激しい雨が降る度、前の道路が氾濫して側溝もない事から自宅の浄化槽に水がはいり、トイレ、風呂、何も使えなくなり、毎年、何回も何万円も掛けて吸い上げてもらいます。毎回、大雨が降ると、自作の土嚢で自衛しているのです。非常に不満を覚えます。
男性	60代	木ノ下小学校区	鶉久保山の道路、雨が降ると川になる。未だに何の対策もなく非常に残念だ。
女性	60代	木ノ下小学校区	おいらバスについて、タクシーを使うより安いし便利だと思うので継続してほしい。
男性	20代	百石小学校区	朝夕、名倉堂の交差点の交通量が増え、（いちょう公園側へ）道路を渡るのに時間がかかります。また、娘や近所の子供が小学校に行くには、その交差点を渡らなければ歩道を歩くことができず、危険を感じます。感应式の信号機の設置を、町を通して警察に要望していただきたいです。
男性	30代	木ノ下小学校区	物価高騰なのでまた、地域で使える商品券など発行して貰えると助かる。

性別	年齢	居住地区	ご意見・ご提案
男性	50代	木ノ下小学校区	公共交通機関が少なく、三沢空港等町外、県外への移動の利便性が悪い。使っている人が少ないのは利用するメリットが少ないから。デマンドバスを三沢空港まで路線延長して戴けるとありがたいです。
男性	40代	木ノ下小学校区	道路が狭い又は道路の舗装がされていないところがあるので拡張や舗装をしてほしい。
女性	50代	木内々小学校区	時報の曲を変えるかチャイムだけにしてほしい。公共施設のほとんどが老朽化していて、利用意欲がわからない。
男性	20代	下田小学校区	体験型施設がもっとあると嬉しいです
男性	40代	百石小学校区	少子化で子育て支援を優先する政策は良いのですが、未婚者への結婚支援が弱いような気がします。マッチングシステムもありますが、AIで選ばれても、あまり当てにならないと思いますので、未婚者への根本的な解決策していった方が無難だと思われます。あと百石まつり、下田まつり、百石下田合同まつりを実施するよりも、最初から合同まつりだけにした方が効率がよいと思います。
女性	20代	木ノ下小学校区	・向山駅周辺のバスの利便性を高めて欲しい。 ・向山駅に冷暖房を完備して欲しい。 ・施設が百石方面に片寄っているのではないかと感じる。
女性	30代	木内々小学校区	環境整備やショッピングモールなどの内容を改めていったほうがよい。
男性	30代	木ノ下小学校区	町が臭い(農業に必要な堆肥だとわかってはいるが流石に公害レベル。対策とか検討されていませんか?)。
女性	40代	木ノ下小学校区	資源ゴミをいつでも回収してくれる場所があると助かります。プラスチックゴミがかさばっているの。衣類をリサイクルやリユースのために回収してくれる場所が近くにあるといいなと思います。自分はもう着ないですが、中古品として売るもどうかと思っているものは捨てています。何となく、もったいないと思っています。テレビで見たのですが、行政と企業が連携して、一般人が持ち込んだ粗大ゴミや家電などを無料で引き取って、洗浄・修理したものを販売しているというのがあるそうです。結構広い施設のようでした。ゴミを減らせるし、有料でゴミを出さなくて済むので不法投棄なども減るのではないのでしょうか? 格安できれいにされたものを購入できるので、貧困家庭の助けにもなるかもしれません。これから電気代はさらに値上がりすると思います。太陽光発電、蓄電池などの設置費用代に補助金を出して欲しいです。普及も早まると思います。
男性	20代	甲洋小学校区	町に居酒屋があまりないのと、宅飲み(BBQなど)のあとに遊びに行けるような施設(カラオケなど)がないことは、私達の世代にとっては町離れの要因の一つになると思いました。

性別	年齢	居住地区	ご意見・ご提案
男性	40 代	木ノ下小学校区	最近引っ越してきたのですが、悪臭が酷い。話では聞いていたがここまで臭うとは思わなかった。テレビの電波が悪いことが多々ある。酷いときは映らなくなる。 何回か用事があって役場に電話や訪問しましたが、役場の方々はとても親切でしたし、対応も迅速にいただき感謝しています。
女性	50 代	木ノ下小学校区	おいらせ病院を新築してほしい。
女性	50 代	木ノ下小学校区	木ノ下小の学童数が多い割にみらい館の駐車場が狭い。夕方お迎え集中する時間に車が置けない。青葉公園も沢山児童が居て遊べない時がある。公園があってありがたいのは大前提です。もう少し広く出来ないものか。
女性	30 代	木ノ下小学校区	小学生が新体操の習い事が出来る環境を整えてほしい。上北地方で新体操が習える場所が探せなく、諦めている。本格的に習うなら青森市、弘前市まで通わなくてはならない。近くで習える習い事が増えるといいなと思っている。プールもなぜ温水にして、プール教室が出来るようにしなかったのだろうと思う。場所も通いにくく、思い切って百石、三沢寄りどちらかにすれば子供だけで通いやすくなり、利用料金が掛かったとしても集客を見込めたと思う。子供だけで行けないから人も集まらないし、水だから冷たくて入る人も少ないし周りの他の施設に人が取られる。
男性	50 代	百石小学校区	町民バスの本数が少なすぎる。おいらバスくらいの小型車でいいからせめて午前中だけでも増やして欲しい。おいらバスをもっと有効利用して欲しい。同方向でも頼んでいる人が違くと乗せてもらえず待たなくてはならないため何時間も待たされて不便である。またバスの本数が減ったため、町で買い物したくてもこれなくなったとの声が多く、町の活性化がなくなった。
女性	20 代	木ノ下小学校区	毎日お仕事お疲れ様です。
女性	60 代	木ノ下小学校区	道路の舗装が悪いので、舗装し直してほしい
女性	50 代	木ノ下小学校区	自転車が安全に走れる道が少ないと思います。交通量の多い所は、特に望む。
男性	60 代	木ノ下小学校区	一番の問題は、下水がない事、町では将来的に造る事を考えていないとの事、自分の家では浄化槽だが、設置して 40 年経つ、前に更新出来ないか役場に聞いたが、新築以外は補助の対象にならないとの事。考えてほしい。

性別	年齢	居住地区	ご意見・ご提案
女性	70 歳以上	百石小学校区	①大型バスが町内運行中だが、いつ見ても半分も乗客はいない。小型を時間、各所、数多く走行してほしい。おいらバスももっと安価にならないか、町の運行車には改良が必要と思う。それと年度の4月の一斉清掃、出席なら良いが、高齢者は無理である。考慮してほしい。 ②春の花植えも自宅ですべてきれいで出来れば捨てられず寄付をと思うが、購入せず花壇へと思う時がある。（ベゴニア等は町の花壇で良く見る。）脇目をかいて差す芽が付く。 ③町立病院で利用者をマイクで呼ぶが、機械等で番号を出すなど、何か工夫してほしい（個人情報を知られたくない時もあるから）。
男性	30 代	木ノ下小学校区	・近所に公園が少なすぎる。 ・みらい館の前に横断歩道を作してほしい。 ・木ノ下小学校の周りの横断歩道を増やしてほしい。 ・自転車通行可の歩道を作してほしい。
男性	50 代	百石小学校区	冬期間の除雪について、 1. 道路の幅にあわせて除雪をしてほしい。道路の中央だけ除雪をしているので、道幅が狭くなって、危険だから。 2. 自宅前の雪を車道に捨てる家庭があるので、注意してほしい。 3. 道幅が狭くても、町道ならば、除雪をしてほしい。
男性	40 代	木ノ下小学校区	歩道をもっと作してほしい。
女性	50 代	百石小学校区	子育て世代だけではなく、違う世代にも目を向けて下さい。大変な人達がたくさんいます。
女性	70 歳以上	百石小学校区	おいらせ消防署通りの道路ですが、百石中学校の脇を向平方面に向かう十字路に信号機を取り付けて欲しいと思います。車の通る台数が多い一方で、左右の見通しが悪いように思います。車の接触事故を何回か見えています。
女性	40 代	下田小学校区	町民バスがいままで運行していたのに路線がいくつか廃止され、おいらバスになり、仕事が終わるなど気軽に乗れたのに乗れなくて不便です。復活してほしいと思います。

性別	年齢	居住地区	ご意見・ご提案
男性	30代	百石小学校区	若い世代を取り込むために、いろいろな優遇をして若返りを図っているようではあるが、短期的な成果は得られても中・長期的な成果は無いように感じる。その子供たちがこの土地に住み、仕事をするような環境が町含め、周辺地域に魅力があるもの、企業等があまりにも貧しい。町民の人口増加といっても、一時的なもので子や孫の世代までとどまるようには思えない。
男性	20代	木内々小学校区	大型商業施設付近の十字路に信号機の設置を願う。
女性	30代	木内々小学校区	町内の三沢寄り方面は病院が充実しているので、町の南側も充実してもらいたい。特に、小児科や皮膚科など。町立病院をもっと稼働させて欲しい。交差点で右折時に見通しの悪いところがあるので、矢印の信号をつけてもらいたい。「下田ショッピング東側交差点」「苗振谷地交差点」のいずれも八戸方面に向かう側。
女性	40代	木ノ下小学校区	広報紙にて、町内会に入っている世代は6割程、入らないのは自由との事を拝見しました。私の入っている町内でも、若い世代の方は入らないケースが多くなりました。付き合いもありません。昔と同じやり方ではダメだと思います。町内にまかせず、町で何か策は立てられていますか。すでに実行しないと、町内が成り立たなくなると思います。不公平感が増すばかりで。
女性	30代	百石小学校区	子育て支援サービスありがとうございます。公園の掃除や草取りなどありがとうございます。小さい子供がいるので、ありがたいです。住みやすいです。高齢者さんへの支援サービスも充実するといいです。
女性	50代	木ノ下小学校区	常に新しい情報を取り入れ、取り込みに努めてほしい。大胆な行政改革が必要と思われる。
女性	30代	—	プラゴミ又はペットボトルのゴミ収集日をもう少し増やして欲しい。
女性	60代	百石小学校区	認知症の予防についての取組をお願いしたいです。①検診の目に認知機能などの質問も項目に入れて本人が話しやすい状況を作ってはどうか。②認知症予防の動画を検診の途中に見てもらう。③自分が現在との段階なのかが解かるようにして、受信を促すことにつなげてほしい。
女性	40代	木ノ下小学校区	病院を充実させてほしい。

性別	年齢	居住地区	ご意見・ご提案
女性	60代	甲洋小学校区	・百石まつりを見て感じた事 ①駐車場が足りないので、お年寄りの方々が遠くから歩かなくてはならない。駐車場を百石高校や空いている所に止められるようにした方が良い。 ②おかえりの時、1台の山車が途中から出発したので、見れない方がいた。（最初の位置に座っている方々）どうなっているのか？ ③山車の引きが少ないのは分かるが、食べたり、飲んだりしながらの町民がいた。 ④交通安全パレード（中日）は、町内の保育園の姿が一生懸命で素晴らしかったが、自分の園の催し物の宣伝チラシを配っていた所があった。交通安全パレードじゃない時に配った方が良かったと思いました。 ・冬の道路状況について 除雪をもう少ししてほしい。大きい道路だけではなく。
女性	70歳以上	木ノ下小学校区	おいらせ町にも多くの外国人が住んでいます。「家庭ゴミの出し方」の各国語＝外国語の説明書があったらいいな。ささいな日常生活のルールが分かれば外国人にも住み良い町になる。
女性	60代	甲洋小学校区	1. 私の住まいは、二川目4丁目で、三沢市との境の砂防林の近くです。松の木が腐食して倒れて道路をふさいでいる事がたまにあります。非常に危険です。伐採してほしいです。 2. 砂防林側の道路が途中から通行出来なくなっています。どうしてなのでしょう？国道338号通れなくなった場合に砂陰林側の道路を避難道路として使えなくなります。
女性	70歳以上	百石小学校区	今までコロナのせいでやれなかったお祭りのことで恐縮です。他の各町内からの門付けのことですが、おいらせ町に新しく住居を構えた若い人にはあまりなじみも無く、戸惑いもあるかと思います。又、老人世帯にはこのごろの物価高など経済的にも遠慮したい気持ちになります。廃止できないものかと思います。
女性	20代	百石小学校区	病院がない。八戸まで行かなくてはならないが、バス少なすぎ。町民病院は科が少ない。仕事がない。
男性	70歳以上	百石小学校区	いちょう公園体育館の近くにある時計の管理（時刻の設定）を近くの売店に依頼してはどうか？一応それなりの人に伝えているがなかなか直らない。売店の関係者であればすぐ周り前であるので容易に設定できる。
女性	70歳以上	木ノ下小学校区	現在、マイカーで移動しているので不便は無いのですが、免許返納した時に町内のバスやおいらバスなどを利用するかもしれません。まだ利用した事がないのですが、バスの運行は良い事だと思います。

性別	年齢	居住地区	ご意見・ご提案
女性	50 代	木ノ下小学校区	1.「合葬墓」 多くの遺骨を合同で埋葬する「合葬墓」を整備する県内自治体が増えています。3 年前「合葬墓」を開設した市では、年間 5000 前後の利用者があり、ニーズの高さがうかがわれています。背景に、少子化、核家族化が進展し、墓を管理・断承する人がいないという事情があるかと思います。 おいらせ町にも「合葬墓」の整備をお願いします。 2.「除雪」 2 日間除雪されなかった為、車を出すことが出来なかった事がありました。大雪の時の除雪をお願いします。
女性	60 代	木ノ下小学校区	除雪をもっと多くするか、もう少しキレイにしてほしい。
女性	60 代	木内々小学校区	全国的に空き家問題が騒がれていますが、近所にもどんどん増えています。前に住んでいた方々とは多少なりとも交流がありましたので淋しい物でもあり草木で覆われて朽ちていく家はどうかならないものかと思います。
女性	40 代	—	人増えましたね～。
女性	30 代	木内々小学校区	高校生の医療費も無料にしてほしい。
女性	60 代	木ノ下小学校区	夕方になると、東風にのって、におってくる悪臭はどこが元になっているか知りたいです。私だけではないです。近くで買い物している人達も言っていました。
女性	50 代	百石小学校区	おいらバスが出来て便利にはなっているが、片道 500 円は高い。下水道代が高くてびっくりした。年寄りや一人暮らしの方には雪かきの支援をお願いしたい。
男性	60 代	百石小学校区	気温が高くなり、これからも大変になると思いますので各地区に冷房のある施設を作ってほしい。図書館は畳のある部屋もあって本もあっていいと思います。
男性	60 代	甲洋小学校区	一川目の 3 丁目、1 丁目地区の坂道にも、海から高さ何メートルの標識をつけてほしい。町立病院移転時に MRI をつけてほしい。
女性	60 代	木ノ下小学校区	町が出している広報には目を通しています。そこから、いろいろな情報をいただくことができます。いつもありがとうございます。
女性	60 代	—	乗り合いバスの片道 1 人 500 円、往復 1000 円、年金暮らしには高い交通費です。気軽にかけることが出来ません。200 円バスに戻して欲しい。

性別	年齢	居住地区	ご意見・ご提案
男性	30 代	下田小学校区	外国人の居住者が増えている現状に対して、それに対応できる窓口の創設。外国人が増えているということは、国際結婚をする人も増える可能性があるので、国際結婚の手引き等の作成。
女性	40 代	百石小学校区	地域活動は大切だという思いは常にあり、参加したいという思いはあります。しかし、ひとり親家庭ということもあり、仕事と家庭で手一杯で参加できないというのが現状です。いつ、何が起こるかわからない世の中ですから、近隣住民との繋がりや助け合い、支えあいが必要ですし、大切だと思っています。ひとり親家庭の支援は、児童手当がある 18 歳まではありますが、それ以降何もなく、子が大学に進学してから何とか仕事を増やし、やり繰りしていますが、きついです。少しでも支援があればなと思っています。
女性	60 代	下田小学校区	高齢者向け公営住宅を建てるのは、どうでしょうか？高齢者のみの世帯が住宅や墓地などを処分あるいは相続を終えた方々を入居させ対象とすれば、これからの空家問題や無縁墓地の解決に繋がるのではないだろうか。また、車なしで日常生活ができるように病院やスーパー、飲食店などの街づくりの一部に高齢者住宅を加えてほしいです。
男性	50 代	木ノ下小学校区	・草刈り等の活動に同じ人ばかり参加。何らかの施策が必要（町内会） ・除雪の充実
男性	60 代	百石小学校区	百石高校前のバス停が有るが、雨降り、冬の期間に屋根のない所で待っている、横にはゴミ集積所もあり決して良いとは言えない。●バス停に屋根を取付け。雨、風、雪をしのげるようにしてほしい。●八戸、三沢方面からの進学率向上にも繋がる面もあると思います。
女性	60 代	木ノ下小学校区	おいらせ町のゴミ収集に不満を感じております。（粗大ゴミなど）

性別	年齢	居住地区	ご意見・ご提案
—	—	—	住んでいる場所が海の近くなのですが、この町内には足の不自由なお年寄りや年配者が多いところです。なのに災害時に避難する場所が遠く、歩いて向かうと、ほぼ危険（避難が間に合わない、避難中に巻き込まれる）です。特に大地震が来た時は、津波に巻き込まれる人が多数出てしまう可能性がないと言えません。（3・11の岩手や宮城のような事になった場合）ちなみにこの地域は明神山が避難場所になっていますが、ここは海と川には挟まれていて、両方から波が来た時は挟まれてしまいます。明神山とこの町内を繋ぐ道（陸上ではなく）歩道橋みたいな避難用道路がほしいです。
女性	50代	甲洋小学校区	深沢地区、一川目地区の春先の畑からの土埃、何とかしてほしいです。窓も開けられないし、洗濯物も外に干すことが出来ません。冬の除雪を車2台通れるぐらいきちんと除雪してほしいです。車2台通れるのにタイヤの跡が3本しかなくとれも走るのに大変です。
女性	60代	百石小学校区	三沢・八戸方面も利用したい おいらバスで。
女性	20代	甲洋小学校区	未就園児・幼い子どもが無料で遊べる施設が欲しいです。休みの日に行くところが子連れだと限られてしまい、八戸（子どもはっち）や三沢（そらいえ）みたいな施設がおいらせ町にもあると、とても助かります！！
男性	70歳以上	百石小学校区	農地でも宅地に利用できるようにしてもらいたい
男性	50代	木内々小学校区	役場と病院の移転を早急に決定してほしい。下田だ百石だと、こだわっている場合ではない。
女性	50代	木内々小学校区	町内に必要な病院がないため、八戸市に行かなければならない。しかし、バス等の交通手段が少ないため行くことが難しいと感じる。
女性	60代	百石小学校区	マイナンバーカードの手続きで本庁舎にうかがった時、職員の方の対応がとてもいいので安心感をもって手続きをすませることができました。何度も同じようなことをたずねたと思いますが、親切に対応して下さり、何かあったら、ここに来てお話を聞いてもらえと思ったことを思い出しました。ありがとうございました。
女性	50代	木内々小学校区	気軽に健康相談できる機会があると助かる。運動などしたいが、町内で運動できる体験場所をお試しで、無料でたずねてみたい。

性別	年齢	居住地区	ご意見・ご提案
男性	70 歳以上	木内々小学校区	町政は町民が何を考えているか何を求めているのかをもっと考えるべきと思う。
男性	50 代	木ノ下小学校区	子どもの医療費免除を中学校までではなく、高校生になってからも断続させてほしいです。
男性	50 代	木ノ下小学校区	町民と町政が情報交換できる町を作ってください。
男性	60 代	木ノ下小学校区	青葉町内で借家や自宅が急速に増加しています。歩道の整備やゴミ箱の増設及び街灯を増設してほしい。
女性	70 歳以上	木ノ下小学校区	住吉町の北部は役場の地域より積雪量が多いので、もっときめ細かい除雪をしてもらいたい。
女性	60 代	木ノ下小学校区	高齢者を対象とした活動（〇〇体操、〇〇サロン）など参加について確認したとき、町内会員ですかと聞かれた。町内会に入っていない参加できないという印象の返答であった。個人にむけた準備が必要でないものについては見学や参加をすすめるような案内があっても良いのではないかなと思う。
女性	50 代	甲洋小学校区	町の路線バスがなくなってから不便になり家から出る回数も減っている。用事があっても行きづらく、あきらめる事も多々あります。特に高齢の方は困っています。おいらバスをお願いしても待たされることも多く不便としか思えません。交通の利便性をもう少し考えて頂きたい。町の路線バスを再度検討して頂きたい。よろしくお願い致します。
女性	40 代	木ノ下小学校区	給食費が無料。医療費無料など、子育てしやすい環境であることにとても感謝しています。木ノ下小学校もエアコンが設置されたことに感謝しており、要望としましては、木ノ下中学校にもエアコン設置して欲しい事。高校生も医療無料にして頂ければ、親として嬉しいです。
男性	20 代	木ノ下小学校区	道路の凸凹を直してほしいです。
女性	60 代	木ノ下小学校区	除雪をきちんとやってもらいたい。住民からの声がないと、車一台通るぐらいの除雪の仕方は、ありえないと思う。
女性	40 代	木内々小学校区	他市町村へもアクセスしやすく、子育ての面においても暮らしやすい町です。おいらバスもいいアイデアだと思います。町のため、町民のために色々考えていてくれていると思います。
男性	70 歳以上	木内々小学校区	市町立病院の移転新築を団魂の世代の私達が利用できるよう少なくとも 5 年位を目途に町民の要望にそうようスピーディに進めてほしい。

性別	年齢	居住地区	ご意見・ご提案
女性	50代	木ノ下小学校区	・夏しか使えない町民プールではなく、オールシーズン使えるスポーツ施設（ドーム等）をつくってほしいです。 ・おいらせ町内で行っているスポーツサークルや習い事などをもっと紹介してほしいし、企画してほしい。
男性	50代	百石小学校区	八戸の高校や学校に行くのにバスがなく困っています。駅も遠く、冬も車で送り迎えが大変です。
男性	60代	木ノ下小学校区	①サーモンパークの活用度をあげてほしい。もったいないと思うし、何か別のイベントがあってもよさそうなもの。 ②木ノ下地区について、農地が多いせいか、公園がまったくない。整備してほしい。木ノ下小学校に向かう道路の交通マナーが悪く、スピードを落とさない車が散見される。
女性	60代	—	・町政に対してではありませんが、今年のような猛暑が続く日が多い年ここ4～5年前から東風（やませ）が吹くと悪臭が吹き、エアコンのない年寄りとしては、窓も開けられずとても困っています。 ・町の検診に加えてほしい検診としてピロリ菌検査があるといいと思っています。（町民一部負担でもいいです）
女性	40代	木ノ下小学校区	高齢者の方々のことばかり重要視しているように感じて子育てがしにくいです。歩いて行ける距離なのに公園がない。冬に遊べる場所がない。習い事などのチョイスが少ないなど、子供の将来のことを考えると不安な環境だと思います。
男性	70歳以上	木ノ下小学校区	道路を整備してもらえれば助かります。除雪ありがとうございます。
女性	40代	木ノ下小学校区	町でも、もう少し体は元気で働きたいけど、働けない仕組みについてどうにかしてほしいです。子育てばかりにお金を使わず、いろんな世代の方々にもお金を使ってほしいです。雨が降ると道路に水たまりがたまり、とても運転しづらいです。
女性	40代	木ノ下小学校区	未就学児が体を使って遊べる屋内遊び場が欲しい。保育園では遊べるが、保育園のイベントや先生がいらないなどで使えないことがある。雨、雪、高温のせいで外で遊べない時など、体を使って遊ぶところがない。他の地域を参考にし、子供が多い町になってもらいたい。森の感謝祭が新しいお祭りになった様ですが、事前受付をしないと楽しめないものも多く、プラっと遊びに行っても、キッチンカー位しか見る所がありませんでした。ぜひ、当日行っても遊べるようにしてもらいたい。

性別	年齢	居住地区	ご意見・ご提案
男性	20 代	百石小学校区	予算的に厳しいのかもしれませんが、公園や遊び場を増やすべきだと思います。そう思う理由として、自分が数十年前に遊んでいた時と遊ぶ場所が変わってなくて、整備もあまりされていない印象を持っていて、たまに公園に行って散歩をするのですが、自分が遊んでいた時と比べて、遊ぶ場所が変わってなくて、子どもも前に比べて、少なくなっていると感じます。その他については、基本的には満足して生活ができています。買い物も八戸に行かなくても、おいらせ町内で必要な物は買い物ができますし、飲食店も少しずつ増えてきて、それでいて、自然豊かなので、住みやすい町であることには変わりがないので、それについては、本当に満足しています。後、20～30 代の方が遊べる場所が確かに少ないのかもとその友達の話聞いて納得したところもあったので、もしかしたら、娯楽施設を増やすことも必要ではないかと思います。まちづくりには関係がないかもしれませんが。改めて、おいらせ町はとても住みやすく、引っ越しとかがなければ、基本的にはずっと住みたい町なので、より住みやすくなるように、ご検討のほどよろしくお願いいたします。
女性	50 代	百石小学校区	冬の除雪をもっと上手にやってほしい。家の前の道路（アスファルト）と側溝の段差・隙間があり過ぎて危険だ。修繕をして欲しい。町民バス__百石地区が廃止になり、大変不便だ。復活させて欲しい。
男性	50 代	百石小学校区	冬期間の道路の除雪をしっかりとやってほしい。初心者運転者はかなり危険な道路だと思います。車自体も壊しかねないぐらい、除雪がなされていないです。不満はそこです。後、電気屋さん、大型家電量販店とかがあれば最高です。
女性	40 代	下田小学校区	★子育てについて【問 6（8）・問 12】 ●子育て・ひとり親・非課税世帯には年間に通して、とても支援されていて住みやすい町だと思いますが、それ以外の世帯（子供がいない・子育てが終わった）への支援も検討してほしいです。 ☆町の特産品について 町で作られている物は、とても良い物が沢山あるのにそれを活用していない感じがします。 ◎町の施設・特産品をもっと PR して→人が集まる→町にお金を使ってもらう＝町の活性化・町民も豊かになるのではないのでしょうか。 ☆病院について【問 6（7）】 ●病院を今後作るのであれば医師（救急に対応できる方）を確保してから作って欲しいです。救急（時間外）に対応できる病院を作って欲しい。

性別	年齢	居住地区	ご意見・ご提案
女性	40代	木内々小学校区	木内々小の通学路について、朝7:00すぎから8:00ぐらいにかけて登校時の車の量が多いです。大きな通りでは、横断歩道で子どもが渡ろうとしていても止まらない車が多い。また、路地を通行する車もスピードを出す車がある。対策として、子どもには十分気を付けさせているし、通りの歩道に出るまで、親がつきそうようにしている。車への朝の取り締まりや見張り等、呼びかけ等、してほしいです。
女性	50代	木ノ下小学校区	・北部地域における、下水道の整備をしてほしい。・歩道を整備してほしい。特に通学路。 ・青葉4丁目、2丁目の道路が三沢への抜け道になっており、交差点付近で事故も多く、通学路にもなっているので、信号を設置するなど、対策をしてほしい。歩道もないので、危ないです。
女性	30代	木内々小学校区	●子供の検診する場所・建物を良くしてほしい。●子供の医療費を高校生まで無償化してほしい。●子育てクーポン等を発行してほしい。●新しい役場を建てるなら、子育て支援ルームなどを作りたい。●子育て支援制度を充実させて、子育てしやすい町をしてほしい。
女性	40代	下田小学校区	自然、環境問題、平等、協働とは何か分からなくなるくらい生きづらさを感じます。このことを、子供へ伝え長く守って欲しいのですが、長きにわたり、先代たちが残した古家、物を次世代に責を負わせない取り組みもしていただきたいです。戦後、地のにじむ思いで、守っていただいた世で今があり、ありがたいのですが、その裏で負の財産により、夢をあきらめなければならない子供もいます。そのためにも、残された子供たちが、えんかつにかたづけられるようなしくみを作っていただきたいです。 ○犬、猫や野生動物、水や樹などの大切さをもっと伝えていただきたいです。（自然との共存）
男性	60代	下田小学校区	・みちのく第2三沢・十和田・下田ICから国道45号へのアクセスが悪い為、八戸方面に抜ける大型トラック等が狭い一般道路を利用するため、道路が悪くなる。また大型トラックが通るとおたがいに注意を払わなくてはならない。広い道路で安全安心ができる道路整備を早期に建設して望ましい。

性別	年齢	居住地区	ご意見・ご提案
男性	60 代	木ノ下小学校区	新興住宅地である北部地域、木ノ下小学校は、住民が増加し、今後も増加が見込まれる割には、北公園があるだけで、公園が少ない。また、道路も未舗装箇所が多く、すぐに水たまりができてしまうことが多い。北部地区は町議会議員が少なく、多くの住民が感じていても、その声は町政に届きにくいとは思いますが、本調査票の問 6 にある内容、特に砂利道の舗装、公園の増設を中心に、行政サービスの一増の向上をお願い申し上げます。
女性	40 代	木内々小学校区	向山方面に歩道を付けて欲しい。道路を歩く子どもやお年寄りがすごく危ない。特に向山、三沢方面へ行く車が結構スピード出ているので、心配。
女性	60 代	木内々小学校区	小・中学生や高齢者のために、町内のバスを有効に使えるように工夫していただければありがたいです。時刻等調べて、活用させていただきます。よろしくお願い申し上げます。
男性	70 歳以上	百石小学校区	マイカーを使えなくなった時の不安がある。もっとバス交通などの利便性を検討して欲しい。（買い物、病院、八戸、三沢などへの交通手段）
女性	60 代	甲洋小学校区	おいらバスはすごく車の無い方や年寄にとっては、大変良いことだと思います。自分も今は運転できていますが、今後の事を考えると利用する事になると思います。これからは台数を増やす予定とかは有りますか。
男性	60 代	木ノ下小学校区	引っ越しして、1 年 3 カ月ぐらいのため、町内の詳細についてよくわかりません。希望 1 木ノ下地区近くに早期郵便局の設置。希望 2 気比神社付近の道路カーブが多い為整備して欲しい。以上
女性	20 代	百石小学校区	子供会など、町内で子供が集まって何か行事をするなど交流がほしい。子供が遊ぶ施設（室内）がほしい。小児科が少ない。保育園は、土曜日は仕事がないと預けられないので、月 1 でも良いので預けてリフレッシュできればうれしい。また、月に 2 回のお弁当、土曜日は毎回お弁当が大変なので、どうにかならないか。保育園もなかなか選んだところには入れず、保育所を増やして欲しい。

性別	年齢	居住地区	ご意見・ご提案
女性	40代	木ノ下小学校区	●木ノ下地区にも、クリニック（内科）町民が行ける、ホームドクターがあれば助かります。●おいらせ病院に産婦人科があれば助かります。個人病院でも良いので、産婦人科は、とても必要だと個人的に思います。（妊婦さん、ママさんのコミュニティは大切です）●公園が遠い。近々に公園があれば助かる。●学校までの歩道を渡るときに、車が停止せずに危ない。●おいらせ町民プールが年間で使えると1年中使えて、町民の健康に繋がると思います！短命県返上の為、もっと、エクササイズできる施設があれば、うれしい！●バスが、十和田観光電鉄が高校までバス停が遠くて、3年間送迎が大変でした、（三本木高校行）冬道で三沢駅や大曲まで行くのは、仕事との兼ね合い大変 子供には希望の高校に行かせてあげたい。子育てする父母に優しい町づくりしてほしい。
女性	10代	甲洋小学校区	歩道が狭く、外灯が少なく夜怖い道があるのでそういう所をどうかしてもらいたい。
女性	50代	百石小学校区	私の住んでいる地域では、水田がどんどん宅地化され住宅が建てられているのですが、駐車スペースだけ土も緑もない住宅が多いです。街の景観や子供達の遊び場として、一定の割合で緑地又は公園を配置する事を推奨してはどうでしょうか？おいらせ町には、下田公園、いちよう公園と大きな良い公園はありますが、身近なところで子供が遊べる空間（公園）を確保する。おいらせ川沿いの緑地スペースも遊びたいと思わせるよう、維持管理をされてはどうでしょうか。お金はかかりますが、人口が増えるおいらせ町が増々発展するために、子育てしたい町を作られると良いと考えます。
男性	40代	木ノ下小学校区	通学路の整備をお願いしたいです。・事故の多い場所に信号機または通学時間に見守りの人がほしいです。・草刈りもやってほしいです。
女性	10代	甲洋小学校区	歩道が狭く、外灯が少なく夜怖い道があるのでそういう所をどうかしてもらいたい。
男性	30代	—	冬期における除雪状況があまり良好でなく、年に1, 2度ぐらい、家の前の道路に車両駐車が出来ない程「わだち」が深くなって数台程スタックしていたので、もし可能でしたら、除雪の頻度を増やして欲しい。

性別	年齢	居住地区	ご意見・ご提案
女性	20 代	木ノ下小学校区	・急速な人口増加により健康増進の為、冬期でも運動出来るよう、北部公民館付近にトレーニング施設（ジム）を設けて欲しい。・飲食店を設置して欲しい。・道の駅おいらせがあっても良いと思う。
男性	70 歳以上	木ノ下小学校区	①小・中学校の通学路の照明が少ないと思う。特に木ノ下中学校付近です。②北地区に早く役場機能をする支所及び郵便局の設置を希望します。最近住宅も増加しております。
女性	70 歳以上	百石小学校区	障がい者でも参加できる地域活動、交流会があれば参加してみたいです。人は色々です。色々な人の事を考えた町づくりになることを期待します。
男性	60 代	木内々小学校区	1. 狭い道路の拡張 2. サーモンパークの整備
男性	50 代	木内々小学校区	学びカレッジをオンライン受講できる様にしてほしい。18 時まで仕事なので、間に合わないことが多い。魅力的な内容なので、オンライン視聴なら車内でも、家族みなでも受講ができる。
男性	30 代	木ノ下小学校区	緑ヶ丘の用水路がある道路がせまい。なくしてほしい。
男性	30 代	木内々小学校区	区画整理や道路を作る為に土地を売って欲しいと町から言われるが必要な分のみ購入して残された半端な土地が農畜もできない売却もできない。町はキレイになるがその意向に協力した人も満足できる対応をしてほしい。美しいだけが町の美化ではない。アスファルトの穴は早急に対応してほしい。
女性	60 代	木ノ下小学校区	子供達は学校へ通学しているのを見ていますが、歩道が無い所が多い。危険だなと感じます。せめて片側だけでも・・・。と思います。役所の移転より先だと思います。
女性	70 歳以上	百石小学校区	防災安全マップについて・・・内水氾らんのハザードマップがほしい。1. いくら雨が降ってもポンプ排水できると理解してもよいのか。2. ポンプ排水にも限界があると思うので自主避難の基準を示してほしい。

性別	年齢	居住地区	ご意見・ご提案
女性	30代	木内々小学校区	歩いて行ける距離に公園ができたらいいな……。と思っています。近所には小さい子たちがたくさんいるのに、公園ができないのが残念です。「公園」までいかなくても、遊べる広場のような場所があると、親としては助かります。
男性	50代	木内々小学校区	サーモンパークの土手の道路の外灯が暗くなっても点灯しない。これから暗くなるのが早くなってきます。通勤、通学の人を通ります。安全のために早期にやっていただければと思います。
女性	30代	木内々小学校区	物価高などで子供のみに現金・クーポン券などの支給するのであれば、働いて納付している世代にもやってほしい。
男性	40代	木ノ下小学校区	●通学路等に設置されている歩道の安全を確保していただきたい。色で分けられているだけだと、そこを平気で走行する車両がいるので歩行者と接触する危険があると感じる。ガードレールやポール、縁石を設置する等、お願いします。●公園内に日陰となる場所を作って欲しい。真夏の公園で遊びは熱中症の危険が高まるため、ベンチの上に屋根や日差しを設置していただきたい。また、ひざ下ぐらいの水深の広い水遊び場があれば、熱中症対策に有効ではないでしょうか。●給食費無料化は大変素晴らしい政策だと思います。子育て世帯を支援する取り組みは今後も続けていただきたいと思います。
女性	30代	木内々小学校区	住んでいる地区の商店が世代交代できず減ってきている中で、大型商業施設でも買い物できるが、おいらバスで500円使っていくより、下田駅周辺にコンビニが欲しい。学生や高齢者にとってとても使いやすくなると思う。ドラッグストアが増えている印象があるが、大型商業施設内だけではなく、その周辺に飲食店がもっと増えてもいいのではないかなと思う。新しい店が増えることで、おいらせ町に人が来て活性化されるのではないかなと思う。若者がおいらせ町に残りたい、住みたいと思うためには、引き付けるものが足りないと思う。
男性	40代	木ノ下小学校区	7月転職のため転居（県外）しました。お世話になりました。子供の出生があり、様々なサポート頂けて助かりました。
女性	70歳以上	百石小学校区	現在では満足しておりますが、免許返納後のバスの不便さを憂慮しております。
男性	20代	木内々小学校区	町議会議員が何をしているのか分からない。情報が検索しても出てこない。

性別	年齢	居住地区	ご意見・ご提案
男性	30 代	百石小学校区	私は子供と一緒にバスケットをして遊ぶことが多いのですが、おいらせ町の体育館は、ほとんど使用しません。理由は照明料が高すぎるためです。私の気軽に、あまりお金をかけずにバスケットができる環境があれば嬉しく思います。おいらせ町の子供はバスケットが上手な子供が多いと思います。おいらせ町から全国大会、プロ、NBA の選手が出たら、とても夢のあることだと思います。町内の子供の体育館の利用料無料、もしくは照明料の無料化のご検討をよろしくお願いします。
女性	40 代	百石小学校区	町で実施されている行事等は広報等で確認し、様々な取り組みが行われているのだと思います。
女性	50 代	—	町役場分庁舎付近の駐車場から道路に出る際、左右からの車が分かりづらいのでミラーを設置してほしいです。道路はすごく狭いのに結構なスピードで左右から車が来ることがあり、また、左右が非常に見えづらいのです。
女性	50 代	木ノ下小学校区	緑ヶ丘のスーパー前の道路に押しボタン信号をつけてほしいです。よろしくお願いします。
男性	50 代	木内々小学校区	町内会班長になった時の、集金やお金に関わる事をやめて欲しい。赤い羽根やその他募金みたいな内容は取立のようになっているので、寄付したい人は役場に持って行くとか何か便利な方法を考えて欲しい。お金の募金などは仕事をしている人にはとても時間が取れなくて大変な事だと思います。
男性	30 代	百石小学校区	◎ひとり親への給付が多いが、子育て世代が増えているのでひとり親だけではなく、子供がいる世帯全体への取り組みを増やすべきだ。◎県内外からの買い物客を増やしたり、利用をしたりしてほしいのであれば、ドラックストアよりも、カフェや大型スーパー、ショッピングモールを増やした方がよい。高齢者対策ではなく、若者向けのイベントや店を増やした方がよい。そのために、カフェの営業やイベントなどに給付する等の対策をした方が若者も人も増やせると思う。
男性	50 代	百石小学校区	①バスと電車の連携がよくない。②バスの路線と時間の設定がよくないと思う。学生の通学時間に合っていないので親の負担が大であり、子供の負担も大きいと思う。
男性	60 代	下田小学校区	除雪対応、積雪 10 cm でも風雪で 10m 以上になる、除雪の対応が必要では。
女性	60 代	木ノ下小学校区	工場のにおい？なのか、肥料のにおい？なのか、外に洗濯物を干せない。

性別	年齢	居住地区	ご意見・ご提案
男性	30 代	木ノ下小学校区	木ノ下中学校の通学路が狭すぎて中学生の下校時間危ない。木ノ下小学校付近の歩道が危ない。木ノ下学区に郵便局がほしい。
女性	50 代	甲洋小学校区	ビジネスホテルがあったらいいなあと思います。幼稚園ママ達が集う場所とかを海側（一川目・二川目方面）へ作って欲しい。（読み聞かせなど）代行タクシーもあって欲しい。
女性	50 代	甲洋小学校区	町内放送のイントネーションが変な時があります。間違いではないかもしれませんが、聞きづらかったです。火災の放送で「目標×××」と、建物名を言うと、その建物が火事になっていると勘違いする人がよくいます。言い方を工夫してみては？
女性	30 代	木ノ下小学校区	近場に公園がありません。三沢市のように小さい子でも遊べる遊具ありの公園を作って行ってほしいです。歩いて行ける距離に走り回れるようなところがおいらせには少ないと思います。
男性	70 歳以上	木ノ下小学校区	墓問題について 墓を作った子供たちに負担をかけたくないと思っています。町営の協同墓地を作り永代供養出来る様お願いしたいと思っています。人口が増えること良い事思っておりますが老後の墓問題について町として取り組んでももらいたい。
女性	30 代	百石小学校区	道路整備（338号線）してほしい。 アスファルトがへこんでいるので。
男性	60 代	甲洋小学校区	主要道路以外の町道の雑草が伸びている箇所が非常に多い。 町外の人が見たらどう思っているか。アンケートの意見が外にも出ていると思いますが、意見を生かしてほしい。
女性	40 代	木ノ下小学校区	緑ヶ丘の水路わきの通路を（歩行者分）確保してほしい。
女性	60 代	木ノ下小学校区	下水道を通して下さい。何年待っても工事が行われず役場に問合せたところ、下水道の計画が中止になったと言われました。 下水道の計画の再開を希望します。
女性	70 歳以上	百石小学校区	年金生活なので生活がくるしい
男性	20 代	木ノ下小学校区	・町の電灯が暗いので、もう少し明るくしても良いと思う。・冬場の夜の、除雪車の音が大きいので音量を抑えてほしい。（除雪車の音が大きくて寝れないときもあった。）・5000 円分の商品券をくれたことはとてもありがたかった。また機会があればやってほしい。
男性	50 代	木ノ下小学校区	町道等、特に、通学路の道路の白線が全く消えて見えない箇所がかなりあります。ドライバーの一時停止義務意識の低い方が多く危ないです。将来、維持管理にかかる物より命を最低限守る歩道、白線の方へ予算をかけて下さい。

性別	年齢	居住地区	ご意見・ご提案
男性	30 代	木内々小学校区	・プレミアム商品券の販売を実施してほしい。（近隣市町村で実施しているところがあり、おいらせ町はやらないのか？という声をよく聞く）・町内会の集まり、イベント等は年配の方がメインで多く集まっているイメージがあり、参加しよう、してみようという気にならない。若い世代や世代別の集まりの機会を作ってみては？ 独身の集まり、小さい子がいる家の集まりなどがあってもいいのかなと思う。
女性	50 代	下田小学校区	光熱費、物価の上昇に伴い家計が大変のは子供がいる世帯だけではありません。どの世帯も大変です。町民平等でお願いします。
男性	60 代	木内々小学校区	横断歩道の白線が消えている又は薄く見えにくくなっているところが多いです。
男性	60 代	木ノ下小学校区	・町内に設置してあるゴミ箱が小さいので大きい箱にしてもらいたいです。 ・家の庭の芝生にネコのフン害がひどくて困っています。ネコも犬と同じに登録制にしてはどうでしょうか？
女性	50 代	木内々小学校区	栄養指導など健康に関する話ができる所がほしい
女性	40 代	百石小学校区	分庁舎でも、本庁舎のように、全ての手続きができるようにしてほしいです。高齢者にとっても、とても不便だと思います。
男性	60 代	百石小学校区	・街灯が切れているので電球を交換してほしい。・犬のフンが道路又は歩道に放置されている。
女性	70 歳以上	木ノ下小学校区	・活力が弱い ・街をキレイに特に道の草が
男性	70 歳以上	木内々小学校区	側溝を整備してもらいたい。
女性	70 歳以上	下田小学校区	・給食費無料化はどうか？と思う（せめて何割かぐらいは払わせた方が良くと思う）・もっと魅力的なお店を入れてほしい。・北部の方にも銀行の ATM がほしい。

性別	年代	小学校区	ご意見・ご提案
女性	40 代	木内々小学校区	・子供がもっと遊べる場所を作って欲しい。公園も熱いと遊びに行けないし、雨の日も遊べず…。室内で遊べる所があると助かります。あつい日も水遊びができる所が欲しい。 ・子供に習い事させたいと思ってもする所がなかったり、どこでやったりしているかも分からない。学校終わりに行けたり、できる所にあたりしてくれれば、利便性があってよいと思う。 ・昔ながらの料理というか、味噌づくりや、発酵食品作りとか今もやっているとは思いますが、もっとやってほしい。今流行のものもいいけど、昔ながらの食材とか作ってカフェとかあったらいいのと思います。老人会でやるとか そんな。レシピとかあればすごく良いなと。 ・子どもの発達障害とかグレーゾーンの子達の相談場所が分からない。特にグレーゾーンの子の。勉強ができない子やれない子とかどうしたらいいのか、相談する所があったとしても、日にちとか時間とか合わないとか相談できず…時間制限とかあればちゃんと相談できない。
男性	30 代	木内々小学校区	地元には仕事がないため常に出張している。この状態で地域活動は到底無理。土曜の夜帰宅し、月曜の朝（早朝）出張先へ向かう日々。あと祭りですが一つの町に祭りが二つは多いと思う。合同開催にして一回で終わらせたらどうか？
男性	60 代	木ノ下小学校区	まちづくりの課題とありますが課題には必要課題と要求課題の二つがあります。前者の課題は、すぐ解決する課題、後者は当面要求すればいずれは解決する課題です。必要と要求を各種施策に位置付けて町民に理解される広報活動が必要と考えます。 調査はあくまでも調整運営の指針です。調査したらその実現に向けた町政の行政施策が盛り込まれてその課題解決に向けた実績が実感できることが大切です。是非その取り組みに期待し、切望しております。

性別	年代	小学校区	ご意見・ご提案
—	70 歳以上	木ノ下小学校区	私の地区は下水道が通っていません。将来的には是非必要と思っています。
男性	60 代	木ノ下小学校区	私は毎朝ウォーキング（荒天、積雪及び路面凍結時を除く。）をしているのですが、そのコースの歩道等にいつも同じ種類のアルミ缶が捨てられています。多分、同じ人物が同じ時間帯に捨てているものと思われます。その都度、私が回収しています。その他、タバコの吸殻、マスク、レジ袋が落ちています。各人のモラルが問われるのは勿論ですが、何とかならない物でしょうか。
女性	40 代	木ノ下小学校区	子供の遊び場（室内）が少ないのもっとあればいいのと思う。
女性	50 代	木内々小学校区	町内会の参加は町役場からもっと入会するよう働きかけて欲しい。若い世代がこれだけ住んでいるのに入会していない人が多いと、役割が増えて大変になる。あちこちの町内の班から声が聞こえてくる。
男性	30 代	百石小学校区	小児科や整形など専門医が少ない。物価高による家計補助等（商品券など）。エアコン設置補助金等。遠方の高校へのバス運転本数増加やコース増加。
女性	40 代	木ノ下小学校区	ペットも入れる公園を作ってほしい。公園自体が足りない。
男性	30 代	百石小学校区	雨や雪の日でも小さい子が遊べる屋内施設が必要。
男性	50 代	木ノ下小学校区	町道が狭い、子供の通学路が危ない。
女性	70 歳以上	百石小学校区	仕事を持っているので、すべての活動に参加していない。行政活動にも関心なし。ごめんなさい。
女性	50 代	木ノ下小学校区	町内の街灯が数十年前から LED の街灯に変えられましたが、あれは下側しか照らしてくれなく周りが暗いため、学生などが帰宅時に危なく全く防犯にならないと思います。以前の街灯に戻し明るいところを帰宅できるようにしてほしい。
女性	20 代	木内々小学校区	役場近くの踏切に設置されていた注意喚起用の信号が無くなって、事故は無いものの一時停止しない車が増え、上手なゆずり合いができず、危ない経験をする車が増えたように感じます。可能であれば、もう一度設置していただければ怖い思いをしなくてもよくなるのでは…と思います。
女性	10 代	百石小学校区	・小さい子どもがいる人たちがばかりが、手厚いと思う。私たち新卒の社会人だって生活は大変です。おいらせ町は若い人が、少ないのだから、もう少し若い世代や親世代（41 代から）を大事にすることも大切なんじゃないかと思う。

性別	年代	小学校区	ご意見・ご提案
女性	60 代	木内々小学校区	・道路のアスファルトのひび割れがひどいので、全体をキレイに直してほしい。・雨が降ると水たまりがあちこちにできて車が汚れる 排水溝の整備をすすめてほしい。・住宅街のジャリ道を舗装してほしい。
女性	40 代	百石小学校区	・新しい家が増えてきて、子育て世代が増えているように感じますが、小さい子どもが気軽に安全に安全に遊べる所がない。水遊びができる所もほしい。・プールを温水に、遊び心のあるプール施設にしてほしい。・川が多いので子供の安全が守られるようにしてほしい。・スピードを出している車が多く、通学があぶない。安全な道路にして、一人で登下校できるようにしてほしい。・子供が遊べる公園の数を増やしてほしい。まわりにまったくない。・雨でも遊べる施設がほしい。・歩道や信号の再確認。・災害について、学校、保育園等で親が仕事の際、安全が守られるのか？すぐに高台にルート確認、間に合うのか？数はすくなくないか？・町内のニュースや、不審者、事故、災害などすぐに確認できるアプリを作成してほしい。・産婦人科がない。